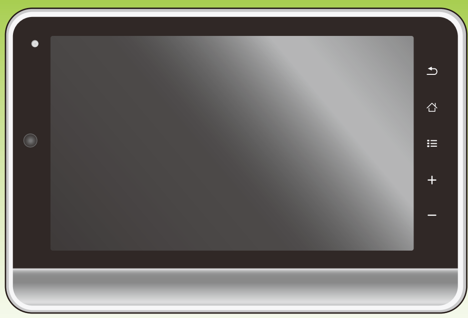
VIERA
ビエラ・ワンセグ

Panasonic

取扱説明書 詳細操作編
マルチメディアタブレット

品番 SV-ME1000



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（取扱説明書 基本操作編）を必ずお読みください。**

Bluetooth® dlna CERTIFIED™ SDXC™ Wi-Fi CERTIFIED Wi-Fi PROTECTED SETUP

困ったときは？

こんな表示が出たら　：190 ページ
故障かな !?　：191 ～ 197 ページ
Q&A（よくあるご質問）：198 ～ 199 ページ

水のかかるところでご使用の前に

9 ～ 11 ページを必ずお読みください。

最新のサポート情報は、下記サポートサイトでご確認ください。

http://panasonic.jp/support/

VQT4J75-5

Feature とくちょう

お風呂、リビング、寝室でゆったりと



1seg TV

ワンセグ

テレビ（ワンセグ放送）を見たり、録画したりできます。

37 ページ

SNS

SNS

ソーシャル・ネットワーキング・サービスを利用できます。

116 ページ

DIGA&VIERA

お部屋ジャンプリンク

お部屋ジャンプリンク対応の DIGA※1 や VIERA※2 と無線 LAN 接続して楽しめます。

59 ページ

※1 DIGA（ディーガ）当社製レコーダー

※2 VIERA（ビエラ）当社製テレビ

DLNA

DLNA

パソコンなどの DLNA 対応機器と接続して、動画などを楽しめます。

67 ページ

Browser

ブラウザ

インターネットを楽しめます。

117 ページ

YouTube

YouTube

世界中から投稿された動画を視聴できます。

125 ページ

e-books

電子書籍

電子書籍や電子雑誌を楽しめます。

Internet radio

ネットラジオ

インターネットを通じてラジオ音声を聴けます。

Play Store

Playストア

アプリケーションを追加できます。

149 ページ

Feature とくちょう

recipe services



人気のレシピサイトも
簡単に利用できます。

recipes



たくさんのレシピを
見ることができます。

1seg TV



37 ページ

kitchen tools



キッチンタイマーなど
料理に役立つツールを
利用できます。

shopping



お買いものをサポートする
アプリケーションを
利用できます。

DIGA&VIERA

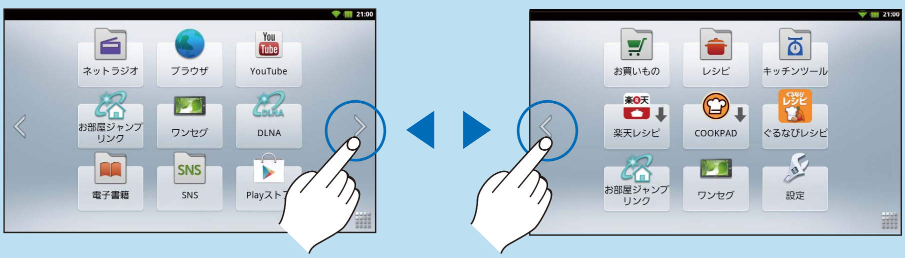


59 ページ

キッチンで 料理を楽しく



ホーム画面の切り換え方



目次

準備

基本の操作

ワンセグ放送を楽しむ

DLNA 対応機器と接続

再生ファイルの準備

写真を楽しむ

ビデオ・音楽を楽しむ

インターネットを楽しむ

便利な機能

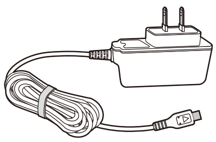
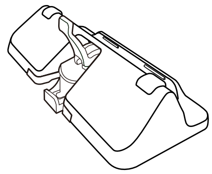
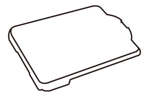
無線 LAN 接続

各種設定

その他

付属品

付属品をご確認ください。
記載の品番は、2012 年 4 月現在のものです。変更されることがあります。

AC アダプター （RFEA509J） 	**スタンド** （スタンド本体 RFA3429、吸盤 RFA3430） 	**スタンド補助板** （RFE0252） 
本機はリチウムイオン充電式電池を内蔵しています。		

● 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。

CLUB Panasonic
Pana Sense

付属品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でお買い求めいただけるものもあります。

詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。
http://club.panasonic.jp/mall/sense/

携帯電話からもお買い求めいただけます。
http://p-mp.jp/cpm/

まずお読みください

記録内容の補償はできません

- 本製品におけるデータの破損につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品および内蔵メモリーや SD カードの不具合で記録されなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。
- 故障や修理などによる内蔵メモリーのデータ消失に備えて、日常的にパソコンやSDカードなどにデータのバックアップをとることをお勧めします。

アプリケーションについて

- アプリケーション（本製品にプリインストールされているものを含む）、およびこれに関連するサービス、コンテンツ等（以下、「アプリケーション等」という）は、各サービス提供会社が提供、運営しているものであり、サービス提供会社の都合により、予告なく変更や終了することがあります。また、アプリケーション等の変更により、本製品で使用できなくなる場合があります。アプリケーション等の変更や終了にかかわるいかなる損害、損失に対しても当社は責任を負いません。
- 万一、アプリケーション等に起因して、動作不良が生じた場合、その他お客様または第三者が損害を被った場合、またはアプリケーション等の全部または一部が本製品で利用できない場合においても、当社では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- アプリケーション等についての不具合、ご質問等は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- Google Play からのアプリケーション等の購入および返金等については、当社では一切対応できかねますのであらかじめご了承ください。
- アプリケーション等のインストールまたは更新は、安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。ウイルスへの感染やデータの破壊などが起きる場合があります。また、音量などの設定が変更され、大音量になることも想定されますのでお気をつけください。
- アプリケーション等によっては、インターネットに接続し、自動で通信を行うものがあります。インターネット接続の方法によっては、通信料金が高額になることも考えられますのでお気をつけください。
- 万一本機を紛失した場合は、SNS アプリケーションやネットショッピングなどを他の人に利用されないように、パソコンより各種サービスアカウントのパスワードを変更してください。
- SD カードをデータの保存先に選択して、実際に SD カードに保存できるアプリケーションは、「お部屋ジャンプリンク」、「フォトフレーム」、「DLNA」、「ワンセグ」、「フォトレシーバー」、「LUMIX CLUB PicMate」です。それ以外のアプリケーションでは内蔵メモリーのユーザー領域に格納されます。（任意のフォルダー等を選択できるアプリケーションはこの限りではありません）

次のページに続く

本書内の表記とイラストについて

- 本書では、本機で使用できるカード（P203）を**「SD カード」**と記載しています。
- 本書内の製品姿図・イラスト・画面などは実物と多少異なりますが、ご了承ください。
- お使いのファームウェアのバージョンにより、本書で記載の画面と異なる場合があります。

アプリケーションの名称、アイコン、内容およびサービスは予告なく変更または終了されることがあります。本書の記載と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本書の見方（本機で見る場合）

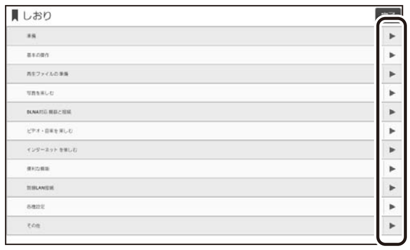
画面を上下にフリックすると、表示がスクロールして前後のページを見ることができます。
画面をタップすると、以下の操作アイコンが表示されます。
（表示されるまで数秒かかる場合があります）

シークバーから探す
左右にドラッグすると、目的のページへ素早く移動できます。



キーワードで検索する
キーワードを入力して「検索」を選ぶと、入力したキーワードを含むページへ移動します。

しおりから探す
しおりとは、本書のタイトル部分をリストにした目次のことです。見たいタイトルを選ぶと、該当するページが表示されます。
右端の「▶」を選ぶと、目次の詳細タイトルが表示されます。



GPS について

- 次のような場所や状況では GPS 衛星からの電波を正しく受信できないため、測位できなかったり、測位に時間がかかったり、実際とは誤差のある位置を表示する場合があります。
  - 屋内、地下
  - ビルの近くや谷間
  - 高圧電線の近く
  - 大雨、雪などの悪天候
- 初めて測位するときやしばらく GPS を使用していなかった場合は、**電波の受信状態が良くても測位成功までに 2 ～ 3 分かかります。**
- GPS 衛星の位置は刻々と変化していますので、測位する場所や状況により、正しく測位できなかったり、誤差が生じる場合があります。

防水について（ご使用前に必ずお読みください）

本機は、JIS C 0920（IEC 60529）「電気機械器具の外郭による保護等級（IP コード）」のIPX6/IPX7 相当の防水仕様となっています。

IPX6/IPX7 について

IPX6（噴流に対する保護等級）

常温の水道水にて、機器から約 3 m 離れて、内径 12.5 mm のノズルであらゆる方向から約 100 L/ 分の水を 3 分以上注水したあと、機器の機能が動作することに対応しています。

IPX7（浸水に対する保護等級）

常温の水道水にて、水深 1 m に機器を静かに沈め、30 分間放置して取り出したあと、機器の機能が動作することに対応しています。

本機の防水対象液体

対応	真水、水道水、温水
非対応※	石けん水、シャンプー、入浴剤、洗剤、温泉水、プールの水、海水

※ 非対応の液体につけないでください。

水のかかるところ（浴室や台所など）で使用するときはカードふたと端子ふたをしっかり確実に閉じて、以下のことをしないでください

- **AC アダプターを接続して使用しない**
  ぬれた手などで触ると感電のおそれがあります。
- **ヘッドホンを接続して使用しない**
  接続部から水が入り故障の原因になります。
- **SD カードを入れたり交換したりしない**
  水滴が付いて端子がさびるなど、故障の原因になります。

カードふたと端子ふたをしっかり閉じていても以下のことをしないでください

- **故意に水の中や湯ぶねの中などに入れたり、水中で操作しない**
  誤って湯ぶねに落とした場合は、すぐに拾って柔らかい布でふいてください。
- **石けん水やシャンプーなどの液体をかけない**
  誤ってかかった場合は、速やかに洗い流し、柔らかい布でふいてください。
  ① 常温の水道水を弱めの水量にして洗い流してください。（洗剤で洗わないでください）
  ② ドライヤーなどの熱風で乾かさないでください。
- **浴室など湿気の多い場所に放置しない**
  使用後は、柔らかい布で水滴をふき取り、浴室から持ち出して室内に置いてください。
- **サウナで使用しない**
- **寒い屋外から急に浴室に入れて使用しない**
  本機が冷えた状態で、浴室など湿度の高い場所に移動させて使用したときは、つゆつきが起きて本機内部に水滴が付くことがあり、故障の原因になります。

次のページに続く

防水性を保つには、以下のことに気をつけて取り扱ってください

- **本機を落としたり、ぶつけたり、強い圧力をかけない**
  本機が変形や破損し、防水性が保てなくなります。
- **スピーカーの穴を先端のとがったもので押さない**
  スピーカーが破損し、防水性が保てなくなります

カードふた / 端子ふたの取り扱いについて

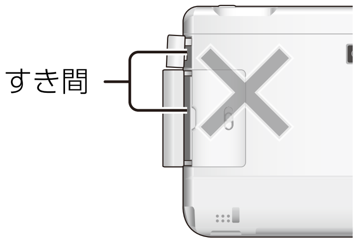
ふたをしっかり確実に閉じてください。

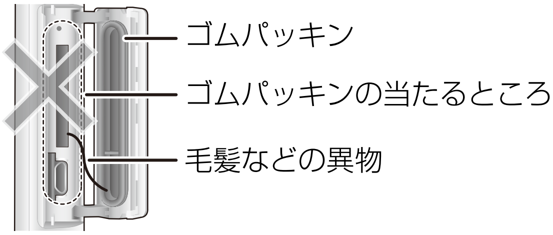
ふたが開いたまま使用すると、本機内部に水が入り故障します。

以下の場合も内部に水が入り故障します。

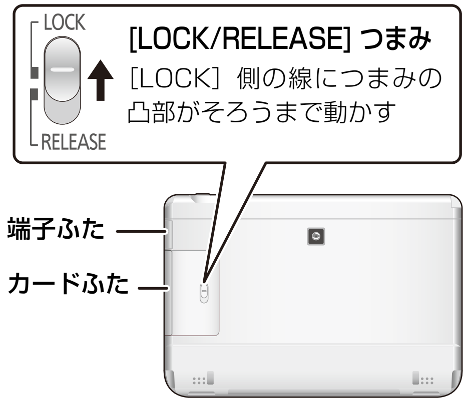
① ふたが完全に閉じられておらず、すき間がある

② ゴムパッキンやゴムパッキンの当たるところに毛髪、糸くず、砂、ほこりなどの異物が付着したまま閉じている





- カードふたには［LOCK/RELEASE］つまみを備えています。ご使用前に必ず［LOCK/RELEASE］つまみの凸部が［LOCK］側の線とそろっていることを確認してください。
- ゴムパッキンにひび割れや変形がある場合は、そのまま使用しないでください。
- **手がぬれた状態や本機に水滴が付いたままでふたを開けたり閉めたりしないでください。**
  水滴が付いて端子がさびるなど、故障の原因になります。



防水性を維持するため、2年に1度はゴムパッキンなどの防水に関する部品の交換（有料）をお勧めします。

次のページに続く

水のかかるところでご使用後のお手入れ

- 本機のスピーカー部およびマイク部に水がたまり、音が小さくなったり、ひずんだりする場合があります。
- 本機をしっかり持ち、軽く数回振って水を抜いてから、乾いた柔らかい布で本機をふいてください。
- 寒冷地で、水滴が付いたまま放置しておくと凍結し、ふたが開かなくなるなどの原因になります。
- その他のお手入れについては200ページをお読みください。

万一、本機に水が入った場合は使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障の場合は保証対象外となります。なお、付属のACアダプターは防水仕様ではありません。

各部の名前

電源ボタン［•DISP/▬POWER］



動作表示ランプ
充電中のみ点灯します。（P18）



明るさセンサー

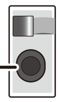
フロントカメラ（レンズ部）

操作パネル

⮌	**戻るキー** メニュー設定時などに押すと、ホーム画面に戻るまで前の画面に戻ります。
⌂	**ホームキー** ホーム画面を表示します。（P22）
☰	**メニューキー** 表示中の画面で利用できるメニューを表示します。
＋ －	**音量キー** 音量を調節します。（P36）

タッチパネル / 液晶モニター
本機のタッチパネルは圧力を感知するタイプです。反応しにくいと感じるときは少し強めに操作してください。

ヘッドホン端子
（∅3.5 mm ステレオミニジャック）



- 当社製ストレート型プラグのインサイドホンのご使用をお勧めします。それ以外をご使用になると、接続できなかったり外れやすい場合があります。
- マイク付きヘッドホンはご使用になれません。

端子ふた

マイク

ワンセグアンテナ



バックカメラ（レンズ部）

カードふた

ロックつまみ [LOCK/RELEASE]（P10）

スピーカー（音孔）

リセットボタン［RESET］
電源の切 / 入ができないなど本機が正常に動作しないときなどに、クリップのようなものを使って押してください。



カード挿入部（P15）

DC 入力端子（P17）/ USB 端子（P84）

製造番号について
カードふたを開けたところに記載されています。

SER. NO XX年製
XXXXXXXXXXX

スタンドの使い方

スタンドを使うと、本機を手で持たずにテレビなどを見ることができます。

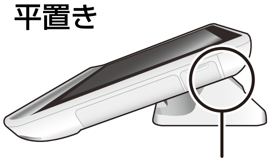
横置き



縦置き



平置き

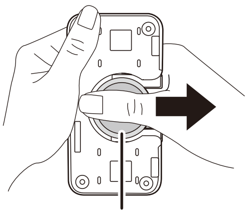


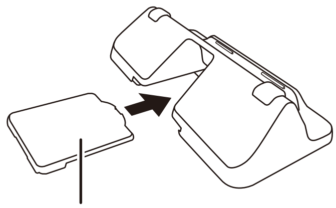
本機背面がスタンド上部の滑り止めに接するように
スタンドに載せてください。

- 縦置き時は安定を保つため、付属の吸盤かスタンド補助板を取り付けてご使用ください。

スタンド補助板

方向を確かめてスタンド本体の溝に差し込む
（吸盤は取り外しておく）



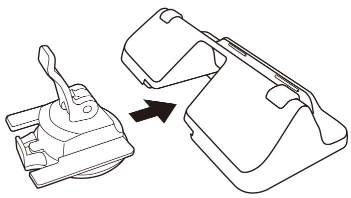


吸盤で固定する

浴室など滑りやすい場所では、吸盤で固定してお使いください。

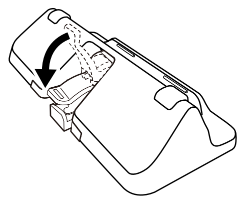
1 **スタンド本体に吸盤を取り付ける**

- 方向を確かめてスタンド本体の溝に差し込んでください。
- お買い上げ時はスタンドに吸盤が取り付けられています。

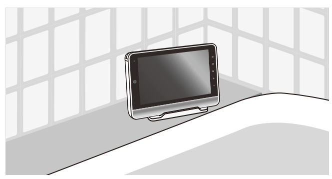


2 **スタンドを水平なところに置き、吸盤レバーを矢印の方向に下げて固定する**

- 吸盤レバーを下げる前に、吸盤部分が密着するようにスタンドを固定する場所に押し付けてください。
- 吸盤レバーを下げたあと、しっかり固定されていることを確認してください。



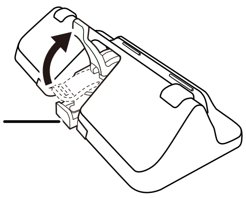
水のかかるところで使用する場合は、本機のカードふた / 端子ふたを確実に閉じておいてください。



次のページに続く

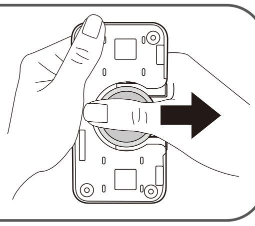
取り外す

① 吸盤レバーを上げる
② 吸盤のつまみを持って外す



- 必ず吸盤レバーを上げてください。吸盤レバーが下がったままで外そうとすると、スタンドが破損するおそれがあります。

吸盤が固定できない場所で使う場合や、固定する必要がない場合は、吸盤をスタンド本体から取り外してご使用ください。



お知らせ

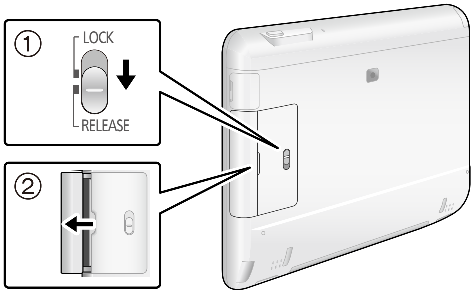
- スタンドは以下の使い方をしないでください。本機やスタンドが外れて落下し、本機が破損したり、けがをするおそれがあります。
  - 壁などの垂直面や傾斜面に固定して使用しない
  - テーブルなどの端に設置しない
  - 本機をスタンドに載せたまま持ち運ばない
  - 凹凸のあるところに設置しない
  - 頭より高いところに設置しない
  - 車のダッシュボードの上に設置しない
- スタンドを吸着させた状態で回転させないでください。スタンドが破損するおそれがあります。
- 本機を操作するときは、本機を手で支えながら操作してください。
- 吸着が悪くなった場合は、吸盤部分についたほこりなどを水で洗い流し、軽くふいてから設置してください。
- 浴室など湿気の多いところで使用したあとは、浴室から持ち出し室内に置いてください。
- 長期間使用しないときは、吸盤レバーを上げて吸着を解除してください。

SD カードを入れる / 取り出す

1 カードふたを開ける

① [LOCK/RELEASE] つまみを [RELEASE] 側へ動かす

② カードふたを引き出し、開ける



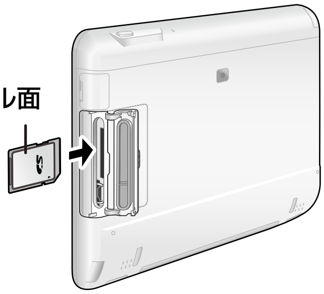
2 SD カードを入れる（取り出す）

入れるとき

SD カードの向きに気をつけて、「カチッ」と音がするまでまっすぐ奥まで入れてください。

取り出すとき

SD カードを「カチッ」と音がするまで押し、まっすぐ引き出してください。



本機を使用中に SD カードを取り出すときは

本機を操作していないときや、スタンバイ状態でも、バックグラウンドで SD カードにデータの書き込みが行われている場合があります。データの消失や SD カードの破損を防ぐため、SD カードを取り出す前に必ずマウント（読み書き可能状態）を解除してください。

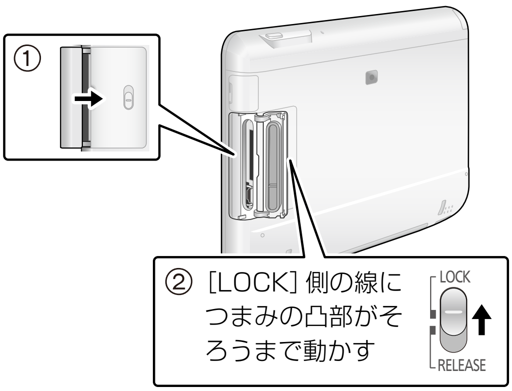
☞「SD カードのマウントを解除する」（P177）

3 カードふたを閉じる

① カードふたを閉じ、まっすぐ押し込む

② [LOCK/RELEASE] つまみを [LOCK] 側へ動かす

- カードふたが確実に閉じているかを確認してください。



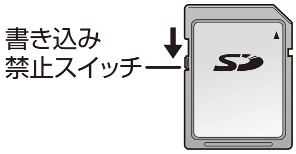
次のページに続く

microSD カード /miniSD カード

microSD カードや miniSD カードは、専用のアダプターに装着してから本機に入れてください。

SD カードの書き込み禁止スイッチ

スイッチを［LOCK］側にしておくと、SD カードへの書き込みやデータの消去、フォーマットはできなくなります。



お知らせ

- データの転送中や再生中など SD カードへのアクセス中は、SD カードを取り出さないでください。SD カードの内容が破壊される場合があります。取り出す前に必ずマウント解除の操作をしてください。（P177）
- SD カードをご購入後初めて使用される際は、本機で SD カードをフォーマットすることをお勧めします。（P178）
- ぬれた手で SD カードを持ったり、水のかかるところで SD カードの出し入れをしないでください。
- 本機に水滴が付いているときは、水滴を柔らかい布でふき取ってから SD カードを出し入れしてください。

電源の準備をする

本機はACアダプターを電源として使用したり、ACアダプターを使って充電することができます。
- AC アダプターを電源として使用する場合でも、内蔵されている電池があらかじめ充電されていないと、すぐにはご使用いただけないことがあります。

AC アダプターを本機の電源として使用する

AC アダプターを使用すると、電池残量を気にせず長時間連続して使用できます。

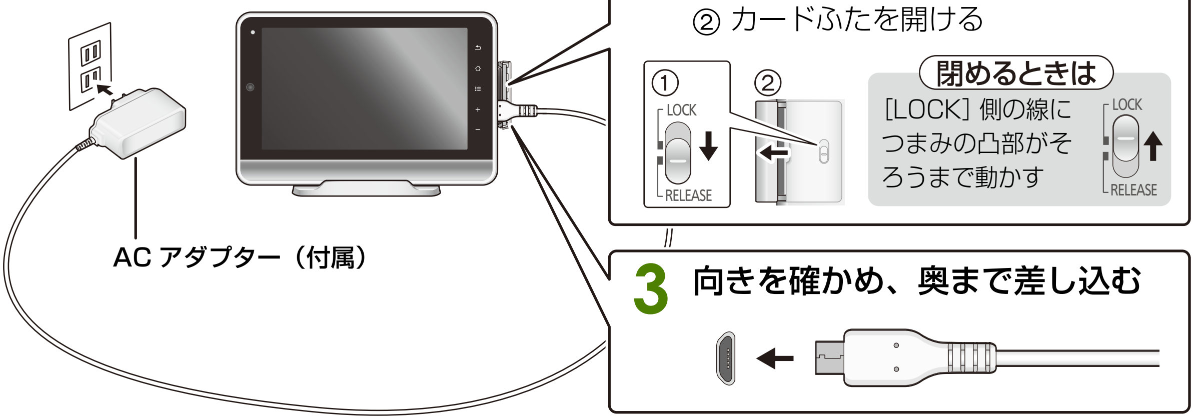
1 AC アダプターをコンセントに差し込む

2 カードふたを開ける

① [LOCK/RELEASE] つまみを [RELEASE] 側へ動かす
② カードふたを開ける

閉めるときは
[LOCK] 側の線につまみの凸部がそろうまで動かす

3 向きを確かめ、奥まで差し込む



本機に水滴が付いているときは
本機に水滴などが付いた状態で AC アダプターを接続しないでください。この場合、柔らかい布で水滴をふき取ってから電源の準備をしてください。

お知らせ
- AC アダプターは本機専用です。他の機器に使用しないでください。また、他の機器の AC アダプターを本機に使用しないでください。
- ぬれた手で AC アダプターを接続したり、水のかかるところで AC アダプターを使用しないでください。

次のページに続く

充電する

お買い上げ時、充電式電池は充電されていませんので、充電してからお使いください。

- **本機はリチウムイオン充電式電池を内蔵しています。製品廃棄のとき以外は取り外さないでください。**

電源を切った状態で AC アダプターに接続する（P17）

- 画面が点灯し、Panasonic ロゴが表示されたあと、充電開始を表す電池アイコンがアニメーション表示されます。数秒後、画面は自動的に消灯します。
- 電池が十分に充電されている場合、画面は点灯しません。

☞「電源を切る」（P19）
☞「充電の設定をする（エコ充電）」（P169）

充電中は
動作表示ランプが点灯します。
充電が完了すると
動作表示ランプが消灯します。



充電時間と充電回数

	通常充電	エコ充電（P169）
充電時間※	約 3 時間 30 分	約 4 時間
充電回数	約 500 回	通常充電時の約 2 倍

※ 周囲温度 25 ℃、電池を使い切った状態で、電源「切」状態で充電時

スタンバイ時または本機使用中の充電について

スタンバイ（画面消灯）状態または本機を使用中でも充電は行われますが、本機の動作状態によって、充電が完了するまで時間がかかったり、充電が完了しなかったりすることがあります。
また、複数のアプリケーションを同時に連続して使用すると、充電中でも電池残量が減り続け、電源が切れる場合があります。

充電中の電池残量表示（P31）

「　」：充電中　　「　」：充電完了

お知らせ

- 電池残量を使い切らなくても、継ぎ足し充電が可能です。
- 充電は周囲温度 5 ℃～ 35 ℃で行ってください。
- 長期間使用しなかった場合、充電開始後数分間、電源を入れられないことがあります。

電源を入れる / 切る

電源を入れる

[●DISP/▬POWER] ボタンを画面に Panasonic ロゴが表示されるまで押したままにする



- Panasonic ロゴが表示されてからホーム画面（P22）が表示されるまでに数十秒かかります。

初期設定について

お買い上げ後初めて電源を入れたときは、初期設定画面が表示されます。「取扱説明書 基本操作編」に従って設定してください。

スタンバイ状態にする

本機をしばらく操作しないときなどに、電源は入れたまま画面を消して電池の消耗を抑えます。

[●DISP/▬POWER] ボタンをポンと押す

■ **スタンバイ状態から復帰するには**

[●DISP/▬POWER] ボタンをポンと押す

電源を切る

電源を完全に切り、電池の消耗を抑えます。

1 **[●DISP/▬POWER] ボタンを確認画面が表示されるまで押したままにする**

2 **確認画面で「OK」を選ぶ**

お知らせ

- 電源を切った場合、次に電源を入れるとホーム画面が表示されるまでに数十秒かかります。
- ワンセグ録画中に電源を切らないでください。録画内容が失われるおそれがあります。
- 電源が切れていると、予約録画（P46）や自動転送（P77）などのタイマー動作は実行されません。
- お買い上げ時の設定では、本機が AC アダプターに接続されていないときにスタンバイ状態になると、節電のため無線 LAN 接続が切れます。スタンバイ状態で「お部屋ジャンプリンク」の自動転送をしたい場合は、AC アダプターを電源として使用するか、「Wi-Fi のスリープ設定」（P154）を「スリープにしない」に変更してください。

タッチパネルの操作

本機は画面（タッチパネル）に直接指で触れて操作します。

タップする

画面に触れて離す操作です。

アイコンや項目名などを選ぶときに使います。

- 選びたいものの中心部をタップしてください。
- タップしたものと違うものが選択されたり、反応しない場合などは、設定画面からタッチパネルの調整をしてください。（P186）



長くタッチする

画面に長く触れる（約 1 秒以上）操作です。

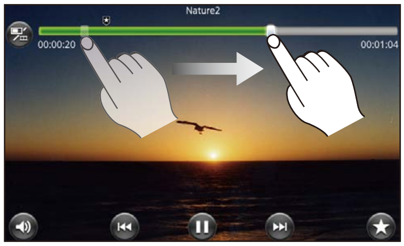
アイコンを移動できる状態にしたり、サブメニューを表示させたりするときに使います。



ドラッグする

画面に触れたまま指を動かす操作です。

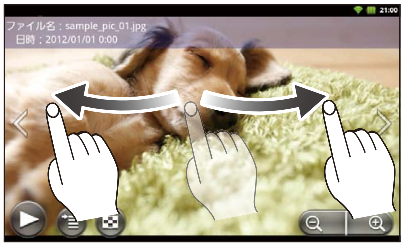
音楽やビデオの再生中に表示されるシークバーを動かすときなどに使います。



フリックする

画面を上下または左右にはらう操作です。

再生中の写真をスキップさせたり、画面を素早くスクロールさせたりするときに使います。



ピンチアウト / ピンチインする

**2本の指で画面に触れたまま、
指の間隔を広げる / 狭める操作です。**

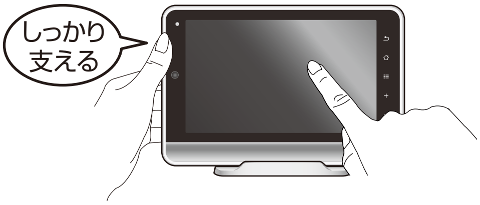
画面上の表示を拡大 / 縮小するときなどに使います。

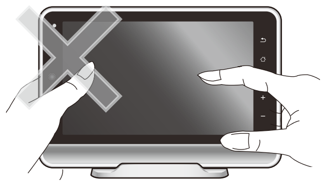


次のページに続く

お知らせ

- 本機のタッチパネルは、指の圧力を感知する方式です。市販の画面保護シートを貼って使用している場合や反応しにくいと感じるときは、**少し強めに操作してください。**
- 市販の画面保護シートをご使用になる場合は、その注意書きに従ってください。（画面保護シートの種類によっては、視認性や操作性が損なわれる場合があります）
- スタンド使用時は本機が倒れないよう片方の手で支えながら操作してください。
- 本機を支える手が画面（タッチパネル）を押さえていると、タッチパネルは正常に動作しません。





- 先のとがったものや硬いもので押さないでください。
- 爪を立てて操作しないでください。
- 画面（タッチパネル）が指紋などで汚れた場合は、電源を切るかスタンバイ状態にしてから乾いた柔らかい布でふいてください。
- 画面（タッチパネル）を強い力でこすったり、押したりしないでください。
- 3 点以上の同時操作には対応していません。

画面の向きについて

本機は横向きまたは縦向きで使用できます。本機の向きに合わせて自動的に画面の表示が回転します。

- 本書では主に横向きの状態で説明しています。縦向きの場合、画面のデザインやボタンの配置などが本書の画面写真と異なることがあります。



お知らせ

- 表示中の画面によっては、一定の向きにしか対応していない場合があります。
- 自動回転しないように設定することもできます。（P164）

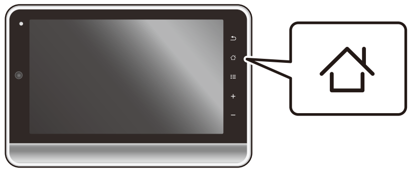
ホーム画面からの基本操作

すべての操作の起点となるのがホーム画面です。ここからアイコンを選んで、さまざまなアプリケーションを使うことができます。

準備　●電源を入れて、画面を点灯させておく（P19）

1 本機の [⌂] を押す

ホーム画面が表示されます。



2 アイコンを選ぶ

■元の画面に戻るには

戻りたい画面になるまで本機の [↩] を押す



ホーム画面

アイコンの種類（例）



アプリケーション（例：ブラウザ）

タップするとアプリケーションが起動します。

- 「⬇」が表示されているアプリケーションは、初回起動時に最新版のダウンロードとインストールが必要です。（P24）



フォルダー（例：SNS）

複数のアプリケーションのショートカットが収納されています。タップしてフォルダーを開き、使用したいアプリケーションのアイコンを選びます。

- フォルダーを閉じるには、フォルダーのタイトル部分をタップするか、本機の［↩］を押します。

次のページに続く

ホーム画面を切り換える

利用シーンに合わせて使い分けられるよう、3 つのホーム画面が用意されています。

「＜」「＞」をタップして画面を切り換える

- 画面を左右にフリックして切り換えることもできます。



ホーム画面 1　　ホーム画面 2　　ホーム画面 3

ホーム画面 1		
ショートカットやウィジェットなどを配置して、自分だけのホーム画面を作れます。（P157）		
ホーム画面 2		
ネットラジオ	ブラウザ（P117）	YouTube（P125）
お部屋ジャンプリンク（P59）	ワンセグ（P37）	DLNA（P67）
電子書籍	SNS（P116）	Play ストア（Google Play）（P149）
ホーム画面 3		
お買いもの	レシピ	キッチンツール
楽天レシピ	COOKPAD	ぐるなびレシピ
お部屋ジャンプリンク（P59）	ワンセグ（P37）	設定

お知らせ

- お好みに合わせてアイコンを入れ替えるなどの変更ができます。（P156）
  本書ではお買い上げ時のホーム画面を基準に説明しています。

次のページに続く

インストールの必要なアプリケーション

「⬇」が表示されているアプリケーションは、初回起動時に最新版のダウンロードとインストールが必要です。

準備　●インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P151）

1 「⬇」が表示されているアプリケーションを選ぶ

「Play ストア」（P149）の画面が表示されます。

- Google アカウントを設定していない場合はメッセージが表示されます。「はい」を選び、画面の指示に従って設定してください。
- お買い上げ後初めて使うときは利用規約への同意が必要です。
- 選択したアプリケーションのダウンロード画面が表示されない場合は、本機の［⮌］を押してホーム画面またはランチャー画面に戻り、再度アプリケーションのアイコンを選んでください。

2 「ダウンロード」/「インストール」/「更新」→「同意してダウンロード」を選ぶ

アプリケーションのインストールが始まります。ステータスバーに処理状況が表示されます。
インストールが終わると「⬇」が消え、アプリケーションを起動できるようになります。

お知らせ

- 「Play ストア」のアプリケーションは随時更新されるため、アイコン、アプリケーションの名称、画面のデザインや表示されるメニューなどが異なる場合があります。

すべてのアプリケーションを見る（ランチャー画面）

ホーム画面から起動できるアプリケーション以外にも、たくさんのアプリケーションが入っています。

☞「アプリケーションについて」（P26）

画面下の「▦」を選ぶ

ランチャー画面が開きます。

- ランチャー画面を上下にフリックすると続きが見られます。
- ランチャー画面のアイコン配置はインストールされているアプリケーションの内容によって変わるため、本書に掲載している画面とは異なる場合があります。



ランチャー画面（例）

■ **ホーム画面に戻るには**

画面下部の「🏠」を選ぶ

または本機の［⌂］または［⮌］を押す

次のページに続く

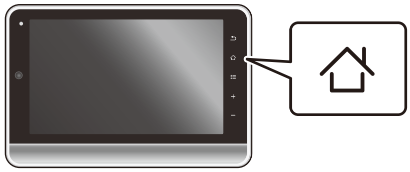
最近使ったアプリケーションを見る

最近使ったアプリケーションを簡単に呼び出せます。

1 **本機の［⌂］を押したままにする**

最近使ったアプリケーションが表示されます。

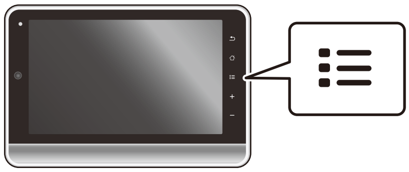
2 **使いたいアプリケーションを選ぶ**



オプションメニューを使う

本機の［☰］を押す

画面下部にオプションメニューが表示されます。



追加	ホーム画面にショートカットやウィジェットなどを追加できます。 ☞「アイテムを追加する」(P157)
壁紙	ホーム画面の背景画像を変更できます。 ☞「壁紙を変更する」(P155)
検索	本機内やインターネット上の情報を検索します。 ☞「検索する」(P148)
通知	通知画面を開きます。 ☞「ステータスバーの見方（画面上部の表示）」(P30)
設定	本機の設定画面を開きます。
ホーム設定	ホーム画面の設定をします。 ☞「トップメニューをオフにする」(P157) ☞「標準ホーム画面を変更する」(P156)



オプションメニュー

お知らせ

- オプションメニューはホーム画面以外にもさまざまな場面で使用します。各アプリケーションを使用中に本機の［☰］を押すと、その画面に応じたメニューが表示されます。（画面によっては表示されないこともあります）

アプリケーションについて

- アプリケーションの名称、アイコン、内容およびサービスは予告なく変更または終了されることがあります。
- ⬇印のアプリケーションは、初回起動時にダウンロードとインストールが必要です。インターネット接続されたルーターに本機を無線 LAN 接続し（P151）、ホーム画面またはランチャー画面からアプリケーションを選んでインストールしてください。
- ※印のアプリケーションに関するご質問は、パナソニックお客様ご相談センターへお問い合わせください。

ホーム画面のフォルダー

ネットラジオ
インターネットを通じてラジオの音声を聴くことができます。

電子書籍
電子書籍や電子雑誌をダウンロードして楽しめます。

SNS ◈
各種のソーシャル・ネットワーキング・サービスにログインしてコミュニケーションを楽しめます。

お買いもの
お買いものをサポートするアプリケーションを利用できます。

レシピ
いろいろなレシピを見ることができます。

キッチンツール
キッチンタイマー（P145）など、料理に役立つツールを利用できます。

主なアプリケーション

Adobe Reader
PDF ファイルを閲覧できます。

AOSS
株式会社バッファロー製の無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）と本機とのWi-Fi® 接続を簡単に設定できます。
詳細は下記 Web サイトをご参照ください。
http://mbuffalo.jp/aoss/

COOKPAD ⬇
レシピサイト「クックパッド」に投稿されたレシピを見ることができます。

DIGA remote ※
本機をリモコン代わりにして、無線 LAN 経由で当社製レコーダーを操作できます。

DiMORA ※
当社製レコーダーを遠隔操作できる DiMORA（ディモーラ）のサイトに接続します。サイトを通じて録画予約の追加や変更などができます。

DLNA（P67） ※
ネットワーク上の DLNA 対応機器と接続して、ファイルの再生や転送ができます。

Flash Player Settings
Flash Player に関する設定ができます。
- 通常はお買い上げ時の設定のままお使いいただけます。

Gmail
Google アカウントのメールサービスを利用できます。
- 起動後、本機の［⋮☰］を押して「その他」→「ヘルプ」を選ぶと詳しい説明が表示されます。

次のページに続く

Google+（P116）
Google+ にログインしてコミュニケーションを楽しめます。
- 起動後、本機の［☰］を押して「ヘルプ」を選ぶと、詳しい説明が表示されます。

Latitude（ Google Latitude ）
友だち同士で互いの位置を確認しあうことができます。

LUMIX CLUB PicMate（P98）※
当社が運営する写真・動画共有サービスで、写真や動画を閲覧したり、本機宛てに投稿されたファイルを自動的に受信したりできます。

MeMORA ※
当社製レコーダーで録画した番組のシーン情報や商品・店舗情報を確認できる MeMORA（ミモーラ）のサイトに接続します。

PCI_VIEWER
別売のネットワークカメラ（DY-NC10）の映像を見ることができます。

Play ストア（ Google Play ）（P149）
アプリケーションの追加や更新などができます。

Play ムービー（ Google Play ）
動画のレンタルサービスを利用できます。
- 起動後、本機の［☰］を押して「ヘルプ」を選ぶと詳しい説明が表示されます。

radiko.jp for Panasonic（P126）※
インターネットを通じてラジオを聴くことができます。

Remote 2012 ※
本機をリモコン代わりにして、無線 LAN 経由で当社製ブルーレイディスクプレーヤーを操作できます。

VIERA remote ※
本機をリモコン代わりにして、無線 LAN 経由で当社製テレビを操作できます。

YouTube（P125）
動画共有サイトの動画を再生したり、動画をアップロードしたりできます。

アプリ起動ロック（P159）※
お子様に使わせたくないアプリケーションの起動を制限できます。

おうちごはん ※
レシピや当社製調理家電の活用法などを紹介するウェブサイト「おうちごはん」を開きます。

お部屋ジャンプリンク（P59）※
お部屋ジャンプリンク対応の当社製レコーダー（DIGA）やテレビ（VIERA）と無線接続して、写真やビデオを再生できます。

カメラ（P138）
ビデオや写真を撮影できます。

カレンダー（P146）
予定を入力し、スケジュールを管理できます。

キッチンタイマー（P145）※
料理のときに便利なタイマーです。

ギャラリー（P139）
本機の内蔵メモリーや SD カードに保存されたビデオや写真を再生します。

ぐるなびレシピ
レシピサイト「ぐるなびレシピ」を開きます。

ダウンロード
ブラウザなどでダウンロードしたファイルを管理できます。

トーク（ Google トーク ）
家族や友だちとチャットを楽しめます。
- 起動後、本機の［☰］を押して「その他」→「ヘルプ」を選ぶと詳しい説明が表示されます。

ナビ（ Google マップ ナビ ）
目的地までの運転経路を検索し、ナビゲーションを利用できます。

ニュースと天気
ニュースと天気情報を見ることができます。

ビデオプレーヤー（P104）※
内蔵メモリーまたは SD カードに保存されたビデオを再生します。
「ワンセグ」で録画した番組も再生できます。

フォトフレーム（P87）※
本機の内蔵メモリーやSDカード、ネットワーク上の機器などに保存されている写真を、スライドショーで順番に再生したり、一覧から選んで見たりできます。

フォトレシーバー（P103）※
無線LANに対応したデジタルカメラから写真を受信できます。

次のページに続く

ブラウザ（P117）
ウェブサイトを閲覧できます。

プレイス（ Google プレイス ）
現在地周辺のお店や施設を見つけたり、キーワードやジャンルで場所を検索し、星を付けて格付けしたりできます。

マップ（ Google マップ ）
地図や航空写真を見ることができます。
- 起動後、本機の［ ］を押して「ヘルプ」を選ぶと詳しい説明が表示されます。

メール（P127）
E メールを送受信できます。

メッセンジャー
Google+ にログインしてメッセージを送受信できます。

レシピ検索 ※
「おうちごはん」の検索ページを開きます。

ワンセグ（P37）※
ワンセグ放送を受信します。

愛用者登録 ※
当社の会員サイト「CLUB Panasonic」のご愛用者登録ページに接続します。

音楽プレーヤー（P110）※
本機の内蔵メモリーや SD カードに保存されている音楽を再生できます。

音声レコーダー（P147）
音声を録音できます。

音声検索（ Google 音声検索 ）
本機に向かってキーワードを話すだけで Google 検索を利用できます。

楽天レシピ
レシピサイト「楽天レシピ」に投稿されたレシピを見たり、レシピを投稿したりすることができます。

検索（ Google 検索 ）（P148）
Google 検索サービスを利用できます。

時計（P142）
時計を表示します。アラームも設定できます。

取扱説明書 詳細操作編 ※
本機の取扱説明書 詳細操作編（本書）を見ることができます。
- Adobe Reader で表示されます。

取扱説明書検索 ※
当社製品（調理家電など）の取扱説明書検索ページを開きます。

設定 ※
本機のいろいろな設定をします。
- ホーム画面で本機の［ ］を押し、「設定」を選んで設定することもできます。

電卓
計算ができます。

連絡先（P133）
メールアドレスなどを登録できます。

簡単カメラ設定 ※
別売のネットワークカメラ（DY-NC10）の設定ができます。

次のページに続く

アプリケーションの問い合わせについて

下記アプリケーションに関するご質問は、開発元にお問い合わせください。（2012年4月現在）

■ Kinoppyに関するお問い合わせ

「Kinoppy」でログイン後、本機の［☰］を押して「設定」→「電子書籍に関するお問い合わせ」の順に選んでお問い合わせください。

■ BookLive!Reader for Partnersに関するお問い合わせ

「BookLive!Reader for Partners」を起動し、「ストア」→「お問い合せ」（画面下部）の順に選んでお問い合わせください。

■ 電子書籍（eBookJapanのアイコン）に関するお問い合わせ

「電子書籍」を起動し、「ショップ」→「販売サイトを開く」→「サポート・お問い合わせ」（画面下部）→「弊社サポートセンター」の順に選んでお問い合わせください。

■ mixiに関するお問い合わせ

ブラウザでhttp://mixi.jp/inquiry.plにアクセスしてください。

■ COOKPADに関するお問い合わせ

「COOKPAD」を起動し、本機の［☰］を押して「その他」→「お問い合わせ」の順に選んでお問い合せください。

電子書籍アプリケーションご使用上のお知らせ

本機で書籍を購入する場合、書籍のダウンロード先は内蔵メモリーになります。アプリケーションによってダウンロード先をSDカードに設定することができる場合でも、本機では内蔵メモリーに保存されます。

一括購入など大量のコンテンツを購入される場合は、内蔵メモリーの空き容量と各電子書籍サービスの仕様をご確認のうえお使いください。本機に直接ダウンロードしない購入方法が提供されている場合もあります。

お知らせ

- 各アプリケーションやサービスは、それぞれの利用規約や操作方法をご確認のうえご利用ください。それぞれのサービス用のアカウント作成が必要なものもあります。アカウント作成時に携帯電話の番号や携帯電話のメールアドレスが必要な場合もあります。
- ◉印のアプリケーションはGPS機能を利用することができます。
  - 本機を屋内で使用していると、GPS衛星からの電波を正しく受信できないため、ステータスバーのGPSアイコンが点滅し続けたり、測位中であることを示す表示が出る場合があります。
  - 「現在地情報とセキュリティーの設定をする」（P165）で「無線ネットワークを使用」をオンにすることによって、GPS衛星からの電波を受信できなくても位置情報を取得し、アプリケーションを使用できます。

ステータスバーの見方（画面上部の表示）

画面上部のステータスバーには、本機の状態がアイコンで表示されます。



実行中 / 通知アイコン

アプリケーションの動作状況やデータの送受信状況、新着メールやバージョンアップのお知らせなどを表示します。主なアイコンには次のようなものがあります。

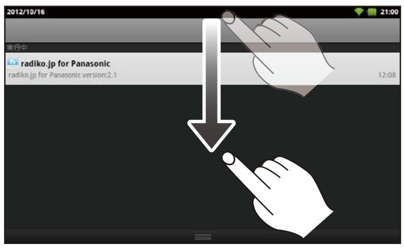
（アイコン）	内蔵メモリー /SD カードの読み込み中 ● 下記の場合などに読み込みを行います。 – 本機の電源を入れたとき – スタンバイ状態から復帰したとき – SD カードを入れたとき – パソコンとの接続を解除したとき ● 本機の操作ができない場合は、「（アイコン）」が消えてから操作してください。 ● 初めて SD カードを入れた場合やファイル数が多い場合は読み込みに時間がかかります。

（アイコン）	「（アイコン）音楽プレーヤー」再生中
（アイコン）	「（アイコン）radiko.jp for Panasonic」動作中
（アイコン）	「（アイコン）ワンセグ」放送受信中
（アイコン）	パソコンと接続中
（アイコン）	ファームウェア更新などのお知らせ
（アイコン）	「（アイコン）お部屋ジャンプリンク」や「（アイコン）DLNA」などでファイルをダウンロード中

ステータスバーを下にドラッグすると内容を確認できます。

● 個々の通知を選ぶと該当のアプリケーションに移ります。

●「通知を消去」を選ぶと通知が消えます。（実行中のアプリケーションのアイコンは消えません）



次のページに続く

状態アイコン

バッテリーの残量や無線 LAN の電波状況など、本機の使用全般に関わる情報を表示します。

	無線 LAN 接続中の電波状況 弱　→　強 ● Google アカウントが本機に未登録またはログインされていない場合、アイコンの色が白になります。（例：）
	バッテリー残量 ● AC アダプターを接続している場合 充電中：／充電完了： ●「」が表示された場合は温度異常です。

	入力中の文字の種類（P32） ：かな／：英字／：数字
	SD カードあり
	Bluetooth® が有効（P161）
	Bluetooth® 機器を使用中（P161）
	GPS から位置情報を取得中（P165） ● GPS データは通常、数分で取得できますが、場所や環境によっては時間がかかる場合があります。
	アラーム設定あり（P143）
	通知音オフ（P36）

お知らせ

● 画面によってはステータスバーが表示されない場合があります。

文字を入力する

文字入力欄をタップすると、画面上にキーボードが表示されます。このキーボードをタップして文字を入力します。

文字入力欄
タップするとキーボードが表示されます。



画面例：「ブラウザ」

■ 文字入力画面から元の画面に戻るには

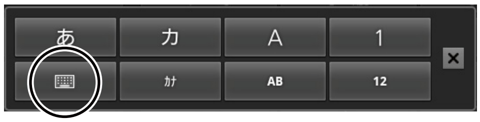
本機の [] を押す

キーボードを切り換える

1 「」を長くタッチする



2 「」または「」を選ぶ



 **かなキーボード**



☞「かなキーボードを使う」（P33）

 **ローマ字キーボード**



☞「ローマ字キーボードを使う」（P34）

- お買い上げ時は「（かなキーボード）」に設定されています。

お知らせ

- キーボードや漢字変換などの設定を変更するには、「言語とキーボードの設定をする」（P179）をお読みください。
- 「キー操作音」を設定すると、タップ操作が受け付けられたことを音で確認しながら操作できます。（P180）

次のページに続く

かなキーボードを使う

入力したい文字が属する行のキーを複数回タップして入力します。



例：「あお」と入力する場合

- あ を１回タップ
- ➡ をタップ
- あ を５回タップ

A	↺	**同じキーを繰り返しタップして文字を変更する場合に、逆順に表示**
B	⬅	**カーソル移動（左）** ● 漢字変換時は変換範囲を変更します。
C	記号 / 英数カナ	**全角記号 / 半角記号 / 顔文字一覧の切り換え** **【ひらがな入力時】カタカナや英数字への変換**
D	文字 あA1	**ひらがな / 英字 / 数字入力の切り換え** 「あ」：ひらがな入力 「A」：半角英字入力 「1」：半角数字入力 ● 入力中の文字種はステータスバーにもアイコンで表示されます。 ● 文字入力欄によっては、入力できる文字の種類が制限されている場合があります。 **長くタッチすると下記の切り換え** ● **全角**（ひらがな / カタカナ / 英字 / 数字） ● **キーボード** ● **半角**（カタカナ / 英字 / 数字）
E	DEL	**文字消去** ● カーソルの前の文字を消去します。 ● 長くタッチすると連続して消去できます。
F	➡	**カーソル移動（右）** ● 漢字変換時は変換範囲を変更します。
G	変換 / ␣	**【ひらがな入力時】変換候補の表示** ● 文字未入力時はスペースを入力します。 **【英字 / 数字入力時】スペース**
H	確定 / ↵	**入力文字や変換文字の確定 / 改行** ● 文字を確定し、変換候補一覧や記号一覧を閉じます。

予測変換について

文字を入力すると、キーボードの上部に予測変換候補が表示されます。表示された候補をタップして文字を確定することもできます。

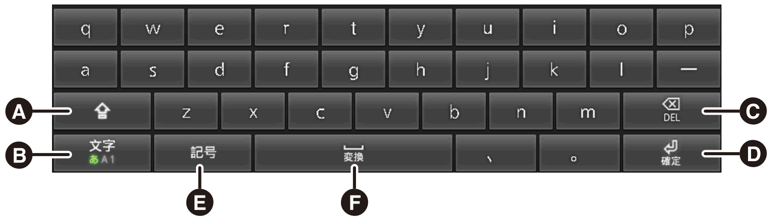
- 「⬆」をタップするとすべての予測変換候補が表示されます。候補画面を閉じるには「⬇」をタップします。
- 予測変換候補を表示したくない場合は、設定画面から「予測変換」をオフにしてください。（P180）



次のページに続く

ローマ字キーボードを使う

入力したい文字のキーをタップして入力します。



A　**大文字 / 小文字の切り換え**

- 数字入力時にタップすると記号を切り換えます。

B　**ひらがな/英字/数字入力の切り換え**

「あ」：ローマ字かな変換入力
「A」：半角英字入力
「1」：半角数字入力

- 文字入力欄によっては、入力できる文字の種類が制限されている場合があります。

長くタッチすると下記の切り換え

- **全角**（ひらがな / カタカナ / 英字 / 数字）
- **キーボード**
- **半角**（カタカナ / 英字 / 数字）

C　**文字消去**

- カーソルの前の文字を消去します。
- 長くタッチすると連続して消去できます。

D　**入力文字や変換文字の確定 / 改行**

- 文字を確定し、変換候補一覧や記号一覧を閉じます。

E　**半角記号 / 全角記号 / 顔文字一覧の切り換え**

F　**【ひらがな入力時】変換候補の表示**

- 文字未入力時はスペースを入力します。

【英字 / 数字入力時】スペース

次のページに続く

Android キーボードを使う

Android キーボードを使うと、欧米言語の特殊文字なども入力できます。

文字入力欄を長くタッチし、「入力方法」→「Android キーボード」を選ぶ

特殊文字の入力

① **キーを長くタッチする**
- 特殊文字が割り当てられていないキーもあります。

② **画面に触れたまま、入力したい文字の上まで指を動かす**

③ **指を離す**



■ 日本語入力に戻すには

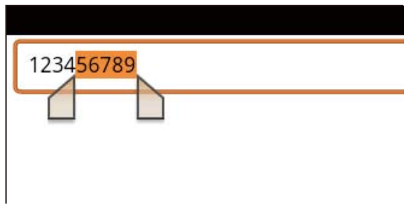
文字入力欄を長くタッチし、「入力方法」→「Japanese IME」を選ぶ

文字の切り取りやコピーをする

1 **文字入力欄を長くタッチし、「語句を選択」を選ぶ**
- 文字入力欄内のすべての文字を選択したい場合は、「すべて選択」を選んでください。

2 **「」、「」をドラッグして開始位置と終了位置を指定する**

3 **文字入力欄を長くタッチし、「切り取り」または「コピー」を選ぶ**



切り取りやコピーした文字を貼り付ける

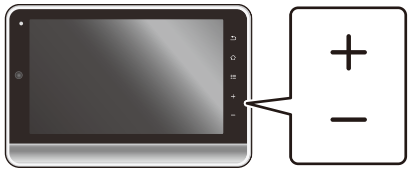
文字入力欄を長くタッチし、「貼り付け」を選ぶ

音量を調節する

本機では「メディア」、「アラーム」、「通知」の音量を別々に調節できます。

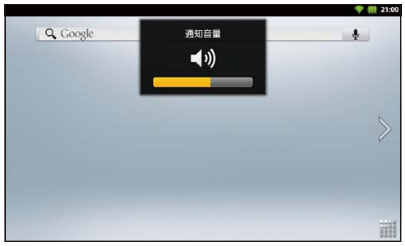
メディア	音楽やビデオなどを再生・視聴するときの音量です。
アラーム	「時計」（P142）で設定できるアラームの音量です。
通知	通知が入ったときに鳴る音の音量です。

本機の［+］または［−］を押す



通常は「通知」の音量が変更されます。

- 本機の［−］を何回か押して通知音をオフにすると、ステータスバーに「」が表示されます。
- 「メディア」や「アラーム」の音量には影響しません。



「ワンセグ」、「ビデオプレーヤー」、「音楽プレーヤー」、「YouTube」などの画面を表示中、またはバックグラウンドで音声を再生中は、「メディア」の音量が変更されます。



お知らせ

- 設定メニューから音量を変更することもできます。「音の設定をする」（P163）をお読みください。

ワンセグ放送について

本機は地上デジタル放送（ワンセグ）を受信して視聴できます。

ワンセグ（地上デジタルテレビ放送１セグメント部分受信サービス）とは

携帯端末向けの地上デジタルテレビ放送で、UHF 電波を使い、屋外を移動しながらでも映像と音声、さらにデータ放送を楽しめるのが特長です。2006 年 4 月 1 日より、NHK および民放各社からサービスが開始されています。（お住まいの地域によっては、放送されない地域もあります）

- ワンセグについて詳しくは、下記ホームページをご覧ください。
  社団法人 デジタル放送推進協会　http://www.dpa.or.jp

- 本機は緊急警報放送には対応していません。
- ワンセグは画面が小さい携帯端末用の放送サービスのため、画質が粗く感じられたり、映像の動きがなめらかでないことがあります。
- 放送エリア内でも、地形や構造物といった周囲の環境、本機を使用する場所や向き、電波状況によっては受信できないことがあります。



日時設定の自動補正について

ワンセグを含む地上デジタル放送には、TOT（Time Offset Table）と呼ばれる時刻情報が含まれています。本機はワンセグ放送を受信すると自動的に日時設定を補正します。

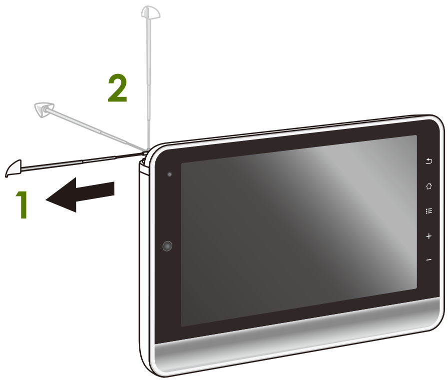
ワンセグ放送を見るための準備をする

ワンセグアンテナの準備

1 **ワンセグアンテナの先端を引き出し、止まるまで伸ばす**

2 **受信しやすい方向に動かす**

- 動かせる方向はワンセグアンテナの付け根の向きによって異なります。
- ワンセグ放送を視聴または録画するとき以外は、ワンセグアンテナを収納しておいてください。
- ワンセグアンテナを収納するときは、根もとのほうから少しずつ押し込んでください。
- ワンセグアンテナに無理な力を加えないでください。
また、ワンセグアンテナをつかんで本機を持ち運ばないでください。破損するなど故障の原因になります。



チャンネル設定をする

お買い上げ後初めてワンセグを使用する場合は、まずチャンネル設定が必要です。

準備 ●ワンセグアンテナを伸ばしておく

1 **本機の [ ] を押す**

2 **ホーム画面 2 または 3 から「 ワンセグ」を選ぶ**

電波干渉についてのお知らせが表示されます。内容を確認して「OK」を選んでください。

- 「以後確認しない」にチェックを入れると、次回から表示されなくなります。



電波干渉について

無線 LAN や Bluetooth® などの電波が、ワンセグ受信の妨げとなることがあります。
ワンセグの受信状態が悪い場合は、本機の設定メニューから「Wi-Fi」（P154）や「Bluetooth」（P161）をオフにすると改善されることがあります。

次のページに続く

3 「OK」を選ぶ

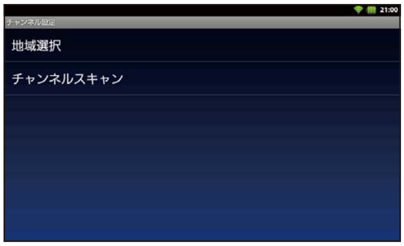


4 あらかじめ用意されている地域別のチャンネルリストから選ぶ場合

① 「地域選択」を選ぶ

② 地方を選ぶ

③ 都道府県（地域）を選ぶ



現在地で受信可能なチャンネルを検出して登録する場合

① 「チャンネルスキャン」を選ぶ

② チャンネルの検出が終わるまで待つ

5 「はい」を選ぶ

6 手順４で「チャンネルスキャン」を選んだ場合
チャンネルリスト名を入力し、「OK」を選ぶ

- 手順４で「地域選択」を選んだ場合は、地域名がチャンネルリスト名となります。



都道府県（地域）に登録されているチャンネルについて

放送局名は、2012 年４月時点の放送局運用規定に基づいています。

- ご使用の地域によっては、電波状況が悪いチャンネルも登録されている場合があります。
- ワンセグサービスが開始されていないチャンネルも登録されていますが、サービスが開始されるまでは視聴できません。
- 登録されているチャンネルの放送局名や周波数は、将来変更になる場合があります。

ワンセグ放送を見る

準備
- ワンセグアンテナを伸ばしておく（P38）
- チャンネル設定を済ませておく（P38）

1 **本機の［ ］を押す**

2 **ホーム画面 2 または 3 から「 ワンセグ」を選ぶ**

ワンセグ視聴画面（P41）が表示されます。



ワンセグ視聴を終了する

ワンセグ視聴中に本機の［ ］を押す

お知らせ

- 本機の［ ］を押してホーム画面に戻った場合、「 ワンセグ」は終了せず、ステータスバーにアイコンが残ります。
- 屋内などで電波状況が悪い場合、映像や音声が止まったり乱れたりします。本機の向きや設置場所、アンテナの角度を変えてみてください。
- 視聴中に「地域変更」のメッセージが表示された場合、チャンネル設定をしたときと異なる地域の放送を受信しています。チャンネルを設定し直してください。（P55）

次のページに続く

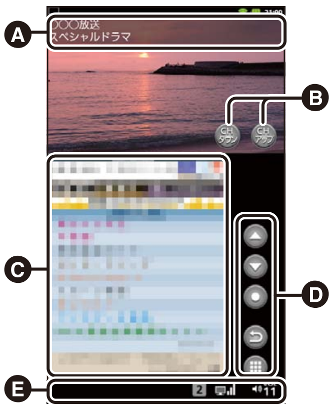
ワンセグ視聴画面の見方

本機を横に向けた場合と縦に向けた場合とで表示が異なります。
データ放送を利用するときは縦向きでお使いください。

- 横画面表示の場合、ステータスバーや番組情報などは数秒間表示されたあと、自動的に消えます。画面をタップすると再び表示されます。
- 「横画面アイコン表示」（P57）をオンにすると、画面上部に本機のステータスバー（P30）、画面下部にワンセグステータスバー（E）が常時表示されます。



横画面表示



縦画面表示

A 番組情報

B チャンネル切り換えボタン

タップすると前後のチャンネルに切り換わります。
- 画面を左右にフリックしてチャンネルを切り換えることもできます。

C データ放送表示エリア

D データ放送操作ボタン

「データ放送を利用する」（P44）

E ワンセグステータスバー

動作状態がアイコンで表示されます。

/ ：オフタイマー設定中 / 無操作自動オフ設定中
：録画中
1 ～ 62：受信しているチャンネル
/ / / ：受信レベル強 / 中 / 弱 / 圏外
：字幕あり
/ ：ミュート（消音）/ ミュート解除
VOL 0 ～ VOL 15：音量

音量を調節する

本機の［+］［−］を押す

次のページに続く

リモコンパネルで選局する

1 **ワンセグ視聴中に本機の［⁝☰］を押し、「リモコン」を選ぶ**

2 **見たいチャンネルの番号（1 ～ 12）を選ぶ**



- 「▼」/「▲」をタップすると前後のチャンネルに切り換わります。
- 「⤓」/「⤒」をタップすると受信可能なチャンネルをサーチ選局します。

■ リモコンパネルを消すには

本機の［⮌］を押す
または、リモコンパネル以外の部分をタップする

番組表を見る

1 **ワンセグ視聴中に本機の［⁝☰］を押し、「番組表」を選ぶ**

視聴中のチャンネルの番組表が表示されます。

- 番組表には最大 10 番組まで表示されます。
- 放送局または時間帯によって、表示される番組数が少ないことがあります。

2 **「《」「》」をタップしてチャンネルを選ぶ**



- チャンネル名の部分を左右にフリックしてチャンネルを切り換えることもできます。

3 **番組を選ぶ**

番組の内容が表示されます。

- 本機の［⮌］を押すと番組表に戻ります。
- 「録画予約へ」を選ぶと録画予約画面に移ります。（P47）

■ 番組表を消して視聴画面に戻るには

本機の［⮌］を押す

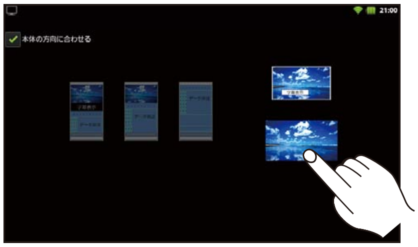
次のページに続く

画面の表示形式を切り換える

1 ワンセグ視聴中に本機の［⁝☰］を押し、「表示切替」を選ぶ

2 表示形式を選ぶ

- 本機の向きによって、選択できる表示形式が明るく表示されます。
- 「本体の向きに合わせる」のチェックを外すと、本機の向きにかかわらずすべての表示形式を選択できます。この場合、設定後に本機の向きを変えても選択した表示形式が継続されます。



お知らせ

- 表示形式を切り換えると、「ワンセグの設定」（P57）の「ディスプレイ表示切替」、「字幕表示設定」および「縦横表示切替」が連動して変更されます。

消音する

ワンセグ視聴中に本機の［⁝☰］を押し、「mute」を選ぶ

■消音を解除するには

再度［⁝☰］を押して「mute」を選ぶ

データ放送を利用する

準備　●ワンセグ放送を受信しておく（P40）

1 ワンセグ視聴中に本機を縦向きにする

縦画面表示に切り換わります。

- 自動的に画面が切り換わらない場合は、「画面の表示形式を切り換える」（P43）の操作をしてください。
- データ放送を表示する際、放送用保存領域の利用に関する確認メッセージが表示される場合があります。「はい」または「いいえ」を選んでください。放送用保存領域については下記の説明をお読みください。



2 データ放送操作ボタンをタップしてコンテンツを閲覧する

(▲)/(▼)：カーソル移動
(●)：決定（項目を開く）
(戻る)：戻る
(テンキー)：テンキーを表示

- 画面上の項目を直接タップして開くこともできます。

通信コンテンツの表示について

データ放送の項目には、放送コンテンツ（データ放送）と通信コンテンツ（データ放送サイト）があります。放送コンテンツが映像と一緒に放送波で送られてくるのに対して、通信コンテンツはインターネット経由で配信されています。
通信コンテンツの項目を開こうとすると、確認メッセージが表示されます。接続する場合は「はい」を選んでください。

- あらかじめインターネット接続されたルーターに本機を無線 LAN 接続しておいてください。（P151）

放送用保存領域について

放送用保存領域には、データ放送やデータ放送サイト内でお客様が入力した情報等が保存されます。
保存される情報には、会員番号、性別、年齢、職業など個人情報が含まれる場合があります。
保存された情報は、お客様が再度入力することなくデータ放送サイトの閲覧時に表示されたり、同一系列の放送局へ送信される場合があります。

- 保存された情報は、設定メニュー（P57）から「放送用保存領域消去」を選んで消去できます。

次のページに続く

TV リンクを利用する

データ放送によっては、関連サイトへのリンク情報などを本機に登録できます。

TV リンクを登録する

データ放送表示エリアで TV リンク登録可能な項目を選択し、「はい」を選ぶ

TV リンクから情報を表示する

1 ワンセグ視聴中に本機の［⁝☰］を押し、「設定」→「TV リンク」を選ぶ

TV リンク一覧画面が表示されます。

2 情報を表示したい TV リンクを選ぶ

オプションメニュー 本機の［⁝☰］を押す

登録件数確認	登録されている TV リンクの件数を表示します。
全件消去	登録されている TV リンクをすべて消去します。
複数件消去	複数の TV リンクを選択して消去します。

サブメニュー TV リンク名を長くタッチ

開く	TV リンクを開きます。
詳細表示	TV リンクの詳細情報を表示します。
ショートカット作成	ホーム画面にショートカットを作成します。
消去	TV リンクを消去します。

ワンセグ放送を録画する

受信したテレビ放送を、次の 3 とおりの方法で内蔵メモリーや SD カードに録画できます。
- **視聴中の番組を録画する（下記）**
- **番組表から録画予約する（P47）**
- **日時を指定して録画予約する（P48）**

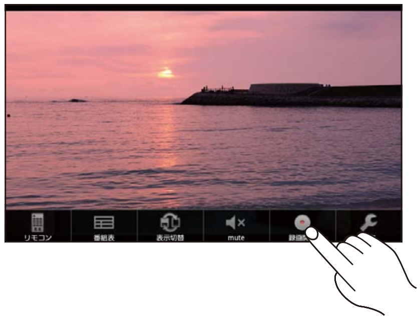
お買い上げ時は内蔵メモリーが録画先に設定されています。

録画先を変更するには
① 本機の［⋮☰］を押して「設定」→「録画先設定」を選ぶ
②「SD カード」または「内蔵メモリー」を選ぶ

視聴中の番組を録画する

準備 ●ワンセグ放送を受信しておく（P40）

ワンセグ視聴中に本機の［⋮☰］を押し、「録画開始」を選ぶ



録画が開始されます。
録画中は画面下部のワンセグステータスバーに「●」が表示されます。

バックグラウンド録画について

本機の［⌂］や［↩］を押してホーム画面に戻ったり、他のアプリケーションを起動しても、録画はバックグラウンドで継続されます。
- ステータスバーを下にドラッグして「ワンセグ」を選ぶと、ワンセグ視聴画面に戻ることができます。
- ［●DISP/▬POWER］ボタンを押してスタンバイ状態にした場合、画面は消灯しますが録画は継続されます。
- 録画中に本機の電源を切らないでください。録画内容が失われるおそれがあります。また、電池残量がなくなって電源が切れることのないよう、AC アダプターのご使用をお勧めします。

録画を停止する

録画中に本機の［⋮☰］を押し、「録画停止」→「はい」を選ぶ

次のページに続く

番組表から録画予約する

準備　●ワンセグ放送を受信しておく（P40）

1 ワンセグ視聴中に本機の［⁝☰］を押し、「番組表」を選ぶ

2 「《」「》」をタップしてチャンネルを選ぶ

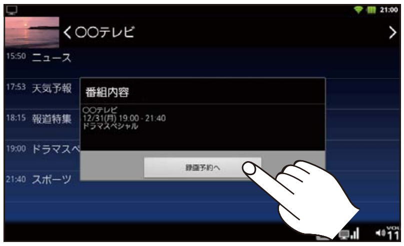
3 番組名を選ぶ



4 「録画予約へ」を選ぶ

5 予約内容を確認する

- 項目名をタップして変更することもできます。各項目の設定方法については「日時を指定して録画予約する」（P48）をお読みください。
- 放送中の番組を録画予約する場合、「繰り返し設定」（P48）で「毎日」または「曜日設定」を選ぶと、放送中の回は録画されず、次回からの録画になります。放送中の回を録画したい場合は、「繰り返し設定」を設定しないでください。



6 「登録」→「OK」を選ぶ

お知らせ

- 番組表にまだ表示されていない番組は、日時を指定して録画予約してください。（P48）
- 以下の番組は予約できません。
  - 開始日時または終了日時が未定の番組
  - 既存の録画予約と放送時間が重なる番組
- 以下の場合は予約録画が実行されません。
  - 本機の電源が切れている
  - 本機をパソコンと接続して、USB ストレージをオンにしている
  - 【録画先が SD カードの場合】SD カードが取り外されている、またはマウント解除されている
- 番組の放送時間が 8 時間を超える場合、録画開始から 8 時間後に録画を停止します。
- 番組追従機能（番組延長などがあった場合に自動的に予約録画時間を変更する機能）には対応していません。
- **「本機での録画について」（P50）もお読みください。**

次のページに続く

日時を指定して録画予約する

準備 ●ワンセグ放送を受信しておく（P40）

1 ワンセグ視聴中に本機の［⁝☰］を押し、「設定」を選ぶ

2 「録画予約」を選ぶ

3 本機の［⁝☰］を押して「新規」を選ぶ

4 予約内容を設定する

チャンネル名	チャンネルを選びます。
番組名	番組名を入力し、「OK」を選びます。
開始日時	「＋」「－」をタップして録画開始日時を設定し、「OK」を選びます。 ● 現在から 30 日先までの範囲で設定できます。
終了日時	「＋」「－」をタップして録画終了日時を設定し、「OK」を選びます。 ● 開始日時より前の日時や、録画時間が 8 時間を超える日時は設定できません。
繰り返し設定	**設定なし：**1 回のみの録画予約になります。 **毎日：**設定したチャンネル / 時間帯の番組を毎日繰り返し録画します。 **曜日設定：**設定したチャンネル / 時間帯の番組を、毎週特定の曜日に繰り返し録画します。（曜日は複数選択できます） ● 放送中の番組を録画予約する場合、「繰り返し設定」で「毎日」または「曜日設定」を選ぶと、放送中の回は録画されず、次回からの録画になります。放送中の回を録画したい場合は、「繰り返し設定」を設定しないでください。

5 「登録」→「OK」を選ぶ

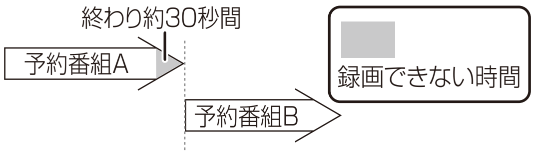
お知らせ

- 以下の場合は予約できません。
  - 既存の録画予約と時間が重複している
- 以下の場合は予約録画が実行されません。
  - 本機の電源が切れている
  - 本機をパソコンと接続して、USB ストレージをオンにしている
  - 【録画先が SD カードの場合】SD カードが取り外されている、またはマウント解除されている
- **「本機での録画について」（P50）もお読みください。**

次のページに続く

予約時間が連続している場合は

前の予約番組の終了日時と次の予約番組の開始日時が同じ場合、次の予約録画の準備のため、前の予約番組の終わり約 30 秒間が録画されません。予約時にメッセージが表示されますので、確認のうえ、「はい」を選んでください。



予約録画の開始時刻になると

本機の状態によって、予約録画が実行されなかったり、他のアプリケーションで実行中の動作が停止したりすることがあります。

本機の状態	録画開始時刻の本機の動き
電源「切」	録画されません。
ワンセグ視聴中 / 録画中	**開始 50 秒前：**確認メッセージが表示されます。 →「はい」を選ぶか、そのまま 20 秒経過すると、録画対象のチャンネルに切り換わり、録画準備が開始されます。 視聴中の番組を録画していた場合、録画が停止します。 →「いいえ」を選ぶと予約がキャンセルされます。 **録画開始時刻：**録画が開始されます。
スタンバイ状態	スタンバイ状態のままで録画が開始されます。
パソコンと接続して USB ストレージをオンにしている	**開始 50 秒前：**ステータスバーに通知が表示されます。予約録画を実行したい場合は、USB ストレージをオフにしてください。 **録画開始時刻：**USB ストレージがオンのままの場合、録画失敗となります。開始時刻を過ぎたあとに USB ストレージをオフにしても録画されません。
ホーム画面や他のアプリケーションの画面を表示中	**開始 50 秒前：**ステータスバーに通知が表示されます。 **開始 30 秒前：**録画準備が開始されます。 ● 録画先と同じメモリー(内蔵メモリーまたは SD カード)に保存されている録画番組を再生中または消去中の場合は、再生や消去が停止します。 ● 録画先と同じメモリー(内蔵メモリーまたは SD カード)を受信先としてレコーダーなどから録画番組を転送中の場合、転送が停止します。 **録画開始時刻：**バックグラウンドで録画が開始されます。

本機での録画について

以下の場合は録画が正しく行われません

- 電池残量がない、または電池残量表示が「」になっている
- 録画先の内蔵メモリーまたは SD カードに問題がある
  - 空き容量が足りない
  - 録画可能件数の上限（99 番組）まですでに録画されている
  - 録画可能な SD カードが入っていない、またはマウント解除されている
- 電波の受信状態が悪く、録画対象のチャンネルを受信できない
- 録画禁止（コピーネバー）の番組を録画しようとしている
- 本機の日時設定が正しくない

録画中の操作について

■ 以下の操作はできません。

- 「録画先設定」を変更する（P57）
- 録画先と同じメモリー（内蔵メモリーまたは SD カード）に保存されている録画番組を再生 / 消去する
- 録画先と同じメモリー（内蔵メモリーまたは SD カード）に録画番組を転送する
  - 転送中に録画を開始した場合は、転送が中止されます。

■ 以下の操作をしようとすると確認メッセージが表示され、「はい」を選ぶと録画が停止します。

- チャンネルを切り換える
- 別のチャンネルの番組表を見る
- チャンネルリストを切り換える
- 「チャンネルスキャン」を行う
- 「サービス選局」を行う

■ 以下の操作をすると録画内容が失われる場合があります。録画を停止してから行ってください。

- 電源を切る
- パソコンと接続して USB ストレージをオンにする
- 録画先が SD カードの場合、SD カードを取り外す / マウント解除する

次のページに続く

録画中に電波状況が悪くなると

録画中に電波を受信できなくなった場合、録画が一時停止され、再度電波を受信した時点から自動的に録画が再開されます。
この場合、一時停止していた時間を含む全体の時間がビデオファイルの記録時間として表示されます。ただし再生時は、録画できなかった部分は飛ばして再生されます。

本機で録画した番組の再生について

- **録画した番組は「ビデオプレーヤー」（P104）で再生できます。**
- 録画した番組は、当社製レコーダーやテレビなどでは再生できません。また、他社製品での再生は保証していません。
- SDカードに録画した番組をパソコンなどへドラッグ&ドロップで転送して再生することはできません。また、パソコンにコピーした番組を再度 SD カードに転送しても再生できません。
- 携帯電話などの再生対応機器については下記サポートサイトでご確認ください。
  http://panasonic.jp/support/viera_1/

ワンセグ放送の番組について

- ワンセグ放送には、著作権保護のためのコピー制御信号（コピーネバー、コピーワンス、ダビング10またはコピーフリー）が組み込まれています。本機はコピー制御信号に対応しています。
- ワンセグ放送では通常の地上デジタル放送と同じ番組が放送されることが多いですが、ワンセグ放送独自の番組が放送される場合もあります。この場合、新聞や雑誌の番組表を見て予約すると、希望と異なる番組が録画されることがあります。

録画可能時間と番組数

	内蔵メモリー	SD カード
録画可能番組数	最大 99 番組	SD カード 1 枚当たり最大 99 番組※
予約可能番組数	最大 32 番組	
連続録画時間	最大約 8 時間	

※ レコーダーなど他の機器で録画した番組や当社製お部屋ジャンプリンク（DLNA）対応レコーダーで転送した番組も含みます。
※ 本機で SD カードに録画した録画ファイルを他機器で消去したり、他機器で SD カードをフォーマットした場合、管理情報が残るため、99 番組まで録画できないことがあります。録画ファイルの消去や SD カードのフォーマットは本機で行うようにしてください。（P178）

予約を確認 / 変更 / 取り消しする

準備　●ワンセグ放送を受信しておく（P40）

1 ワンセグ視聴中に本機の［⁝☰］を押し、「設定」を選ぶ

2 「録画予約」を選ぶ
予約一覧画面が表示されます。

■ 予約一覧画面を消して前の画面に戻るには
本機の [↩] を押す

予約内容を変更する

1 予約一覧画面で変更したい予約を選ぶ

2 変更したい項目を選び、予約内容を修正する

3 「登録」→「OK」を選ぶ

予約を取り消す

1 予約一覧画面で消去したい予約を長くタッチする

2 「消去」→「はい」を選ぶ

複数の予約をまとめて取り消す

1 予約一覧画面で本機の［⁝☰］を押す

2 「複数件消去」を選ぶ

3 消去したい予約にチェックを入れる

4 本機の［⁝☰］を押し、「消去」→「はい」を選ぶ

次のページに続く

すべての予約を取り消す

1 予約一覧画面で本機の［☷］を押す

2 「全件消去」→「はい」を選ぶ

登録されている予約の件数を確認する

1 予約一覧画面で本機の［☷］を押す

2 「登録件数確認」を選ぶ

予約結果を確認する

準備 ●ワンセグ放送を受信しておく（P40）

1 ワンセグ視聴中に本機の［⁝☰］を押し、「設定」を選ぶ

2 「予約結果一覧」を選ぶ

予約録画に失敗した項目の一覧が表示されます。
項目を選ぶと失敗理由などを確認できます。

■ **予約結果一覧画面を消して前の画面に戻るには**

本機の [⮌] を押す

予約結果を消去する

1 予約結果一覧画面で消去したい予約結果を長くタッチする

2 「消去」→「はい」を選ぶ

複数の予約結果をまとめて消去する

1 予約結果一覧画面で本機の［⁝☰］を押す

2 「複数件消去」を選ぶ

3 消去したい予約結果にチェックを入れる

4 本機の［⁝☰］を押し、「消去」→「はい」を選ぶ

すべての予約結果を消去する

1 予約結果一覧画面で本機の［⁝☰］を押す

2 「全件消去」→「はい」を選ぶ

お知らせ

●表示される結果は 16 件までです。16 件を超えると、古いものから順に消えていきます。

チャンネル設定を変更する

本機には最大 10 個のチャンネルリストを登録できます。
お出かけ先などでは、必要に応じてチャンネルリストを切り換えてご使用ください。

新しいチャンネルリストを登録する

1 **ワンセグ視聴中に本機の［⁝☰］を押し、「設定」→「チャンネル設定」を選ぶ**

2 **「チャンネル設定をする」（P38）の手順に従ってチャンネルを設定する**
チャンネル設定が終わると、チャンネルリスト選択画面が表示されます。

3 **作成したチャンネルリストを選ぶ**

チャンネルリストを切り換える

チャンネルリストの一覧から登録済みのチャンネルリストを選んで使用します。

1 **ワンセグ視聴中に本機の［⁝☰］を押し、「設定」→「チャンネルリスト選択」を選ぶ**

2 **使用したいチャンネルリストを選ぶ**

チャンネルリストを消去する

1 **ワンセグ視聴中に本機の［⁝☰］を押し、「設定」→「チャンネルリスト選択」を選ぶ**

2 **消去したいチャンネルリストを長くタッチし、「1 件消去」→「はい」を選ぶ**
チャンネルリストが消去されます。
- 現在使用中のチャンネルリストは消去できません。

次のページに続く

チャンネルリスト名を変更する

1 ワンセグ視聴中に本機の［⁝☰］を押し、「設定」→「チャンネルリスト選択」を選ぶ

2 名前を変更したいチャンネルリストを長くタッチし、「リスト名編集」を選ぶ

3 チャンネルリスト名を入力し、「OK」を選ぶ

チャンネルリストを編集する

1 ワンセグ視聴中に本機の［⁝☰］を押し、「設定」→「チャンネルリスト選択」を選ぶ

2 編集したいチャンネルリストを長くタッチし、「チャンネル情報」を選ぶ

チャンネルリストに登録されているチャンネルの一覧が表示されます。

3 チャンネル名を長くタッチし、操作を選ぶ

リモコン番号設定	チャンネルの一覧が表示されます。リモコン番号を変更したいチャンネルをタップし、新しいリモコン番号を選びます。
1 件消去	選択したチャンネルをチャンネルリストから消去します。 ● チャンネルが 1 つしかない場合、チャンネルリストも消去されます。

● 現在使用中のチャンネルリストは編集できません。

チャンネルを追加する

ワンセグ視聴中に本機の［⁝☰］を押し、「設定」→「チャンネル追加登録」を選ぶ

使用中のチャンネルリストに、視聴中のチャンネルが登録されます。

ワンセグの設定

1 ワンセグ視聴中に本機の［⁝☰］を押して「設定」を選ぶ

2 項目を選んで設定する

（▶お買い上げ時の設定）

録画予約	☞「日時を指定して録画予約する」（P48） ☞「予約を確認 / 変更 / 取り消しする」（P52）
予約結果一覧	☞「予約結果を確認する」（P54）
チャンネル情報	使用中のチャンネルリストに登録されているチャンネルの一覧を表示します。
番組情報表示	視聴中の番組の情報を表示します。
チャンネルリスト選択	☞「チャンネルリストを切り換える」（P55）
チャンネル設定	☞「新しいチャンネルリストを登録する」（P55）
チャンネル追加登録	☞「チャンネルを追加する」（P56）
ディスプレイ表示切替	縦画面表示のときの表示形式を選びます。 ▶**映像＋データ放送**：画面上部に映像、下部にデータ放送を表示します。 **データ放送**：データ放送を全画面で表示します。
字幕表示設定	字幕表示のオン / オフを選びます。 ☑：オン　▶■：オフ ● オンにした場合、字幕付きの番組を視聴中は、字幕がない場面でも半透明の字幕表示エリアが表示されます。
縦横表示切替	▶**自動**：本機の向きに合わせて縦画面表示 / 横画面表示を自動的に切り換えます。 **縦固定**：本機の向きにかかわらず縦画面表示にします。 **横固定**：本機の向きにかかわらず横画面表示にします。
横画面アイコン表示	横画面のとき、画面の上下にステータスバーを常時表示するかどうか選びます。 ☑：オン　▶■：オフ
録画先設定	録画データの保存先を選びます。 **SD カード**　▶**内蔵メモリー**
オフタイマー	指定した時間が過ぎると、確認画面を表示してワンセグを終了します。 ▶**OFF**　**30 分**　**60 分**　**90 分**　**120分**
明るさ設定	「システムの設定に合わせる」のチェックを外すと、ワンセグ視聴画面にのみ適用される明るさを設定できます。

次のページに続く

（▶お買い上げ時の設定）

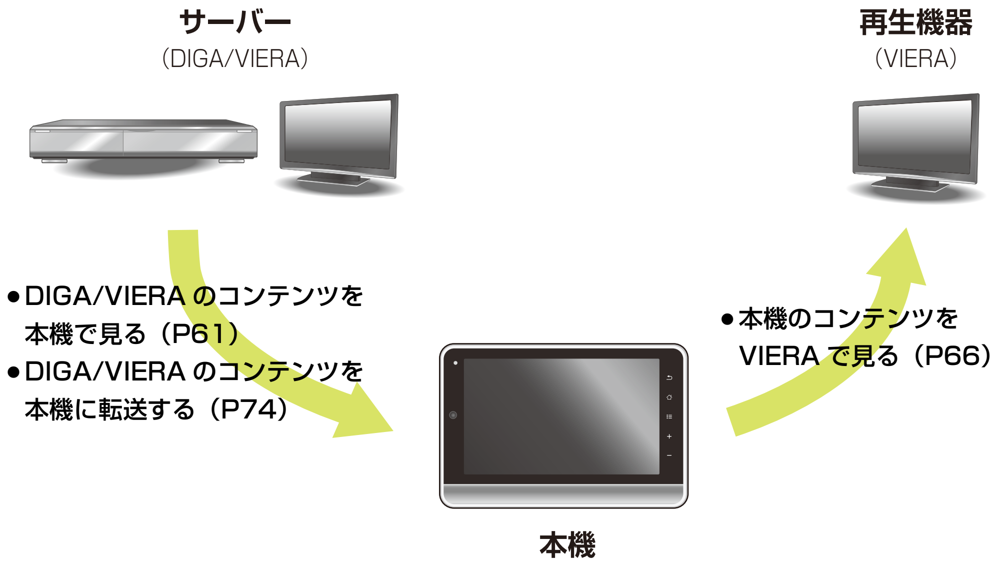
主 / 副音声設定	副音声を放送している番組で、音声を切り換えて視聴できます。
音声切替	複数の音声を放送している番組で、音声を切り換えて視聴できます。
音量設定	音量を調節します。
効果音設定	データ放送の効果音のオン / オフを選びます。 ▶ ☑ : オン　　■ : オフ
確認表示初期化	「以後確認しない」にチェックを付けて表示されなくなった確認画面を再び表示させせます。
データ放送へ戻る	データ放送からリンク先の通信コンテンツを表示しているとき、データ放送に戻ります。（P44）
サービス選局	同じチャンネル内で複数のサービス（番組）が放送されている場合に、視聴するサービスを選択します。 ● 録画中は変更できません。 ● サブサービスの番組は、本機では録画予約できません。
TV リンク	☞「TV リンクを利用する」（P45）
無操作自動オフ設定	本機を操作しない状態で指定した時間が過ぎると、確認画面を表示してワンセグを終了します。 30 分　60 分　90 分　▶OFF ●「オフタイマー」が設定されている場合はオフタイマーが優先されます。
チャンネル設定初期化	チャンネルリストをすべて消去し、未登録の状態にします。
放送用保存領域消去	系列放送局ごとに保存された放送用データを選択して消去します。
TV 設定初期化	ワンセグの設定をお買い上げ時の状態に戻します。 ● チャンネル設定は残ります。

お部屋ジャンプリンクについて

家庭内の無線 LAN を介して、お部屋ジャンプリンク対応の当社製レコーダー（DIGA）やテレビ（VIERA）と接続してコンテンツの再生を楽しめます。

● その他の DLNA 対応機器と接続したい場合は、「DLNA」を使います。67 ～ 68 ページをお読みください。

お部屋ジャンプリンクでできること



お部屋ジャンプリンク対応機器

サーバー	2011 年 2 月以降発売の当社製お部屋ジャンプリンク対応レコーダー / テレビ **対応機器の品番またはシリーズ名（2012 年 4 月現在）** ● ブルーレイディスクレコーダー（DIGA） DMR-BZT9000、DMR-BZT920、DMR-BZT820、DMR-BZT720、DMR-BWT620、DMR-BWT520 ほか ● テレビ（VIERA） VT5 シリーズ
再生機器	2011 年 3 月以降発売の当社製お部屋ジャンプリンク対応テレビ **対応機器のシリーズ名（2012 年 4 月現在）** ● テレビ（VIERA） VT5 シリーズ、GT5 シリーズ、DT5 シリーズ、ET5 シリーズ、E5 シリーズ ほか

上記以外の対応機器については下記サポートサイトでご確認ください。
http://panasonic.jp/support/r_jump/index.html

次のページに続く

再生できるファイル

「本機で再生できるファイル形式」（P83）をお読みください。

お知らせ

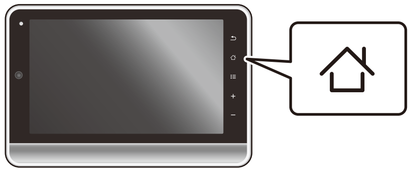
- 無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の暗号化（セキュリティー）設定が必要です。
- 接続先の機器の仕様や動作状態（再生中、録画中、すでに別のネットワーク機能を使用中の場合など）、コンテンツの種類などによっては、コンテンツの再生、ダウンロード、アップロードができなかったり、一部の操作（一時停止や再生位置の変更など）ができない場合があります。
- ネットワーク環境の影響等によって、映像や音声が乱れたり、正しく再生できない場合があります。

DIGA/VIERA のコンテンツを本機で見る

お部屋ジャンプリンクのサーバー機能に対応の当社製レコーダー（DIGA）やテレビ（VIERA）に接続し、接続先の機器で受信しているテレビ放送や、保存されている録画番組や写真を本機で見ることができます。

準備
- 本機を無線 LAN に接続しておく（P151）
- DIGA/VIERA でお部屋ジャンプリンクに必要な設定を済ませておく（設定方法についてはお使いの機器の取扱説明書をお読みください）

1 本機の [⌂] を押す



2 ホーム画面 2 または 3 から「お部屋ジャンプリンク」を選ぶ



3 「DIGA/VIERA のコンテンツを見る」を選ぶ

4 「DIGA/VIERA の選択」をタップし、接続先の機器を選ぶ

- 接続先の DIGA が他の DLNA 対応機器と接続されている場合、同時に本機を接続することはできません。

3　4　選択されている機器



5　DIGA 選択時



5　VIERA 選択時

5 操作を選ぶ

DIGA 選択時

放送を見る	☞ 62 ページ
ビデオを見る	☞ 63 ページ
写真を見る	☞ 64 ページ
かんたん転送設定	☞ 77 ページ

VIERA 選択時

コンテンツを見る （放送、ビデオなどを見る）	☞ 65 ページ

次のページに続く

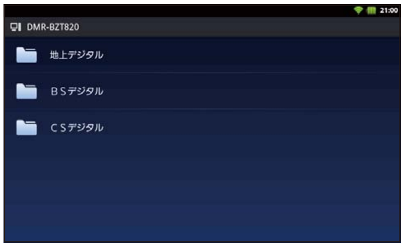
DIGA で受信している放送を見る

準備　●「お部屋ジャンプリンク」を起動し、接続先の DIGA を選んでおく（P61）

1 「放送を見る」を選ぶ



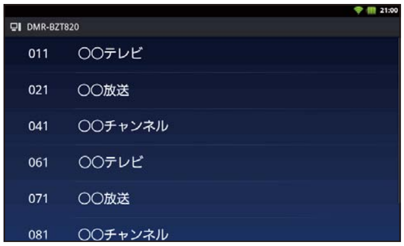
2 放送の種類を選ぶ



3 チャンネルを選ぶ

☞「放送視聴中の操作」（P69）

●本機の［☰］を押して「最新の状態に更新」を選ぶと、リストを更新できます。



次のページに続く

DIGA の録画番組を見る

準備 ●「お部屋ジャンプリンク」を起動し、接続先の DIGA を選んでおく（P61）

1 「ビデオを見る」を選ぶ



2 再生したい番組を選ぶ

「ビデオ再生中の操作」（P70）

- 本機の［☰］を押して「最新の状態に更新」を選ぶと、リストを更新できます。
- 番組を長くタッチして「情報」を選ぶと、ファイルの情報が表示されます。



Ⓐ 表示する番組を切り換える

- タブ上で左右にフリックするか、「《」「》」を選ぶと、隠れている部分が表示されます。
- 「すべて（USB-HDD）」を選ぶと、ディレクトリー（下記）が表示されます。

Ⓑ 写真一覧画面に切り換える

：まとめ番組
タップすると、まとめられている番組の一覧が表示されます。

■ レジューム機能

本機は、途中まで再生した録画番組の再生位置（レジューム位置）を記憶しています。レジューム位置が記憶されている番組（「▶」表示）を選ぶと、続きから再生されます。

- 本機でレジューム位置を記憶できる番組数は、最大 20 番組です。20 番組を超えると、古いものから順にレジューム位置が消去されます。

■ ディレクトリー表示

「すべて（USB-HDD）」タブを選ぶと、DIGA 側のコンテンツ（写真や放送を含む）を、ディレクトリー（階層）をたどって閲覧できます。

- 表示される内容は接続先の機器によって異なります。



次のページに続く

DIGA の写真を見る

準備　●「お部屋ジャンプリンク」を起動し、接続先の DIGA を選んでおく（P61）

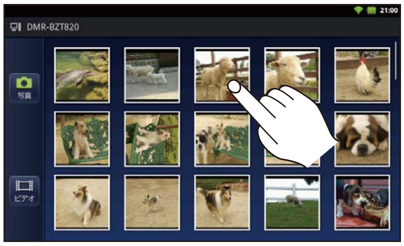
1 「写真を見る」を選ぶ



2 見たい写真を選ぶ

☞「写真再生中の操作」（P71）

- 本機の［☰］を押して「最新の状態に更新」を選ぶと、リストを更新できます。
- 写真を長くタッチして「情報」を選ぶと、ファイルの情報が表示されます。



次のページに続く

VIERA のコンテンツを見る

準備 ●「お部屋ジャンプリンク」を起動し、接続先の VIERA を選んでおく（P61）

1 「コンテンツを見る」を選ぶ



2 ディレクトリー（階層）をたどって、再生するファイルを選ぶ

「再生中の操作」（P69）
- 表示される内容は接続先の機器によって異なります。
- 本機の［ ］を押して「最新の状態に更新」を選ぶと、リストを更新できます。
- ファイルを長くタッチして「情報」を選ぶと、ファイルの情報が表示されます。

現在のディレクトリー

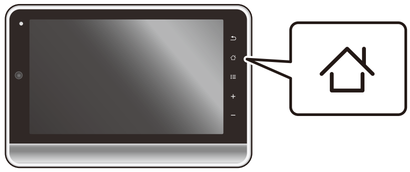


本機のコンテンツを VIERA に映す

お部屋ジャンプリンク対応の当社製テレビ（VIERA）に接続し、本機の内蔵メモリーまたは SD カードに保存されているビデオや写真を VIERA の画面で再生できます。

準備
- 本機を無線 LAN に接続しておく（P151）
- VIERA でお部屋ジャンプリンクに必要な設定を済ませておく（設定方法についてはお使いの機器の取扱説明書をお読みください）

1 本機の [ ] を押す



2 ホーム画面 2 または 3 から
「 お部屋ジャンプリンク」を選ぶ



3 「本機のコンテンツを VIERA に映す」を選ぶ

4 「VIERA の選択」をタップし、接続先の機器を選ぶ

5 「ビデオを映す」または「写真を映す」を選ぶ

6 再生したいファイルを選ぶ

本機の画面で再生が始まります。

「再生中の操作」（P69）



7 再生画面で「 」を選ぶか、
画面を上向きにフリックする

VIERA の画面で再生が始まります。本機はコントローラー画面（P73）になります。



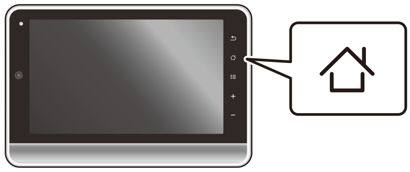
お知らせ
- 本機で再生できるファイルでも、VIERA が対応していない場合は再生できません。

DLNA 対応機器のコンテンツを本機で再生する

お部屋ジャンプリンク対応機器（P59）以外の DLNA 対応機器（パソコンなど）のコンテンツを本機で再生したいときは、「DLNA」を使います。

準備　●本機を無線 LAN に接続しておく（P151）

1 本機の [ ] を押す



2 ホーム画面 2 から「DLNA」を選ぶ



3 サーバー機器が未登録または変更したい場合
サーバー機器の設定をする

① 本機の［ ］を押して「設定」→「サーバーの選択」を選ぶ

② 接続先の機器を選ぶ

4 接続先機器名のタブを選ぶ

5 ディレクトリー（階層）をたどって、再生したいファイルを選ぶ

☞「再生中の操作」（P69）

- 表示される内容は接続先の機器によって異なります。
- 本機の［ ］を押して「最新の状態に更新」を選ぶと、リストを更新できます。
- ファイルを長くタッチして「情報」を選ぶと、ファイルの情報が表示されます。

現在のディレクトリー　4



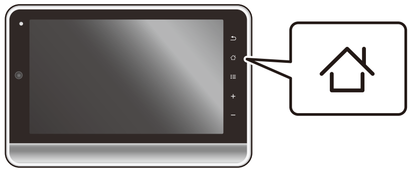
5

本機のコンテンツを DLNA 対応機器で再生する

お部屋ジャンプリンク対応機器（P59）以外の DLNA 対応機器（テレビなど）で本機のコンテンツを再生したいときは、「DLNA」を使います。

準備　●本機を無線 LAN に接続しておく（P151）

1 本機の [⌂] を押す



2 ホーム画面 2 から「DLNA」を選ぶ



3 再生機器が未登録または変更したい場合

再生機器の設定をする

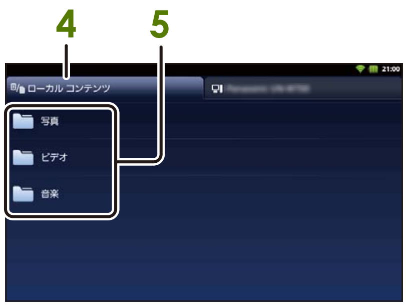
① 本機の［☰］を押して「設定」→「再生機器の選択」を選ぶ

② 接続先の機器を選ぶ

4「ローカルコンテンツ」タブを選ぶ

5 コンテンツの種類を選ぶ

6 再生したいファイルを選ぶ



本機の画面で再生が始まります。

☞「再生中の操作」（P69）

●ファイルを長くタッチして「情報」を選ぶと、ファイルの情報が表示されます。

7 再生画面で「⌂」を選ぶか、画面を上向きにフリックする



再生機器の画面で再生が始まります。本機はコントローラー画面（P73）になります。

お知らせ

●本機で再生できるファイルでも、再生機器が対応していない場合は再生できません。

再生中の操作

放送視聴中の操作

「お部屋ジャンプリンク」または「DLNA」で、接続先の機器で受信している放送を本機で視聴する場合、以下の画面が表示されます。



チャンネル情報

チャンネル切り換え
画面を左右にフリックして切り換えることもできます。

■ **チャンネル情報や操作アイコンを表示させるには**

画面をタップする

- しばらく操作しないでいると自動的に非表示になります。

■ **一覧画面に戻るには**

本機の［↩］を押す

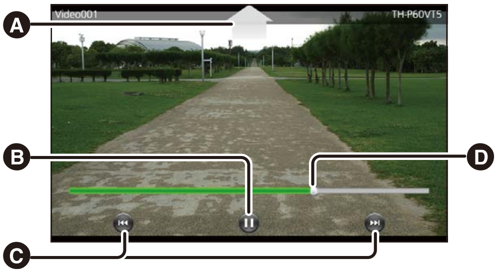
お知らせ

- 実際の放送よりも十数秒遅れて表示されます。ネットワークの状況によってはそれ以上遅れることもあります。
- 視聴中に本機の［☰］を押して表示される「音声切替」は、2012年4月時点で対応している機器はありません。

次のページに続く

ビデオ再生中の操作

「お部屋ジャンプリンク」または「DLNA」で録画番組やビデオを選んで再生する場合、以下の画面が表示されます。



■ 操作アイコンを表示させるには

画面をタップする

- しばらく操作しないでいると自動的に非表示になります。

■ 一覧画面に戻るには

本機の［↩］を押す

Ⓐ 再生機器で再生する

本機はコントローラー画面（P73）に切り換わります。

- 画面を上にフリックしても再生機器で再生できます。
- 選択中の再生機器名は画面右上に表示されています。

Ⓑ 一時停止（⏸）/ 再生（▶）

Ⓒ スキップする

- 当社製レコーダーやテレビで作成されたチャプターマークがあるファイルは、チャプターマーク単位でスキップします。
- ファイルによってスキップできない場合があります。

Ⓓ シークバー

スライダーを左右にドラッグして再生位置を変更します。

- ファイルによって再生位置を正しく変更できない場合があります。

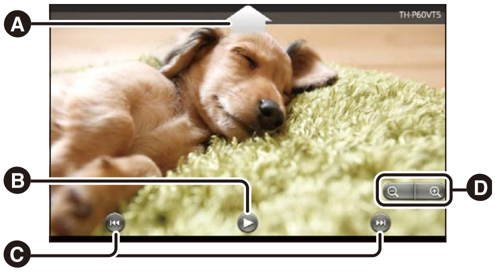
オプションメニュー　本機の［☰］を押す

再生機器の選択	再生機器を変更します。
ダウンロード	☞「ファイルをダウンロードする（他機器→本機）」（P74） ● 他機器のファイルを再生している場合に表示されます。
アップロード	☞「ファイルをアップロードする（本機→他機器）」（P75） ● 本機のファイルを再生している場合に表示されます。
アップロード / ダウンロードマネージャー	☞「転送を確認する / キャンセルする」（P76）

次のページに続く

写真再生中の操作

「お部屋ジャンプリンク」または「DLNA」で写真を選んで再生する場合、以下の画面が表示されます。



■ 操作アイコンを表示させるには

画面をタップする

- しばらく操作しないでいると自動的に非表示になります。

■ 一覧画面に戻るには

本機の［⮌］を押す

Ⓐ 再生機器で再生する

本機はコントローラー画面（P73）に切り換わります。

- 画面を上にフリックしても再生機器で再生できます。
- 選択中の再生機器名は画面右上に表示されています。

Ⓑ スライドショー再生（▶）/ 一時停止（⏸）

Ⓒ 前後の写真に切り換える

画面を左右にフリックして切り換えることもできます。

Ⓓ 表示を拡大 / 縮小

- 画面を素早く２回タップして拡大 / 縮小することもできます。
- 画面をピンチアウト/ピンチインして拡大/縮小することもできます。
- スライドショー再生中は拡大 / 縮小できません。
- 拡大した状態で画面をドラッグすると表示エリアが移動します。

オプションメニュー 本機の［⁝☰］を押す

再生機器の選択	再生機器を変更します。
ダウンロード	☞「ファイルをダウンロードする（他機器→本機）」（P74） ● 他機器のファイルを再生している場合に表示されます。
アップロード	☞「ファイルをアップロードする（本機→他機器）」（P75） ● 本機のファイルを再生している場合に表示されます。
アップロード / ダウンロードマネージャー	☞「転送を確認する / キャンセルする」（P76）
スライドショー設定	**スライドショー効果**：写真が切り換わる際の映像効果を選べます。 **スライドショー間隔**：写真の切り換え間隔を選べます。

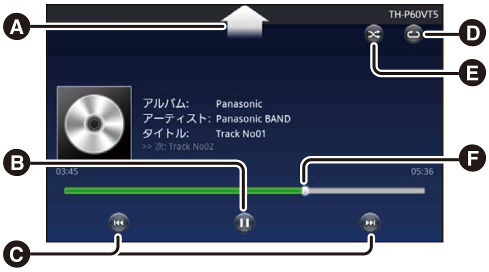
お知らせ

- 写真の読み込み中は「✳」が表示されます。読み込み完了までお待ちください。

次のページに続く

音楽再生中の操作

「お部屋ジャンプリンク」または「DLNA」で音楽を選んで再生する場合、以下の画面が表示されます。



A 再生機器で再生する

本機はコントローラー画面（P73）に切り換わります。

- 画面を上にフリックしても再生機器で再生できます。
- 選択中の再生機器名は画面右上に表示されています。

B 一時停止（⏸）/ 再生（▶）

C スキップする

D リピート再生

タップするたびに設定が切り換わります。

- 繰り返し再生しません。
- 再生中の曲を繰り返し再生します。
- ディレクトリー内の全曲を繰り返し再生します。

E ランダム再生

タップするたびに設定が切り換わります。

- 順不同で再生しません。
- 順不同で再生します。

F シークバー

スライダーを左右にドラッグして再生位置を変更します。

■ 一覧画面に戻るには

本機の［↩］を押す

オプションメニュー 本機の［⋮☰］を押す

再生機器の選択	再生機器を変更します。
ダウンロード	☞「ファイルをダウンロードする（他機器→本機）」（P74） ● 他機器のファイルを再生している場合に表示されます。
アップロード	☞「ファイルをアップロードする（本機→他機器）」（P75） ● 本機のファイルを再生している場合に表示されます。
アップロード / ダウンロードマネージャー	☞「転送を確認する / キャンセルする」（P76）

お知らせ

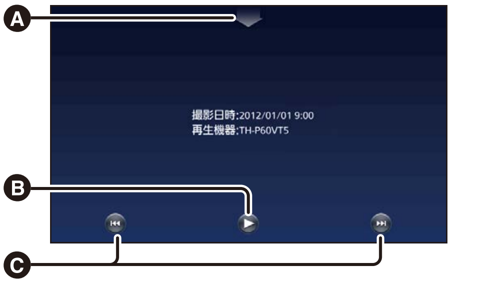
- ［●DISP/▬POWER］ボタンを押すか、自動消灯機能によって画面が消灯した場合も、再生は継続されます。
- ホーム画面や他のアプリケーションの画面に切り換えた場合、再生は停止します。

次のページに続く

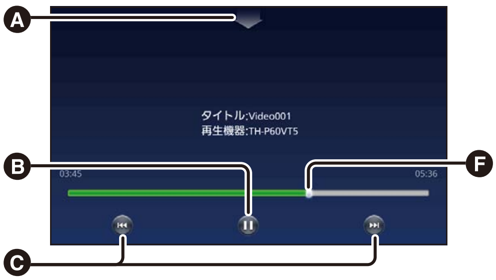
コントローラー画面での操作

「お部屋ジャンプリンク」または「DLNA」でコンテンツを再生機器の画面で再生する場合、本機には以下の画面が表示されます。

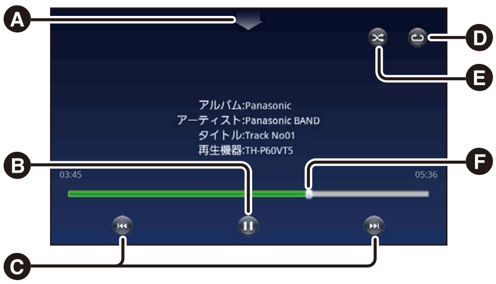
写真



ビデオ



音楽



Ⓐ 本機で再生する

再生機器での再生をやめて、続きを本機で再生します。

- 画面を下にフリックしても本機で再生できます。

Ⓑ 写真：スライドショー再生（▶）/ 一時停止（⏸）
ビデオ / 音楽：一時停止（⏸）/ 再生（▶）

Ⓒ スキップする

Ⓓ リピート再生

タップするたびに設定が切り換わります。

繰り返し再生しません。

再生中の曲を繰り返し再生します。

ディレクトリー内の全曲を繰り返し再生します。

Ⓔ ランダム再生

タップするたびに設定が切り換わります。

順不同で再生しません。

順不同で再生します。

Ⓕ シークバー

スライダーを左右にドラッグして再生位置を変更します。

- ファイルによって再生位置を正しく変更できない場合があります。

■ 音量を調節するには（ビデオ / 音楽再生時）

本機の［+］［–］を押す

（再生機器側の音量が変更されます）

お知らせ

- ［●DISP/▬POWER］ボタンを押すか、自動消灯機能によって画面が消灯した場合も、再生は継続されます。
- ホーム画面や他のアプリケーションの画面に切り換えた場合、再生は停止します。

ファイルを転送する

「お部屋ジャンプリンク」または「DLNA」を使って、本機と接続先の機器との間でビデオや写真、音楽を転送できます。

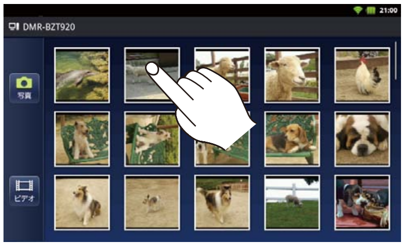
ファイルをダウンロードする（他機器→本機）

他機器のファイルを本機の内蔵メモリーまたは SD カードに転送します。
- お買い上げ時は内蔵メモリーが転送先に設定されています。
  転送先を変更するには、「使用機器と転送先を変更する」（P80）をお読みください。

準備
- SD カードに転送する場合は本機に SD カードを入れておく（P15）
- 「お部屋ジャンプリンク」または「DLNA」を起動しておく

一覧画面から

ビデオ / 写真 / 音楽を長くタッチし、サブメニューから「ダウンロード」を選ぶ



再生画面から

本機の［⋮☰］を押し、オプションメニューから「ダウンロード」を選ぶ



お知らせ
- 転送状況はステータスバーに表示されます。
  ：ダウンロード中
  ：ダウンロード完了
  – ステータスバーを下にドラッグして転送項目を選ぶと、「アップロード / ダウンロードマネージャー」の画面（P76）が表示されます。
- DIGA の録画番組のうち、持ち出し番組（持ち出し方法：ネットワーク経由）が作成されていないものはダウンロードできません。あらかじめ転送元の機器で持ち出し番組を作成しておいてください。

次のページに続く

ファイルをアップロードする（本機→他機器）

本機のファイルを DLNA サーバー対応機器に転送します。

準備　●「DLNA」を起動しておく

一覧画面から

ビデオ / 写真 / 音楽を長くタッチし、サブメニューから「アップロード」を選ぶ



再生画面から

本機の［⁝☰］を押し、オプションメニューから「アップロード」を選ぶ



お知らせ

- 転送状況はステータスバーに表示されます。
  - ：アップロード中
  - ：アップロード完了
  - – ステータスバーを下にドラッグして転送項目を選ぶと、「アップロード / ダウンロードマネージャー」の画面（P76）が表示されます。
- 以下の場合、「アップロード」のメニューは表示されません。
  - – 転送先の機器（サーバー）が選択されていない場合
  - – 転送先の機器がアップロードに対応していない場合
  - – 機器が無線 LAN に接続していない場合
- ファイル形式や解像度など、転送先の機器の条件を満たしていないコンテンツはアップロードできません。詳しくは転送先機器の取扱説明書などをご覧ください。

次のページに続く

転送を確認する / キャンセルする

準備　●「お部屋ジャンプリンク」または「DLNA」を起動しておく

本機の［☰］を押し、「アップロード / ダウンロードマネージャー」を選ぶ

タイトルと処理状況が表示されます。転送はリストの上から順に行われます。



Ⓐ 転送の種類

：ダウンロード　/　：アップロード

● 失敗した項目には「!」が表示されます。

Ⓑ 消去

タップするとリストから項目が消去されます。

●「ダウンロード中」、「アップロード中」および「待機中」の項目を消去する場合は、確認画面が表示されます。

■ すべての項目を消去するには

本機の［☰］を押し、「すべてキャンセル」→「OK」を選ぶ

お知らせ

● 下記の操作でも転送をキャンセルできます。

– 一覧画面で転送中または転送待機中のコンテンツを長くタッチし、「ダウンロードをキャンセル」または「アップロードをキャンセル」を選ぶ

– 転送中または転送待機中のコンテンツを再生中に、本機の［☰］を押して「ダウンロードをキャンセル」または「アップロードをキャンセル」を選ぶ

次のページに続く

録画番組を自動的に転送する

DIGA の録画番組を、毎日決まった時刻に自動的に本機に転送できます。

準備
- **DIGA で持ち出し番組を以下の設定で作成しておく**
  – 持ち出し方法：ネットワーク経由
  – かんたん転送の登録：する

1 **本機の [⌂] を押す**

2 **ホーム画面 2 または 3 から「お部屋ジャンプリンク」を選ぶ**

3 **「かんたん転送設定」を選ぶ**

「かんたん転送登録一覧」画面が表示されます。



4 **「新規登録」を選ぶ**



5 **項目を選んで設定する**

（▶ お買い上げ時の設定）

DIGA の選択	転送元の DIGA を選びます。
録画番組転送期間	いつまでさかのぼって録画番組を転送するかを設定します。 **最新 3 日分**　**最新 1 週間分** **最新 2 週間分**　▶ **期間制限なし**
転送開始時刻	自動転送を実行する時刻を設定します。 「＋」「－」をタップして時間を入力し、「設定」を選んでください。
録画番組のムーブを許可する	☑：コピー制限の残り回数が 1 回の番組も転送する（転送後は DIGA から消去されます） ▶ ☐：コピー制限の残り回数が 1 回の番組を転送しない
外部電源使用時のみ実行	☑：AC アダプターを電源として使用している場合のみ自動転送を実行する ▶ ☐：外部電源の有無にかかわらず自動転送を実行する

6 **「完了」を選ぶ**

登録した DIGA の機器名が「かんたん転送登録一覧」画面に表示されます。

次のページに続く

設定した時刻になると



実行中

自動転送が始まり、実行中の項目に「 」が表示されます。また、ステータスバーに「 」が表示されます。

- 別のアプリケーションを使用中でも、バックグラウンドで転送が実行されます。ステータスバーを下にドラッグして転送項目を選ぶと、「アップロード / ダウンロードマネージャー」画面（P76）が表示されます。
- 自動転送に失敗した場合、30 分おきに自動的に再試行されます。再試行は最大 5 回まで行われます。
- 転送済みの録画番組は、DIGA 側で再度かんたん転送登録されない限り再転送されません。

■ 実行中の転送をキャンセルするには

① 転送実行中の機器名を選ぶ
②「かんたん転送をキャンセル」→「OK」を選ぶ

■ 自動転送の設定を変更するには

① 機器名を選ぶ
② 項目を選んで設定する
③「完了」を選ぶ

■ 自動転送の設定を消去するには

① 機器名を長くタッチする
②「かんたん転送設定を消去」→「OK」を選ぶ

■ かんたん転送を手動で実行するには

① 機器名を長くタッチする
②「かんたん転送を実行」→「OK」を選ぶ

■ 転送先メモリーを変更するには

① 本機の［ ］を押して「転送先」を選ぶ
②「内蔵メモリー」または「SD カード」を選ぶ

AC アダプターのご使用をお勧めします

自動転送中または待機中に電池残量がなくなって電源が切れた場合、転送失敗となります。
また、お買い上げ時の設定では、本機が電源に接続されていないときにスタンバイ（画面消灯）状態になると、節電のために無線 LAN 接続が切れて、自動転送が実行できなくなります。
自動転送を設定している場合は、AC アダプターを電源として使用することをお勧めします。

次のページに続く

お知らせ

- 転送にかかる時間の目安は、1 時間の録画番組の場合で約 20 分です。(無線 LAN 環境によって多少異なります)
- 本機がスタンバイ状態でも、無線 LAN 接続されている場合は転送が実行されます。無線 LAN 接続が切れている場合や、電源が切れている場合は実行されません。
- ネットワーク経由の持ち出し番組はワンセグ放送よりも高画質のため、本機の内蔵メモリーやSDカードに記録できる番組の長さは、ワンセグ録画可能時間(P208)の約4分の1となります。
- 転送中に［●DISP/▬POWER］ボタンを押したり、自動消灯機能によって画面が消灯した場合も、転送は継続されます。「Wi-Fi のスリープ設定」(P154)にかかわらず、転送が完了するまで無線 LAN 接続が維持されます。
- 転送中に本機でビデオを再生した場合、再生が乱れたり途切れたりすることがあります。
- 録画番組を本機に転送中は、転送先と同じメモリー(内蔵メモリーまたは SD カード)に保存されている録画番組を再生できません。
- SD カードにワンセグ放送を録画中は、SD カードに録画番組を転送することはできません。
  また、SD カードに録画番組を転送中に SD カードへのワンセグ録画が開始された場合、転送は中止(失敗)になります。
- SD カードに記録できる録画番組数の上限は 99 番組です。
  (本機で録画したワンセグ放送の番組や、レコーダーなどで録画した番組を含みます)
- SD カードに転送する場合、3.86 GB(最大約 5 時間 25 分※)を超えるファイルは転送できません。
  ※ ビットレート約 1.7 Mbps で計算。ビットレートは番組により異なるため、転送可能な時間は増減します。
- 本機に録画番組を転送すると、転送元の持ち出し番組のコピー制限残り回数が 1 つ減ります。

使用機器と転送先を変更する

「お部屋ジャンプリンク」の設定

1 「お部屋ジャンプリンク」を起動し、接続先の機器と操作を選ぶ（P61）

2 本機の［⁝☰］を押して「設定」を選ぶ

3 項目を選んで設定する

（▶ お買い上げ時の設定）

再生機器の選択	再生機器として使用する VIERA を選びます。
DIGA/VIERA の選択	サーバーとして使用する DIGA/VIERA を選びます。
Wi-Fi 設定	無線 LAN の設定メニューを開きます。（P154）
転送先	ダウンロードしたファイルの保存先を選びます。 ▶ 内蔵メモリー　　SD カード

「DLNA」の設定

1 「DLNA」を起動する（P67）

2 本機の［⁝☰］を押して「設定」を選ぶ

3 項目を選んで設定する

（▶ お買い上げ時の設定）

再生機器の選択	再生機器として使用する機器を選びます。
サーバーの選択	サーバーとして使用する機器を選びます。
Wi-Fi 設定	無線 LAN の設定メニューを開きます。（P154）
転送先	ダウンロードしたファイルの保存先を選びます。 ▶ 内蔵メモリー　　SD カード

お知らせ

- 「転送先」の設定は 2 つのアプリケーション間で連動して変更されます。
- 転送実行中に「転送先」の設定を変更した場合、次に転送するファイルから変更が適用されます。

再生ファイルの準備

本機では、SD カードまたは内蔵メモリーに記録されたファイルを、いろいろなアプリケーションを使って再生できます。
SD カードや内蔵メモリーにファイルを記録するには、以下のような方法があります。
● 再生できるファイル形式については 83 ページをご覧ください。

パソコンのファイルを転送する

USB 接続ケーブル（市販品）で本機を接続して転送する	内蔵メモリー	→	「パソコンのファイルを転送する」（P84）
パソコンに内蔵または外付けの SD カードリーダーで転送する	SD カード	→	「パソコンのファイルを転送する」（P84）

当社製レコーダーやテレビなどから持ち出し番組や写真を転送する

☞「持ち出し番組対応機器」（P82）

SD カードをレコーダーやテレビなどに入れて転送する	SD カード	→	お使いになる機器の取扱説明書をお読みください。
USB 接続ケーブル（市販品）で本機を接続して転送する ● 持ち出し番組は転送できません。	内蔵メモリー	→	お使いになる機器の取扱説明書をお読みください。
お部屋ジャンプリンクで転送する	SD カード 内蔵メモリー	→	「ファイルを転送する」（P74）

その他

デジタルカメラなどを使って SD カードに写真や動画を記録する	SD カード	→	お使いになる機器の取扱説明書をお読みください。
LUMIX CLUB PicMate から写真や動画を受信する	SD カード 内蔵メモリー	→	「LUMIX CLUB PicMate を使う」（P98）
Wi-Fi 対応の当社製デジタルカメラから写真や動画を受信する	SD カード 内蔵メモリー	→	「デジタルカメラから写真や動画を受信する」（P103）
DLNA 対応機器から写真や動画を転送する	SD カード 内蔵メモリー	→	「ファイルを転送する」（P74）

次のページに続く

持ち出し番組対応機器

当社製機器（レコーダーやテレビなど）で録画した録画番組を SD カードに持ち出し、本機で再生できます。

SD カードに持ち出し可能対応機器 （2012 年 4 月現在）

商品名	対応機器の品番またはシリーズ名
ブルーレイディスクレコーダー	DMR-BZT9000、DMR-BZT920、DMR-BZT820、DMR-BZT720、DMR-BWT620、DMR-BWT520、DMR-BRT220
テレビ	RB3 シリーズ
ポータブルテレビ	SV-ME970、SV-ME870、SV-ME850V、SV-ME750、SV-ME650、SV-ME550、SV-ME75、SV-MC75、SV-MC55
デジタルメディアプレーヤー	SV-MV100
上記以外の対応機器については下記サポートサイトでご確認ください。 http://panasonic.jp/support/viera_1/	

- 他社製品の機器などで録画した番組を本機で再生することは保証していません。
- 上記レコーダー/ テレビで録画したファイルを本機で再生することはできますが、本機で録画したビデオファイルを上記レコーダー / テレビで再生することはできません。

本機で認識できるファイル数

		内蔵メモリー	SD カード
ビデオ	録画番組	4095 ファイル	99 ファイル
	その他動画	2000 ファイル	2000 ファイル
音楽		8000 ファイル	8000 ファイル
写真		10000 ファイル	10000 ファイル

- 本機で認識できるファイル数は、フォルダー構成やファイル名によって増減します。

次のページに続く

本機で再生できるファイル形式

ビデオ

（：ギャラリー、：Play ムービー（Google Play）、：ビデオプレーヤー、：DLNA、：お部屋ジャンプリンク）

ファイル形式	拡張子	プロファイル					
H.263	.3gp、.mp4、.m4v、.3g2	Profile 0	○	○	○	○	○
H.264	.3gp、.mp4、.m4v、.3g2	High Profile level 3.1	○	○	○	○	○
	–	SD Video H.264 Mobile Video Profile【VGA 画質※2】	–	–	○	–	–
	–	SD Video ISDB-T Mobile Profile (Class4)【VGA 画質※3、ワンセグ画質】	–	–	○	–	–
MPEG4	.3gp、.mp4、.m4v、.3g2	Simple Profile level 6	○	○	○	○	○
WMV ※1	.wmv、.asf	VC-1 Advanced Profile (without interlance support) L1	○	○	○	–	–
		WMV9 Main & Simple Profile	○	○	○	–	–

音楽

（：音楽プレーヤー、：DLNA）

ファイル形式	拡張子		
AAC-LC/LTP(AAC)	.3gp、.mp4、.m4a	○	○
HE-AACv1(AAC+)		○	○
HE-AACv2 (eAAC+)		○	○
MP3	.mp3	○	○
WMA ※1	.wma	○	–

写真

（：ギャラリー、：フォトフレーム、：DLNA、：お部屋ジャンプリンク）

ファイル形式	拡張子				
JPEG (Baseline)	.jpg	○	○	○	○
JPEG (Progressive)		○	○	○	○

※1　著作権保護された WMA および WMV は再生できません。
※2　当社製レコーダーから持ち出し番組を持ち出す場合に、記録画質を高画質（VGA）に設定して SD カードに保存したファイル
※3　当社製レコーダーから持ち出し番組をネットワーク経由（DLNA）で転送したファイル

- 上記ファイル形式のすべてのファイルの再生を保証するものではありません。
- ファイル形式に対応していても、ファイルによっては再生位置を正しく変更できない場合があります。
- **詳しくは下記サポートサイトでご確認ください。**
  http://panasonic.jp/support/viera_1/

パソコンのファイルを転送する

動作環境

対応 OS（プリインストールされた各日本語版）

- Microsoft® Windows® XP　Home Edition/Professional　Service Pack 3
- Microsoft® Windows Vista®　Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate Service Pack 1、2
- Microsoft® Windows® 7　Starter/Home Premium/Professional/Ultimate および Service Pack 1

※ 上記対応 OS のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

パソコンと接続する

本機の内蔵メモリー（ユーザー領域）にパソコンのファイルを転送できます。

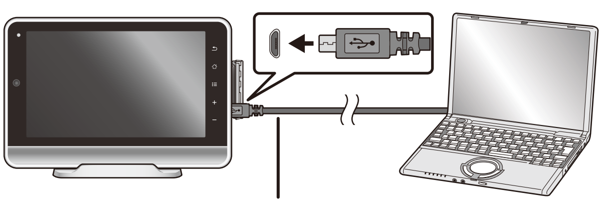
- **本機とパソコンを接続して、パソコンから本機内の SD カードを読み書きすることはできません。SD カードにデータを転送する場合は、パソコンに内蔵または外付けの SD カードリーダーをご使用ください。**

準備
- パソコンを起動しておく
- 本機の電源を入れて画面を点灯させておく（P19）

内蔵メモリーや SD カードへの記録が行われていないことをお確かめください。
本機の内蔵メモリーや SD カードにファイルの記録（ダウンロードやワンセグ録画など）が行われているときに「USB ストレージを ON にする」を選ぶと、記録中のファイルが破損したり、SD カードの内容が破壊されるおそれがあります。
本機のステータスバーを下にドラッグして、「実行中」にダウンロードや録画などの項目が表示されている場合は、実行中の項目が終了するまで待つか、停止させてから USB 接続を行ってください。

1 **USB 接続ケーブル（市販品）を使って、本機とパソコンを接続する**

本機に USB 接続画面が表示されます。



次のページに続く

2 「USB ストレージを ON にする」を選ぶ



- 確認メッセージが表示された場合は、動作中のアプリケーションを確認のうえ「OK」を選んでください。
- ワンセグの録画やファイルの再生などが停止します。

本機の内蔵メモリー（ユーザー領域）が、パソコン側で外部ドライブとして認識されます。

3 パソコンを操作してファイルを転送する

☞「エクスプローラーを使って転送する」（P86）

パソコンから取り外す

パソコンのタスクトレイにあるアイコン（「　」や「　」）をダブルクリックし、画面の指示に従って USB 接続ケーブルを取り外してください。（OS の設定によっては表示されません）

転送したファイルの更新について

パソコンとの USB 接続を解除したときや、SD カードを本機に入れたときなどに、本機は SD カードと内蔵メモリーのファイルを読み込み、管理情報を更新します（メディアスキャン）。管理情報の更新中は、ステータスバーに「　」が表示されます。本機の操作ができない場合は、更新が終了してから操作してください。

- ファイル数が多い場合は更新に時間がかかります。
- 本機がスタンバイ状態のときは更新されません。

お知らせ

- USB ストレージをオンにしている間は、本機側で SD カードや内蔵メモリー（ユーザー領域）を読み書きできないため、「　ワンセグ」の予約録画や「　お部屋ジャンプリンク」の自動転送などは実行されません。その他のアプリケーションも正常に動作しない場合があります。
- パソコンを起動（再起動）するときは、USB 接続ケーブルを抜いておくことをお勧めします。
- 1 台のパソコンに 2 台以上の USB 機器を接続している場合や、USB ハブ、延長ケーブルを使用する場合は、動作を保証しません。

次のページに続く

エクスプローラーを使って転送する

1 **内蔵メモリー（ユーザー領域）に転送する場合**
本機とパソコンを接続する（P84）
SD カードに転送する場合
パソコンに内蔵または外付けの SD カードリーダーに SD カードを入れる

2 **エクスプローラーで本機の内蔵メモリー（ユーザー領域）または SD カードを開き、転送したいファイルをドラッグ & ドロップする**

転送先フォルダーについて

- 本機では、SD カードの 9 階層目以降のフォルダーに保存されているファイルは再生できません（右図）。
- ビデオ、音楽、写真ファイルを、フォルダー名が「.」（ピリオド）で始まるフォルダーに転送しないでください。本機で再生できません。
- 「DCIM」フォルダー、「SD_VIDEO」フォルダーがある場合、これらのフォルダーを消去したり、フォルダー名を変更したりしないでください。
- 「SD_VIDEO」フォルダーには、ドラッグ & ドロップでファイルを転送しないでください。



お知らせ

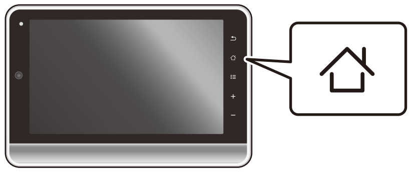
- 「音楽プレーヤー」では、LRC 形式（文字コード：SJIS）の歌詞ファイルを表示できます。エクスプローラーなどを使って、音楽ファイルと同じフォルダーに同じファイル名（例：音楽ファイルが「Sample.mp3」の場合、歌詞ファイルは「Sample.lrc」）で転送してください。
- お客様が作成された以外のフォルダーやファイルは、消去または変更するとアプリケーションの動作に支障をきたす場合があります。内容をよくご確認のうえ操作してください。

フォトフレームとして使う

写真を順番に繰り返し再生（スライドショー）したり、一覧から選んで見たりできます。
表示できるのは以下の写真です。

- 本機の内蔵メモリーまたは SD カードに保存されている写真
- ネットワーク上の DLNA 対応機器に保存されている写真
- インターネット上の写真共有サービス（Facebook、mixi、LUMIX CLUB PicMate）にアップロードされている写真

1 本機の [ ] を押す

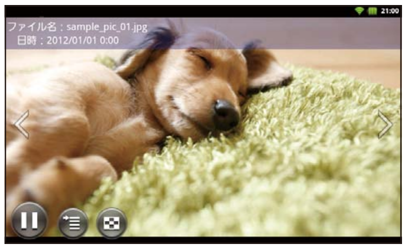


2 「 」をタップしてランチャー画面を開き、「 フォトフレーム」を選ぶ



写真が表示されます。

- お買い上げ後初めて使うときは、内蔵メモリーに保存されている写真が表示されます。
- 2 回目以降は、前回最後に選択した写真が表示されます。

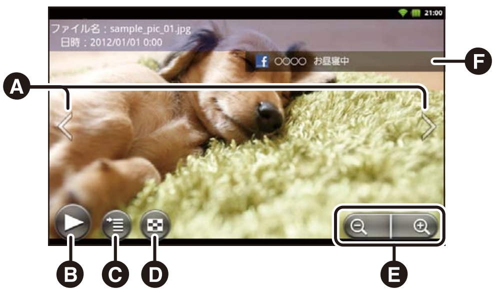


お知らせ

- スライドショー中（停止中を含む）は、操作しないときに画面を自動消灯する画面消灯機能（P164）は働きません。

次のページに続く

写真表示中の操作



A 前後の写真に切り換える

- 左右にフリックして切り換えることもできます。

B スライドショーを再生する / 停止する

C 再生する写真を選ぶ（P89）

D 一覧画面から見たい写真を選ぶ

E 表示を拡大 / 縮小する

（スライドショー停止中のみ）

F 写真共有サービスのウェブサイトを開く

（写真共有サービスの写真を表示している場合のみ）

■操作アイコンを表示させるには

画面をタップする

- しばらく操作しないでいると自動的に非表示になります。

オプションメニュー 本機の［⁝☰］を押す

表示モード	☞「表示モードを変える」（P94）
ウィジェット追加	☞「ウィジェットを追加する」（P95）
設定	☞「フォトフレームの設定」（P96）

新着画像の通知



「LUMIX CLUB PicMate」（P98）や「フォトレシーバー」（P103）の自動受信機能によって画像を受信すると、画面上部に通知が表示されます。
「いま見る」を選ぶと新着画像が一覧表示されます。
「あとで見る」を選ぶと通知が消えます。

- 「フォトフレームの設定」（P96）で、新着通知を表示しないように設定することもできます。

新着画像の一覧画面



写真を選ぶと拡大表示されます。
動画（サムネイルに「▶」表示）を選ぶと「ビデオプレーヤー」で再生されます。
☞「ビデオ再生中の操作」（P106）
A を選ぶと新着画像のスライドショーが始まります。
B を選ぶと一覧画面を閉じます。

再生する写真を選ぶ

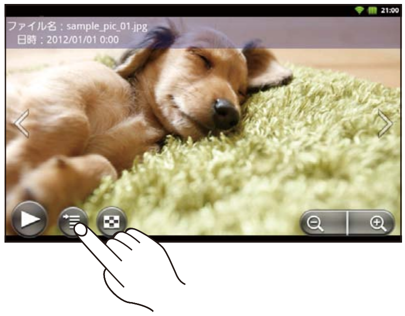
SD カードや内蔵メモリーの写真を見る

撮影日別やフォルダー別などの分類から再生する写真を絞り込めます。

準備 ●写真を表示しておく（P87）

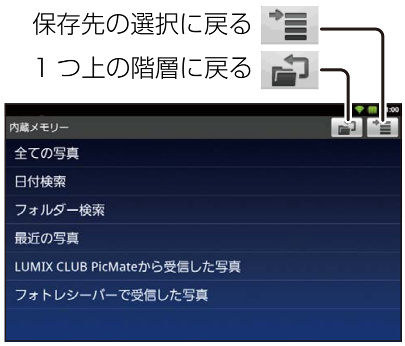
1 「」をタップする

●アイコンが表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。



2 「SD カード」または「内蔵メモリー」を選ぶ

3 分類方法を選ぶ



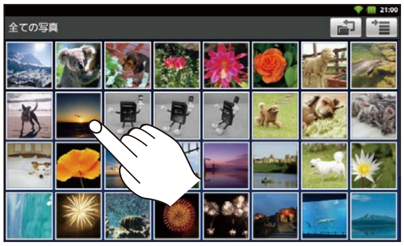
全ての写真	SD カードまたは内蔵メモリーに保存されているすべての写真を一覧表示します。
日付検索	写真を撮影日ごとに分けて表示します。日付を選ぶと写真が一覧表示されます。 ● 表示できる日付は 2037 年 12 月 31 日までです。 ● 撮影日の情報がない写真は、ファイルの更新日を基準に分けられます。
フォルダー検索	SD カードまたは内蔵メモリー内のフォルダーの一覧が表示されます。 以下のように、フォルダー内の写真の一覧やサブフォルダー（下位の階層）の内容を見ることができます。 このフォルダーの写真 → フォルダー内の写真を一覧表示する ○○○○ → サブフォルダー内の写真を一覧表示する（サブフォルダー内に下位フォルダーがない場合） ○○○○ → サブフォルダーを開く（サブフォルダー内に下位フォルダーがある場合）

次のページに続く

最近の写真	SD カードまたは内蔵メモリー内にあるすべての写真の中から、撮影日が新しいものから順に 100 枚が一覧表示されます。
LUMIX CLUB PicMate から受信した写真	「 LUMIX CLUB PicMate」（P98）で受信した写真を、受信した日付ごとに分けて表示します。日付を選ぶと写真が一覧表示されます。 ●「全て」を選ぶと、「 LUMIX CLUB PicMate」で受信したすべての写真が一覧表示されます。
フォトレシーバーで受信した写真	「フォトレシーバー」（P103）で受信した写真を、受信した日付ごとに分けて表示します。日付を選ぶと写真が一覧表示されます。 ●「全て」を選ぶと、「フォトレシーバー」で受信したすべての写真が一覧表示されます。

4 一覧画面から見たい写真を選ぶ

☞「写真表示中の操作」（P88）



お知らせ

- 一覧画面での写真の並び順は、「フォトフレームの設定」（P96）の「スライドショー順序」で設定できます。
- 一覧画面のサムネイル（縮小画像）には Exif の回転情報が反映されないため、縦位置で撮影した写真が横向きに表示される場合があります。

次のページに続く

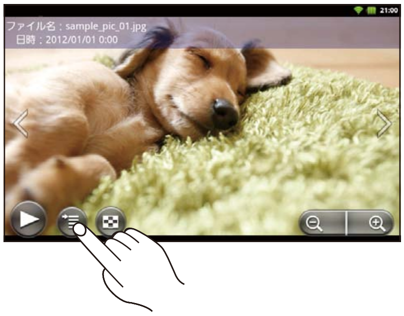
ネットワーク上の機器の写真を見る（DLNA）

DLNA に対応したパソコンやレコーダーなどに保存されている写真をネットワーク経由で見ることができます。

準備
- 本機を無線 LAN に接続しておく（P151）
- 写真を表示しておく（P87）

1 「」をタップする

- アイコンが表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。



2 「ネットワーク機器」を選ぶ

「DLNA」が起動し、サーバー機器のディレクトリー選択画面が表示されます。

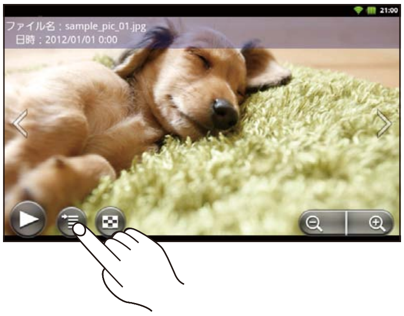
☞「DLNA 対応機器のコンテンツを本機で再生する」（P67）

次のページに続く

写真共有サービスの写真を見る

Facebook、mixi、LUMIX CLUB PicMate にアップロードされた写真を見ることができます。

準備
- インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P151）
- 写真を表示しておく（P87）



1 「」をタップする

- アイコンが表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

2 「写真共有サービス」を選ぶ

3 接続したいサービスの「ログイン」を選ぶ

4 必要な情報を入力してログインする

ログインに成功すると、サービス選択画面に戻ります。

- サービスによっては、本機からのアクセスを許可するための確認画面が表示されます。
- 「ログアウト」を選ぶとログアウトできます。ログイン情報（パスワードなど）を本機に保存した場合、次回ログインする際は自動的に入力されます。ログイン情報を消去したい場合は、「フォトフレームの設定」（P96）で「設定リセット」を選んでください。

5 「アルバム選択」を選ぶ

6 ユーザー（アルバムの作成者）を選ぶ

7

一覧から選んで見たい場合

① **アルバムを選ぶ**

② **見たい写真を選ぶ**

☞「写真表示中の操作」（P88）

複数のアルバムをスライドショーで再生したい場合

① **「複数アルバムスライドショー」を選ぶ**

② **再生したいアルバムを選んでチェックを入れ、「OK」を選ぶ**

☞「写真表示中の操作」（P88）

最近アップロードされた写真を見る

複数の写真共有サービスから最近アップロードされた写真を集めて再生できます。

- mixi はこの機能に対応していません。

① 写真共有サービスの選択画面で「最新画像を表示」にチェックを入れる

② 画面下部の「最新画像をスライドショー表示」を選ぶ

SD カードや内蔵メモリーの写真を コピー / 消去する

SD カードや内蔵メモリーの写真を相互間でコピーしたり、消去したりできます。

1 一覧画面を表示させる（P89）

2 本機の［⁝☰］を押して「コピー」/「圧縮コピー」/「消去」を選ぶ

- 「圧縮コピー」は SD カードから内蔵メモリーへコピーする場合に選択できます。ファイルサイズが小さくなるため、内蔵メモリーの容量を節約できます。

3 コピー / 消去する写真を選ぶ

選んだ写真にチェックが入ります。

- もう一度選ぶとチェックが消えます。

オプションメニュー 本機の［⁝☰］を押す

全て選択	すべての写真が選択されます。
選択解除	すべての選択が解除されます。



4 画面右上の「COPY」/「🗑」→「はい」を選ぶ

- コピー/消去の処理中に本機の[⌂]または[↶]を押すと、以降の処理が中止されます。

コピー先のフォルダー

以下のフォルダーが自動的に作られ、その中にコピーされます。

■ コピー先が SD カードの場合

DCIM
　100_PSDV
　Ⓐ

Ⓐ 100 から 999 までの数字を順番に割り当て

■ コピー先が内蔵メモリーの場合

Photo_Frame
　120101_1
　Ⓐ　Ⓑ

Ⓐ コピーした年月日
Ⓑ 1 から 9 までの数字を順番に割り当て

お知らせ

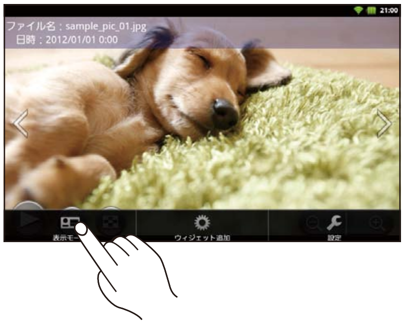
- 一覧画面で写真を長くタッチし、表示されるメニューから「コピー」/「消去」を選ぶこともできます。

表示モードを変える

写真表示時の画面デザイン（表示モード）を変更できます。
写真を 2 枚ずつ表示したり、時計やニュースなどのウィジェットを写真と一緒に表示したりできます。

準備 ●写真を表示しておく（P87）

1 本機の［⁝☰］を押して「表示モード」を選ぶ



2 表示モードの種類を選ぶ

フルスクリーン	写真を全画面表示して、その上にウィジェットを配置します。
ハーフスクリーン	写真とウィジェットが重ならないよう、写真を小さめに配置します。
フレーム	写真を 2 枚ずつ表示します。



3 表示モードを選ぶ

●現在使用中の表示モードには黄色の枠が表示されます。

4 「はい」を選ぶ

お知らせ

●インターネットに接続していないと情報が表示されないウィジェットもあります。
●現在使用中の表示モードでウィジェットを追加、移動、または消去していた場合（P95）、表示モードを選び直すと、変更した内容は元に戻ります。

次のページに続く

ウィジェットを追加する

写真表示時の画面にウィジェット（簡易的なアプリケーション）を追加できます。

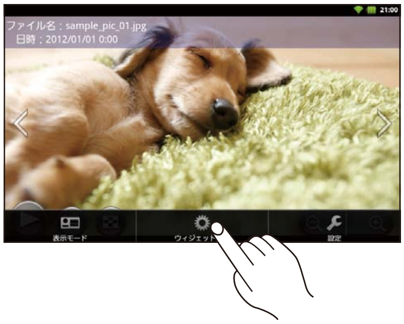
準備　●写真を表示しておく（P87）

1 **本機の［⁝☰］を押して「ウィジェット追加」を選ぶ**

- 画面上でウィジェット以外の部分を長くタッチしても、同じメニューを呼び出せます。

2 **追加したいウィジェットを選ぶ**

- 選択した表示モードやウィジェットのサイズによっては、追加できない場合があります。
- インターネットに接続していないと情報が表示されないウィジェットもあります。



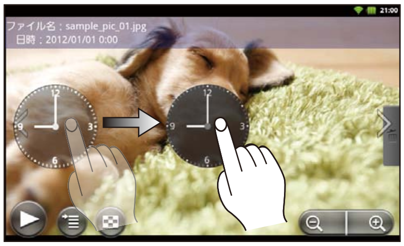
ウィジェットを移動する

1 **移動したいウィジェットを長くタッチする**

ウィジェットが一回り大きく表示され、移動できる状態になります。

2 **タッチしたまま目的の位置までドラッグし、指を離す**

- 移動できる範囲は選択した表示モードによって異なります。



ウィジェットを消去する

1 **消去したいウィジェットを長くタッチする**

ウィジェットが一回り大きく表示され、移動できる状態になります。

2 **タッチしたまま「🗑」アイコンの位置までドラッグし、ウィジェットの色が赤に変わったら指を離す**



お知らせ

- ウィジェット名が「フォトフレーム用：」で始まるウィジェットは、当社が開発したものです。ご質問はパナソニックお客様ご相談センターへお問い合わせください。

フォトフレームの設定

準備　●「フォトフレーム」を起動しておく（P87）

1 本機の［⁝☰］を押す

2「設定」を選ぶ

3 項目を選んで設定する

（▶お買い上げ時の設定）

再生設定	
スライドショー順序	写真を表示する順序を選べます。 ▶日付順（古→新）　日付順（新→古）　ファイル順（A → Z）　ファイル順（Z → A）　ランダム ● 一覧画面での写真の並び順もこの設定に従います。ただし、「ランダム」が選ばれている場合は「日付順（古→新）」の並び順になります。 ● 写真共有サービスの写真は、この設定にかかわらず、写真共有サービスから取得した順に表示されます。
スライドショー効果	写真が切り換わるときの映像効果を選べます。 ▶フェード　スライドイン　ワイプ 1（左から右）　ワイプ 2（上から下）　ワイプ 3（矩形ワイプ）　ローテーション　クロススライド　ディゾルブ　センタークロス　ブラインド 1（水平線状に上から下）　ブラインド 2（垂直線状に左から右）　チェッカーワイプ（左から右）　ランダム
スライドショー間隔	スライドショーで写真が切り換わる間隔を選べます。 ▶5 秒　7 秒　10 秒　30 秒　1 分　5 分　10 分　30 分　1 時間　3 時間　12 時間　24 時間
写真共有サービス情報表示	写真共有サービスの写真を表示するときに表示する情報を選べます。 ▶☑：写真共有サービスのアイコン、ユーザーの名前、コメントを表示する ■：写真共有サービスのアイコンのみ表示する ●「フレーム」の表示モードを選んでいる場合、この設定にかかわらずアイコンのみの表示となります。（P94） ● LUMIX CLUB PicMate の場合、コメントは表示されません。

次のページに続く

（▶お買い上げ時の設定）

ズーム設定	写真の縦横比が本機の画面の向きと異なる場合の表示方法を選べます。 ☑：写真全体が画面に収まるように表示する ▶■：画面に余白を残さないよう写真を拡大して表示する ●「フルスクリーン」の表示モードを選んでいる場合のみ有効です。（P94）
BGM 設定	写真表示中に流す音楽を選べます。 ▶**オフ**　**BGM1**　**BGM2** **BGM3**　**BGM4**　**BGM5** **BGM6**　**全て** ● 選択した曲が繰り返し再生されます。 ●「全て」を選ぶと、BGM1 ～ BGM6 が順番に再生されます。 **他のアプリケーション（「音楽プレーヤー」や「radiko.jp for Panasonic」など）の音声を聴きながら写真を見たいときは** 「BGM 設定」は「オフ」を選んでおきます。 先に他のアプリケーションで再生を開始してから、本機の［⌂］を押してホーム画面に戻り、「フォトフレーム」を起動してください。 ●「BGM 設定」で「オフ」以外を選んだ場合、他のアプリケーションの音声を再生中に「フォトフレーム」を起動すると、再生中の音声が停止して指定した BGM に切り換わります。
カラーエフェクト	写真を白黒やセピア色で表示できます。 ▶**カラー**　**白黒**　**セピア** ● 写真共有サービスの写真は、この設定にかかわらずカラーで表示されます。

その他設定	
LUMIX CLUB PicMate 新着通知を表示する	「LUMIX CLUB PicMate」（P98）から新しい写真や動画を受信したときに通知するかしないかを選べます。 ▶☑：表示する　■：表示しない
フォトレシーバー新着通知を表示する	「フォトレシーバー」（P103）で新しい写真や動画を受信したときに通知するかしないかを選べます。 ▶☑：表示する　■：表示しない
プライバシーポリシーについて	「フォトフレーム」のプライバシーポリシーを表示します。
設定リセット	「フォトフレーム」の設定を本機お買い上げ時の状態に戻します。

LUMIX CLUB PicMate を使う

LUMIX CLUB PicMate は、デジタルカメラで撮影した写真をインターネット上で整理・共有・公開して楽しめるサービスです。
本機では次のようなことができます。

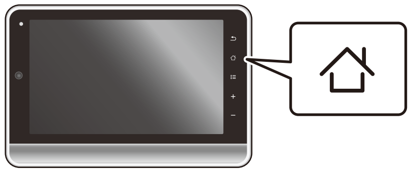
- 本機を LUMIX CLUB PicMate に登録する
- 本機宛てに投稿された写真や動画を自動的に受信する
- 受信した写真や動画を再生する
- LUMIX CLUB PicMate のサーバーにアクセスして写真を閲覧する

LUMIX CLUB PicMate に登録する

本機で LUMIX CLUB PicMate のサービスを利用するための登録を行います。

準備 ●インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P151）

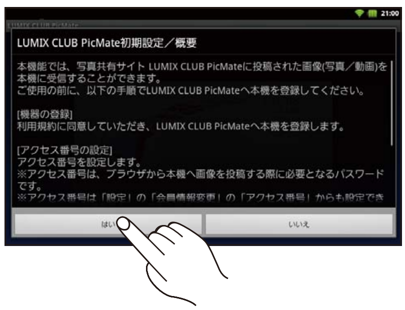
1 本機の [⌂] を押す



2 「▦」をタップしてランチャー画面を開き、「LUMIX CLUB PicMate」を選ぶ



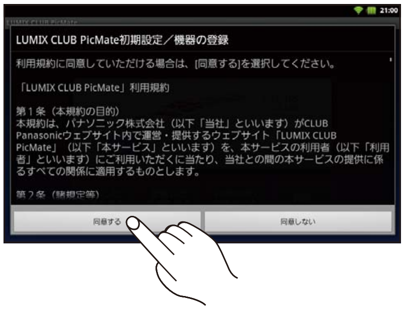
3 「はい」を選んで登録を開始する



次のページに続く

4 利用規約を読んで「同意する」→「はい」を選ぶ

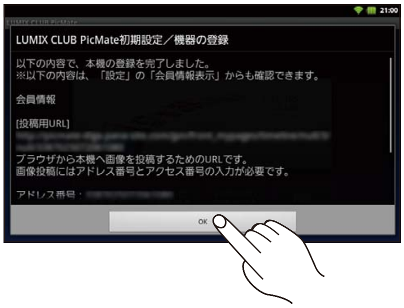
LUMIX CLUB PicMate のサーバーと通信して登録処理が行われます。登録が完了すると、「登録完了」と表示されたのち、登録完了画面に移ります。



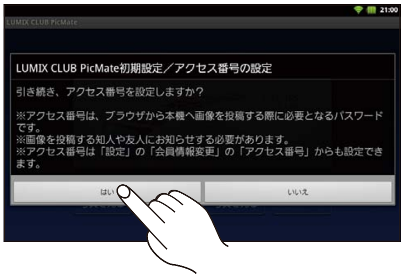
5 登録された情報を確認し、「OK」を選ぶ

ここで表示される情報は、他の機器から本機宛てに写真や動画を投稿するときに必要になります。

- 初期設定終了後も、設定画面の「会員情報表示」から確認できます。（P102）



6 「はい」を選ぶ



7 アクセス番号（4 桁の数字）を入力し、「OK」→「OK」を選ぶ

アクセス番号の設定が行われます。設定が終わると「設定完了」と表示され、次の画面に切り換わります。



アクセス番号とは
パソコンなどでブラウザから本機に写真や動画を投稿する際、手順 **5** で表示されるアドレス番号に加えて、ここで設定するアクセス番号の入力が必要です。

- 初期設定終了後も設定画面の「会員情報変更」から設定できます。（P102）

次のページに続く

8 画像投稿用情報を送信する場合

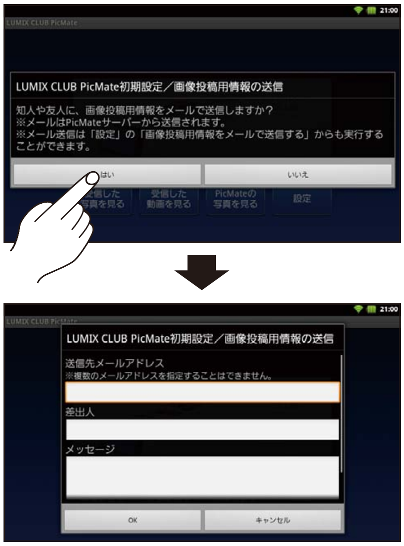
LUMIX CLUB PicMateを通じて本機宛てに写真を投稿する方法を、家族や友人などにメールで知らせることができます。

① 「はい」を選ぶ

② 送信先のメールアドレス、差出人名、メッセージを入力し、「OK」を選ぶ

③ 送信内容を確認し、「OK」を選ぶ

メールが送信されます。



画像投稿用情報を送信しない場合

「いいえ」を選ぶ

- 初期設定終了後も、設定画面の「画像投稿用情報を送信する」から送信できます。（P102）

9 「OK」を選ぶ

登録が完了し、機能選択画面（P101）が表示されます。

お知らせ

- アドレス番号およびアクセス番号は、お問い合わせの際などに必要になります。忘れないよう紙などに記録しておくことをお勧めします。
- 未受信の写真や動画がサーバー側にたまって空き容量がなくなると、新しい写真や動画を受信できなくなります。定期的に受信することをお勧めします。
- LUMIX CLUB PicMate のサーバーを経由して本機にメール投稿できる容量は、メール 1 通当たり 10 MB までです。お使いのプロバイダーによっては、送信メールの容量制限が別途定められている場合もあります。
- LUMIX CLUB PicMate のサーバーを経由して本機にメール投稿するときは、投稿用のメールアドレスを宛先（To）に指定してください。CC や BCC に指定しても投稿できません。
- LUMIX CLUB PicMate について詳しくは下記ホームページをご覧ください。
  http://lumixclub.panasonic.net/jpn/

次のページに続く

LUMIX CLUB PicMate を利用する

登録完了後は、本機で LUMIX CLUB PicMate のさまざまな機能を利用できます。



受信した写真を見る

①「受信した写真を見る」を選ぶ
②「内蔵メモリー」または「SD カード」を選ぶ
「フォトフレーム」が起動し、受信した写真の一覧画面が表示されます。

受信した動画を見る

①「受信した動画を見る」を選ぶ
②「内蔵メモリー」または「SD カード」を選ぶ
③ フォルダー（受信日時）を選ぶ
④ 動画一覧画面から再生したい動画を選ぶ
「ビデオプレーヤー」で再生されます。（P106）

■ 動画をコピー / 消去する

受信した動画を内蔵メモリーと SD カードの間でコピーしたり、不要な動画を消去したりできます。

1 件ずつコピー / 消去

動画一覧画面でサムネイルを長くタッチして、「コピー」/「消去」→「はい」を選ぶ

複数選択してコピー / 消去

① 動画一覧画面で本機の［ ］を押して、「コピー」/「消去」を選ぶ
② 対象の動画を選んでチェックを入れる
③ 画面右上の「 」/「 」→「はい」を選ぶ

LUMIX CLUB PicMate に投稿された写真を見る

「PicMate の写真を見る」→「OK」を選ぶ

「フォトフレーム」が起動し、写真共有サービスの選択画面が表示されます。（P92）

● 別途、LUMIX CLUB PicMate のログイン ID とパスワードが必要です。

次のページに続く

LUMIX CLUB PicMate の設定

準備
- インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P151）
- 「LUMIX CLUB PicMate」を起動しておく（P98）

1 「設定」を選ぶ

2 項目を選ぶ

（▶お買い上げ時の設定）

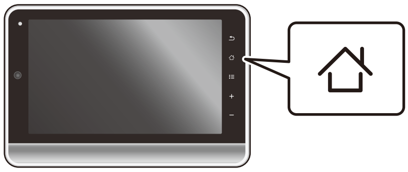
今すぐ受信	LUMX CLUB PicMate のサーバーに接続し、新しく届いた写真や動画があれば受信します。 ● 受信中に本機の［↩］を押して「はい」を選ぶと受信をキャンセルできます。
定期受信間隔	定期的に LUMIX CLUB PicMate のサーバーに接続し、新しく届いた写真や動画を自動的にダウンロードできます。 **▶オフ**　**1 時間**　**3 時間** **6 時間**　**12 時間**　**24 時間**
保存先	サーバーから受信した写真の保存先を設定できます。 **▶内蔵メモリー**　**SD カード**
会員情報表示	LUMIX CLUB PicMate に登録されている情報を表示します。
会員情報変更	アクセス番号を変更できます。画面の指示に従って操作してください。
画像投稿用情報を送信する	本機に写真や動画を投稿するための情報をメールで送信できます。 「はい」を選んで送信画面を開き、送信先のメールアドレス、差出人名、メッセージを入力して「OK」を選んでください。
初期化	「LUMIX CLUB PicMate」で設定した内容をすべて消去します。 「確認」にチェックを入れて「はい」を選ぶと初期化が行われます。初期化完了後はホーム画面に戻ります。 ● 再度使用するときは改めて「LUMIX CLUB PicMate に登録する」（P98）の操作が必要になります。
前回の受信結果	前回の受信結果を表示します。
利用規約	LUMIX CLUB PicMate の利用規約を表示します。

デジタルカメラから写真や動画を受信する

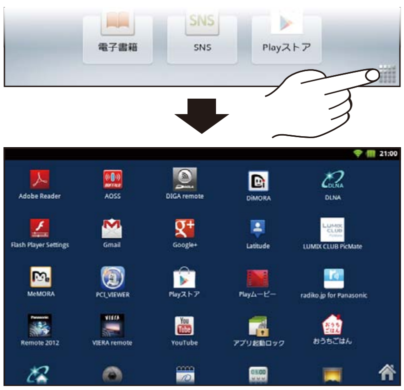
無線 LAN に対応した当社製デジタルカメラから、撮影した写真やビデオのファイルを直接受信できます。

準備 ●本機を無線 LAN に接続しておく（P151）

1 本機の [⌂] を押す



2 「▦」をタップしてランチャー画面を開き、「フォトレシーバー」を選ぶ



3 項目を選んで設定する

（▶お買い上げ時の設定）

受信機能を有効にする	チェックを入れると、デジタルカメラからファイルを受信できるようになります。 ☑：受信する　▶■：受信しない
名前	デジタルカメラの画面に表示される本機の名前を変更できます。
保存先	受信したファイルの保存先を選べます。 ▶**内蔵メモリー**　**SD カード**

ファイルを受信すると

ステータスバーに「☑」アイコンと通知が表示されます。
ステータスバーを下にドラッグすると、ファイルの保存先などを確認できます。

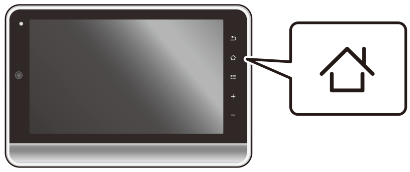
お知らせ
- 本機では受信の設定のみを行い、ファイルの送信はデジタルカメラ側で操作します。お使いのデジタルカメラの取扱説明書をお読みください。
- ファイルの種類などによっては、本機で受信できない場合があります。

ビデオを再生する

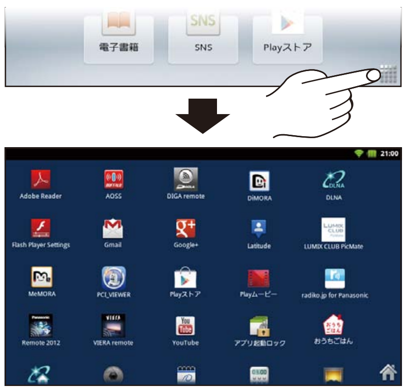
SD カードや内蔵メモリーに保存されているビデオ（本機で録画したワンセグの番組、レコーダーなどから転送した録画番組、その他のビデオファイル）を再生できます。

準備　●再生ファイルを準備しておく（P81）

1 本機の [⌂] を押す



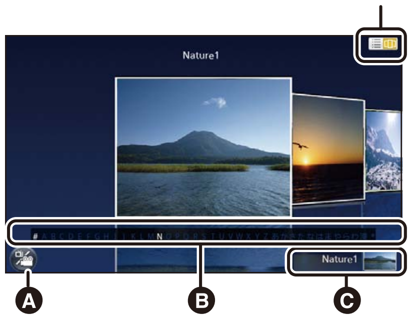
2 「▦」をタップしてランチャー画面を開き、「ビデオプレーヤー」を選ぶ



ビデオ選択画面が表示されます。

- 電池残量が少ない場合、起動できないことがあります。充電するか、ACアダプターを電源として使用してください。

3 再生したいビデオを選ぶ



サムネイル画面

ビデオのサムネイル画像が並んで表示されます。
画面を左右にフリックして再生したいビデオのサムネイルを中央に表示させ、タップすると再生が始まります。

☞「ビデオ再生中の操作」（P106）

Ⓐ「一般ビデオ」/「録画番組」の切り換え

本機で録画したワンセグ番組やレコーダーから転送した持ち出し番組は、「録画番組」に分類されます。

Ⓑ インデックス

ファイル名の頭文字からビデオを探せます。（一般ビデオのみ）
「#」: 数字・記号 / 「漢」: 漢字 / 「＊」: その他の文字
現在表示しているビデオが属する文字は緑色で表示されます。

Ⓒ 前回再生したビデオ

タップすると続きから再生されます。

次のページに続く

リスト画面

サムネイル画面右上の「[アイコン]」をタップすると、リスト画面が表示されます。
ビデオのサムネイル画像、タイトル、再生時間などが一覧表示されます。
タップすると再生が始まります。

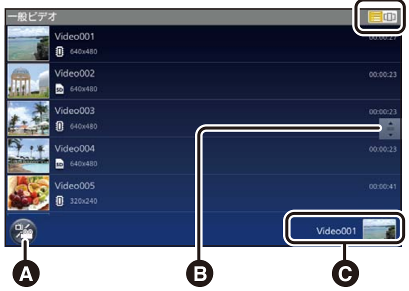
☞「ビデオ再生中の操作」（P106）

一般ビデオ



録画番組





A「一般ビデオ」/「録画番組」の切り換え
B 上下にドラッグして高速スクロール
C 前回再生したビデオ

オプションメニュー　本機の［ ］を押す

複数選択 / 消去	☞「ビデオを消去する」（P109）

サブメニュー　ビデオを長くタッチする

消去	ビデオファイルを消去します。
ビデオ情報	ファイルのサイズや形式などを表示します。

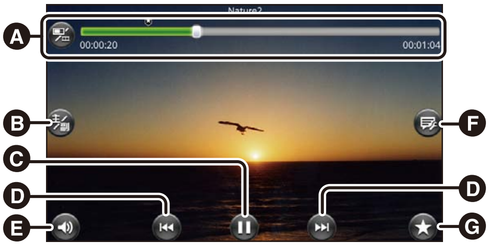
お知らせ

- DLNA 対応機器からファイルを転送中や、「ワンセグ」で録画中は、再生画面が乱れたり途切れたりすることがあります。
- 「ワンセグ」で録画中は、録画先と同じメモリーの録画番組を再生できません。
- 「お部屋ジャンプリンク」で録画番組を転送中は、転送先と同じメモリーの録画番組を再生できません。

次のページに続く

ビデオ再生中の操作

● 本機を縦向きにしても再生画面は回転しません。横向きでご使用ください。



■ 操作アイコンの表示 / 非表示を切り換えるには

画面をタップする

- しばらく操作しないと自動的に非表示になります。

■ 映像を画面サイズに合わせて拡大する / 元に戻すには

画面を素早く2回タップする

■ 停止してビデオ選択画面に戻るには

本機の [↩] を押す

■ 再生中に本機の［⌂］を押すと

一時停止してホーム画面に戻ります。再度「ビデオプレーヤー」を起動すると再生を再開します。

Ⓐ シークバー（P107）

スライダーを左右にドラッグして再生位置を変更します。

Ⓑ 音声切り換え

二重音声の録画番組を再生する際に、再生する音声を切り換えられます。

Ⓒ 一時停止（⏸）/ 再生（▶）

- 一時停止状態が続くと、画面中央に「▶」が表示されます。再生する場合は「▶」をタップしてください。

Ⓓ スキップする

- 当社製のレコーダーやテレビで作成されたチャプターマークがあるファイルは、チャプターマーク単位でスキップします。（P107）
- ファイルによってスキップできない場合があります。

Ⓔ 音量調節

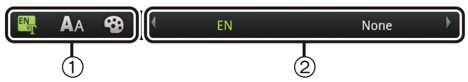
タップして表示されるボリュームバーをドラッグして音量を調節します。ボリュームバーを消すには「🔊」を再度タップしてください。

- 長くタッチすると、消音 / 消音解除を切り換えられます。
- 本機の [+]、[−] でも音量を調節できます。

Ⓕ 字幕設定

タップすると字幕の設定ができます。
（SRT 形式の字幕情報がある場合のみ）

- 録画したワンセグ放送の字幕表示には対応していません。



① **設定項目を選ぶ**
- EN：言語設定
- AA：文字サイズ設定
- 🎨：文字色設定

② **左右にドラッグして項目を選び、タップで決定する**

Ⓖ ブックマーク（P108）

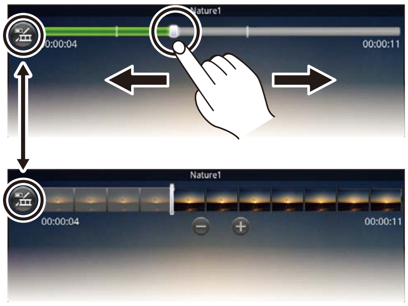
オプションメニュー 本機の［☰］を押す

ビデオ情報	ファイルのサイズや形式などを表示します。

次のページに続く

再生位置を変更する

シークバーのスライダーを左右にドラッグする



シークバーの表示切り換え

「」をタップすると、サムネイル表示に切り換わります。（再度タップすると元に戻ります）

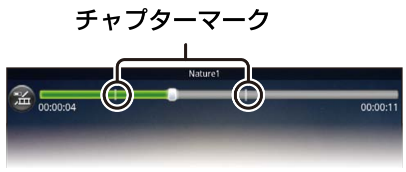
- ビデオ全体を等間隔に分割してサムネイルが作成されます。「」「」をタップすると分割間隔を変更できます。

レジューム機能

本機はビデオファイルごとに再生位置を記憶しています。ビデオを選ぶと、前回の続きから再生されます。

チャプターマーク対応

当社製のレコーダーやテレビからSDカードに持ち出した番組の場合、作成されたチャプターマークは本機にも引き継がれるため、スキップ操作で見たい場面を探すことができます。



お知らせ

- ファイルによっては再生位置を正しく変更できない場合があります。
- 長時間の録画番組を再生する場合、サムネイル表示に切り換えられないことがあります。
- レコーダーやテレビでビデオを編集した場合、編集内容によってはチャプターマークが引き継がれないことがあります。
- チャプターマークの位置は多少ずれる場合があります。
- 録画番組の持ち出し方やチャプターマークの作成については、レコーダーやテレビの取扱説明書をお読みください。

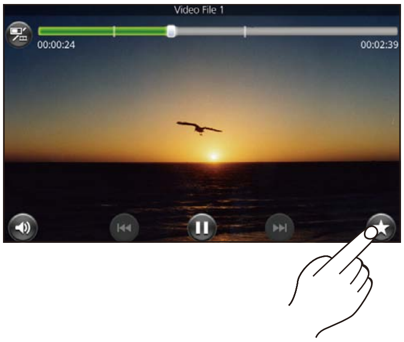
次のページに続く

ブックマークを使う

お気に入りのシーンをブックマークに登録しておくと、次回から簡単に見つけられます。

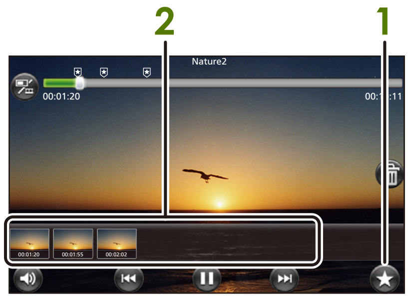
ブックマークに登録する

ビデオ再生中に、登録したいシーンで「★」をタップする



- ブックマークの位置はシークバー上に「★」で表示されます。
- ブックマークは 50 個まで登録できます。
- 再生中に本機の［↩］を押して再生を中断したり、再生をスキップした場合、最後に再生していた位置が一時的にブックマークに登録されます。

ブックマークから選んで再生する



1 「★」を長くタッチする

2 再生したいシーンを選ぶ

- ブックマークの一覧を閉じるには、「★」を長くタッチしてください。
- ブックマークを消去するには、消去したいブックマークを長くタッチし、少し浮き上がったように表示されたら「🗑」にドラッグしてください。

ビデオを消去する

1 件ずつ消去する

準備　●ビデオ選択画面を開いておく（P104）

1 リスト画面にする（P105）

2 消去したいビデオを長くタッチして「消去」→「OK」を選ぶ

- 他機でプロテクト（保護）されたファイルの場合、確認メッセージが表示されます。「OK」を選ぶと削除されます。

複数選択して消去する

準備　●ビデオ選択画面を開いておく（P104）

1 リスト画面にする（P105）

2 本機の［⋮☰］を押して「複数選択 / 消去」を選ぶ

3 消去したいビデオを選ぶ

選択されたビデオにチェックが入ります。

- もう一度タップすると選択が解除されます。
- 他機でプロテクト（保護）されたファイルは選択できません。

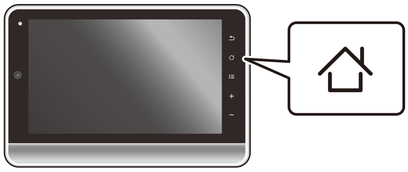
4 消去したいビデオをすべて選び終えたら、「OK」→「OK」を選ぶ



音楽を聴く

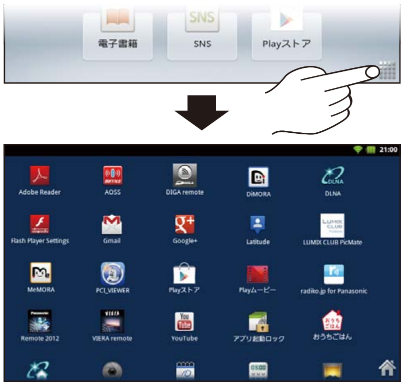
準備 ●再生ファイルを準備しておく（P81）

1 本機の［⌂］を押す



2 「▦」をタップしてランチャー画面を開き、「♫ 音楽プレーヤー」を選ぶ

アルバム選択画面が表示されます。



3 アルバムを選ぶ

- 画面を左右にフリックすると表示が傾き、画面下部にインデックスが表示されます。しばらく操作しないと元に戻ります。

Ⓐ 再生中または一時停止中の曲

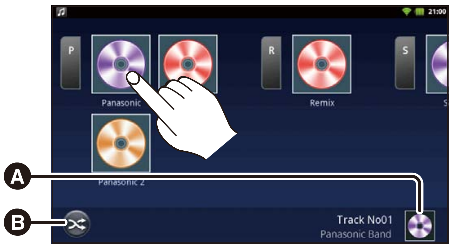
タップすると再生画面が表示されます。

Ⓑ ランダム再生

タップすると全曲の中から順不同で再生します。

Ⓒ インデックス

アルバム名の頭文字をタップすると、該当するアルバムを素早く見つけられます。
インデックス上で左右にフリックすると、インデックスの続きが表示されます。



アルバム選択画面

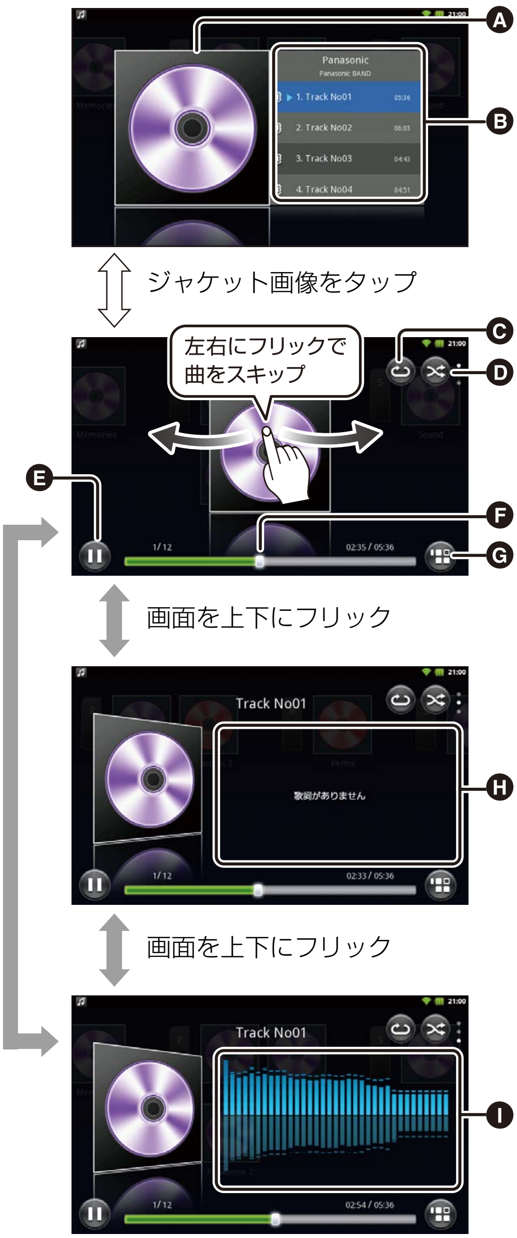


4 再生したい曲を選ぶ

再生が始まります。

次のページに続く

音楽再生中の操作



Ⓐ ジャケット画像

ジャケット画像の情報がない場合はディスクのアイコンが表示されます。

Ⓑ アルバム曲リスト

曲名をタップすると再生されます。
再生中の曲には「▶」が表示されます。再生中の曲をタップすると一時停止し、「❚❚」が表示されます。
上下にフリックして続きを見ることができます。

Ⓒ リピート再生

タップするたびに設定が切り換わります。

- 繰り返し再生しません。
- 再生中の曲を繰り返し再生します。
- リスト内の全曲を繰り返し再生します。

Ⓓ ランダム再生

タップするたびに設定が切り換わります。

- 順不同で再生しません。
- リスト内の全曲を順不同で再生します。

Ⓔ 一時停止（❚❚）/ 再生（▶）

Ⓕ シークバー

スライダーを左右にドラッグして再生位置を変更します。

Ⓖ アルバム選択画面に戻る

Ⓗ 歌詞

歌詞ファイル（LRC 形式、文字コード：SJIS）がある場合に表示されます。
歌詞を長くタッチすると再生位置を示す線が表示され、上下にフリックまたはドラッグすると再生位置を変更できます。

Ⓘ レベルメーター

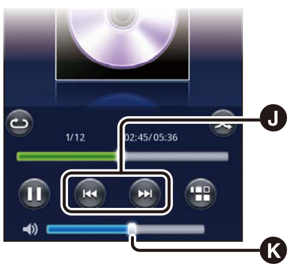
Ⓙ スキップ（前後の曲に移る）

Ⓚ 音量バー

スライダーを左右にドラッグして音量を調節します。

縦画面

本機を縦向きにした場合



■ 音量を調節するには

本機の［+］［−］を押す

次のページに続く

バックグラウンド再生

音楽再生中に本機の［ ］を押してホーム画面に戻ったり、他のアプリケーションを起動しても、バックグラウンドで再生が継続されます。
音楽再生中はステータスバーに「 」が表示されます。ステータスバーを下にドラッグして「 」を選ぶと、音楽再生画面が表示されます。
［●DISP/▬POWER］ボタンを押して画面を消灯させた場合も、バックグラウンドで再生が継続されます。再度［●DISP/▬POWER］ボタンを押すと元の画面に戻ります。

音楽再生ウィジェット

ホーム画面にウィジェットを追加すると、ホーム画面から再生やスキップなどの操作ができます。

① **本機の［ ］を押す**
② **ホーム画面 1 を表示させる**
③ **本機の［ ］を押して「追加」→「ウィジェット」→「音楽プレーヤー」を選ぶ**



タップすると「 音楽プレーヤー」を起動

プレイリストへのショートカット

ホーム画面にショートカットを作成すると、お気に入りのプレイリスト（P114）を簡単に再生できます。

① **本機の［ ］を押す**
② **ホーム画面 1 を表示させる**
③ **本機の［ ］を押して「追加」→「ショートカット」→「音楽プレイリスト」を選ぶ**
④ **プレイリストを選ぶ**
- 「全て再生」を選ぶと、全曲を順番に再生するショートカットを作成できます。

お知らせ

- 音楽をバックグラウンド再生中に他のアプリケーションで音声の入出力をともなう操作が行われた場合、音楽再生が自動的に一時停止することがあります。
- ウィジェットやショートカットの追加、移動、消去などについて詳しくは「アイテムを追加する」（P157）をお読みください。

音楽を探す

準備　●アルバム選択画面を表示しておく（P110）

1 本機を縦向きにする

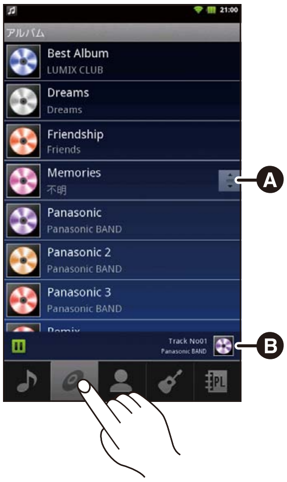
リスト画面が表示されます。

2 リストの表示形式を選ぶ

全曲	すべての曲を曲名順で表示します。 ●〈アルファベット→かな→漢字〉の順となります。
アルバム	アルバム別に分類して表示します。 ●ジャケット画像の情報がない場合はディスクのアイコンが表示されます。
アーティスト	アーティスト別に分類して表示します。 ●アーティスト情報がない曲は「不明」に分類されます。
ジャンル	ジャンル別に分類して表示します。 ●ジャンル情報がない曲はジャンルリストに表示されません。
プレイリスト	本機で作成したプレイリストおよびパソコンなどで作成したプレイリストを表示します。 ☞「プレイリストを作る」（P114）

3 再生したい項目を選ぶ

リスト画面



Ⓐ 上下にドラッグして高速スクロール

Ⓑ 再生中または一時停止中の曲

タップすると再生画面が表示されます。

キーワードで検索する

1 リスト画面で本機の［⁝☰］を押して「検索」を選ぶ

2 キーワードを入力する

該当するアーティスト、アルバム、曲が表示されます。

プレイリストを作る

お気に入りの曲を集めて、オリジナルのプレイリストを作成できます。

準備　●本機を縦向きにして、リスト画面を表示しておく（P113）



1 「PL」を選ぶ

2 「新規プレイリスト」を選ぶ

3 プレイリストの名前を入力し、「OK」を選ぶ

プレイリストを編集する

1 「PL」を選ぶ

2 編集したいプレイリストを選ぶ

3 **曲を追加したい場合**

① 「追加」を選ぶ

② 追加したい曲を選んでチェックを入れる

③ 「OK」を選ぶ

曲を消去したい場合

① 「消去」を選ぶ

② 消去したい曲を選んでチェックを入れる

③ 「OK」を選ぶ

曲の順序を入れ替えたい場合

① 移動したい曲を長くタッチする

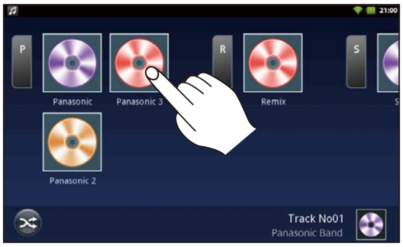
② 「上に移動」または「下に移動」を選ぶ

お知らせ

- SD カード内の曲をプレイリストに登録した場合、SD カードを本機から取り外すと登録したプレイリストは表示されなくなります。また、内蔵メモリー内の曲で作成したプレイリストは SD カードを本機に入れると表示されなくなります。SD カードを本機から取り外すと再び表示されます。
- SD カードの管理情報は 4 枚分まで保存されます。5 枚目の SD カードを本機に入れると、古い SD カードの管理情報が消去され、管理情報が消去された SD カード内の曲はプレイリストに表示されなくなります。

音楽を選んで操作する（消去 / 検索 / その他）

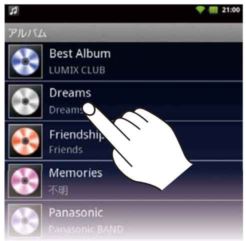
1 曲 / アルバム / アーティスト / ジャンル / プレイリストを長くタッチする



アルバム選択画面で



アルバム曲リストで



リスト画面で

2 操作を選ぶ

サブメニュー 曲を長くタッチする

再生	曲を再生します。
音楽情報	ファイル情報を表示します。
プレイリストに追加する	曲をプレイリストに追加します。
消去	曲を消去します。
検索 ※	指定したアプリケーションで曲名を検索します。
上に移動 / 下に移動	プレイリスト内での順序を変更します。（プレイリスト内の曲のみ）

サブメニュー アルバムを長くタッチする

再生	アルバムを再生します。
消去	アルバム内の全曲を消去します。
プレイリストに追加する	アルバム内の全曲をプレイリストに追加します。
検索 ※	指定したアプリケーションでアルバム名を検索します。

※ 横画面では表示されません。

サブメニュー アーティストを長くタッチする

再生	アーティストの全曲を連続して再生します。
消去	アーティストの全曲を消去します。
プレイリストに追加する	アーティストの全曲をプレイリストに追加します。
検索	指定したアプリケーションでアーティスト名を検索します。

サブメニュー ジャンルを長くタッチする

再生	ジャンル内の全曲を連続して再生します。
消去	ジャンル内の全曲を消去します。
プレイリストに追加する	ジャンル内の全曲をプレイリストに追加します。

サブメニュー プレイリストを長くタッチする

再生	プレイリスト内の全曲を連続して再生します。
消去	プレイリストを消去します。（音楽ファイルは消去されません）
名前の変更	プレイリスト名を変更します。

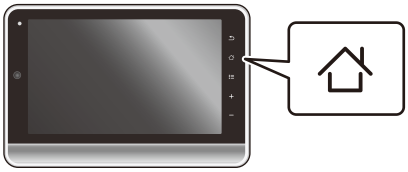
SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を使う

各種の SNS アプリケーションにログインしてコミュニケーションを楽しめます。

準備 ●インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P151）

アプリケーションのアイコンに ⬇ が表示されている場合は、24 ページの手順に沿ってアプリケーションをインストールしておいてください。

1 本機の [⌂] を押す



2 ホーム画面 2 の「SNS SNS」をタップして開き、使いたいアプリケーションを選ぶ



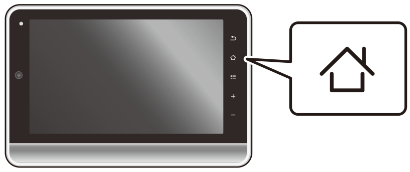
3 必要な情報を入力してログインする

ウェブサイトを見る

ブラウザを使ってウェブサイトを閲覧できます。

準備　●インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P151）

1 本機の [ ] を押す



2 ホーム画面 2 から「 ブラウザ」を選ぶ

お買い上げ後初めて起動する場合は、Google 検索画面が表示されます。



ブラウザの基本操作

アドレス（URL）または検索語を入力してアクセスする

1 アドレスバーをタップする

●アドレスバーが表示されていないときは、本機の［ ］を押すと表示されます。

2 見たいウェブサイトのアドレスまたは検索したい言葉を入力して「移動」を選ぶ

入力したアドレスのページまたは検索結果が表示されます。

☞「文字を入力する」（P32）

アドレスバー

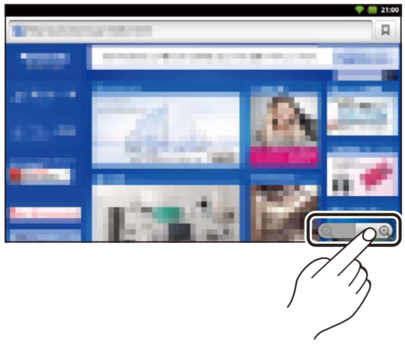


次のページに続く

ページをスクロールする

画面を上下左右にフリックする

表示を拡大・縮小する



/ をタップする

または ピンチアウト / ピンチインする

- 表示されていない場合は、画面をフリックすると表示されます。
- ページによっては拡大・縮小できない場合があります。

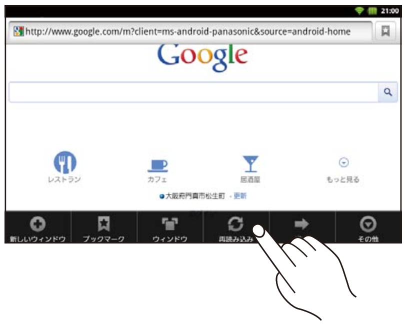
ひとつ前の画面に戻る

本機の [ ] を押す

- 戻る前の画面を表示したいときは、本機の［ ］を押して「進む」を選んでください。

開いているページを最新の内容に更新する

本機の［ ］を押して「再読み込み」を選ぶ



お知らせ

- ウェブサイトによっては正しく表示または動作しない場合があります。
- 本機の日時設定が合っていない場合、ウェブサイトが正しく表示されないことがあります。ウェブサイトを閲覧する前に、日時を正しく設定してください。（P185）
- ファイルをダウンロードする場合、保存先は内蔵メモリーになります。

次のページに続く

ブラウザウィンドウの操作

閲覧中のウィンドウを開いたまま、新しいウィンドウで別のページを開くことができます。
複数のウィンドウを開くと、異なるサイト間を簡単に切り換えて閲覧できます。

準備　●ウェブページを開いておく（P117）

新しいウィンドウを開く

本機の［⁝☰］を押して「新しいウィンドウ」を選ぶ

新しいウィンドウが開き、ホームページ（お買い上げ時の設定では Google 検索画面）が表示されます。

- 開けるウィンドウの数は最大 8 つまでです。

ウィンドウを切り換える

1 本機の［⁝☰］を押して「ウィンドウ」を選ぶ

現在開いているウィンドウの一覧が表示されます。

2 見たいウィンドウを選ぶ

- 「新しいウィンドウ」を選ぶと新しいウィンドウが開きます。

ウィンドウを閉じる

1 本機の［⁝☰］を押して「ウィンドウ」を選ぶ

現在開いているウィンドウの一覧が表示されます。

2 閉じたいウィンドウの「✕」をタップする



次のページに続く

ウェブサイトの情報を活用する

表示中のページから文章をコピーしたり、メールやその他のアプリケーションを使ってアドレスを共有したりできます。

準備 ●ウェブページを開いておく（P117）

1 本機の［⋮☰］を押して「その他」を選ぶ

2 操作を選ぶ

ブックマークを追加	☞「表示中のページをブックマークに登録する」（P121）
ページ内検索	文字を入力すると、ページ内で一致する箇所がハイライト表示されます。 ● ◀/▶をタップすると前後の一致箇所が表示されます。 ● 検索画面を閉じるには「✖」をタップしてください。
テキストを選択してコピー	以下の操作で文字をコピーします。 ① **コピーしたい文字の開始点に指を置く** ② **コピーしたい文字の終了点までドラッグして指を離す** ③ **選択された部分をタップする** ● コピーしたテキストは、メールなどの文字入力時に、文字入力欄を長くタッチして「貼り付け」を選ぶと貼り付けられます。（P35） ● ウェブサイトによっては文字を選択できません。
ページ情報	ウェブサイトのタイトルとアドレスを表示します。情報画面を閉じるには「OK」を選んでください。
ページを共有	表示しているページのアドレスを、本機の別のアプリケーションやBluetooth® で接続された機器で共有できます。 表示されるメニューから共有方法を選んでください。
ダウンロード履歴	ダウンロード済みまたはダウンロード中のファイルの情報をリストで表示します。
設定	☞「ブラウザの設定をする」（P123）

ブックマークと閲覧履歴を管理する

表示中のページをブックマークに登録する

ウェブページをブックマークに登録しておくと、見たいときに簡単に開くことができます。

準備　●ウェブページを開いておく（P117）

1 本機の［⁝☰］を押して、「その他」→「ブックマークを追加」を選ぶ

2 名前とアドレスを確認して「OK」を選ぶ

●修正したい場合は、文字入力欄をタップして修正してください。

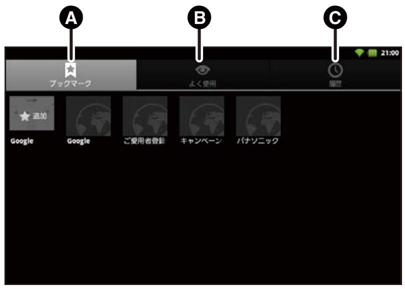
ブックマークに登録したページや閲覧履歴を見る

準備　●ウェブページを開いておく（P117）

1 本機の「⁝☰」を押して「ブックマーク」を選ぶ

●アドレスバーの右側にある「☆」をタップして開くこともできます。

2 見たいページを選ぶ



ブックマーク画面

A ブックマーク

タップすると、ブックマークに登録したページの一覧を表示します。

● 本機の［⁝☰］を押して「リスト表示」を選ぶと、表示方法を変更できます。元の表示に戻したい場合は再度［⁝☰］を押して「サムネイル表示」を選んでください。

B よく使用

タップすると、よく閲覧しているページのリストを表示します。

C 履歴

タップすると、過去に閲覧したページのリストを表示します。

次のページに続く

ブックマークを管理する

ブックマークを他のアプリケーションなどで活用したり、消去したりできます。
「よく使用」と「履歴」のリストに表示されるサイトもブックマークと同様に管理できます。

準備　●ブックマーク画面を開いておく（P121）

1 対象のブックマークを長くタッチする



2 操作を選ぶ

開く	現在のウィンドウで開きます。
新しいウィンドウで開く	新しいウィンドウで開きます。
編集	名前やアドレスを変更できます。編集画面が表示されるので、変更を入力して「OK」を選んでください。 ☞「文字を入力する」（P32）
ショートカットを作成	ホーム画面にショートカットを作成します。
リンクを共有	アドレスを本機の別のアプリケーションや Bluetooth® で接続された機器で共有できます。 表示されるメニューから共有方法を選んでください。
URL をコピー	アドレスをコピーします。 ● コピーしたテキストは、メールなどの文字入力時に、文字入力欄を長くタッチして「貼り付け」を選ぶと貼り付けられます。（P35）
削除	ブックマークから消去します。
履歴から消去	履歴から消去します。 **すべての履歴を消去するには** 「履歴」のリストを表示中に本機の［☰］を押し、「履歴消去」を選ぶ
ホームページとして設定	ブラウザ起動時に開くページに設定します。

ブラウザの設定をする

準備　●ウェブページを開いておく（P117）

1 本機の［⁝☰］を押して、「その他」→「設定」を選ぶ

2 項目を選んで設定する

●設定が終わったあとは、本機の［↩］を押すと元の画面に戻ります。

（▶お買い上げ時の設定）

テキストサイズ	ブラウザ画面に表示される文字サイズを選びます。 最小　小　▶中　大　最大
デフォルトの倍率	ウェブサイトを表示するときの倍率を選びます。「低」にすると広い範囲を表示でき、「高」にすると文字や画像が大きく表示されます。 低　▶中　高
ページを全体表示で開く	ウェブページ全体が画面に収まるように縮小して表示するかどうか選びます。 ▶☑：縮小表示する　□：縮小表示しない
テキストエンコード	文字コードを変更します。
ポップアップウィンドウをブロック	ポップアップウィンドウの表示を阻止するかどうか選びます。 ▶☑：阻止する　□：阻止しない
画像の読み込み	ウェブページの画像を表示するかどうか選びます。 ▶☑：表示する　□：表示しない
ページの自動調整	ウェブページの表示サイズを本機の画面サイズに合わせて自動調整するかどうか選びます。 ▶☑：自動調整する　□：自動調整しない ●ウェブページによっては自動調整されない場合があります。
常に横向きに表示	本機を縦向きにしたときにブラウザの表示を本機の向きに合わせて回転させるかどうか選びます。 ☑：常に横向きで表示する ▶□：本機の向きに合わせて回転させる
JavaScript を有効にする	JavaScript を有効にするかどうか選びます。 ▶☑：有効にする　□：無効にする

次のページに続く

（▶お買い上げ時の設定）

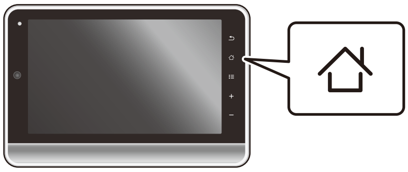
プラグインを有効にする	プラグインを有効にするかどうか選びます。 ▶常に ON　　オンデマンド　　OFF
バックグラウンドで開く	ページ内のリンクを長くタッチして「新しいウィンドウで開く」を選んだときの動作を選びます。 ☑：新しいウィンドウをバックグラウンドで開く ▶☐：新しいウィンドウを前面に開く
ホームページ設定	ブラウザ起動時に開くページを設定できます。URL を入力して「OK」を選んでください。 ☞「文字を入力する」（P32）
キャッシュを消去	読み込んだウェブサイトのキャッシュファイルを消去します。
履歴消去	過去の閲覧履歴をすべて消去します。
Cookie を受け入れる	ウェブサイトから受け取る Cookie を受信するかどうか選びます。 ▶☑：常に受信する　　☐：常に受信しない
Cookie をすべて消去	ウェブサイトから受け取った Cookie ファイルを消去します。
フォームデータを保存	ウェブサイト閲覧中に入力したフォームデータを保存するかどうか選びます。 ▶☑：保存する　　☐：保存しない
フォームデータを消去	本機に保存されたフォームデータをすべて消去します。
位置情報を有効にする	ウェブサイトに現在地情報へのアクセスを許可するかどうか選びます。 ▶☑：許可する　　☐：許可しない
位置情報アクセスをクリア	すべてのウェブサイトの位置情報アクセスを消去します。
パスワードを保存	ログインの必要なウェブサイトで入力したパスワードを本機に保存するかどうか選びます。 ▶☑：保存する　　☐：保存しない
パスワードを消去	本機に保存されているウェブサイトのパスワードをすべて消去します。
セキュリティ警告	サイトの安全性に問題がある場合に警告を表示するかどうか選びます。 ▶☑：表示する　　☐：表示しない
検索エンジンの設定	アドレスバーから検索するときの検索エンジンを選びます。 ▶Google　　Yahoo! JAPAN Bing　　goo
ウェブサイト設定	ウェブサイトごとに本機に保存されている情報を管理できます。
初期設定にリセット	「ブラウザ」のすべての設定をお買い上げ時の設定に戻します。

YouTube 動画を見る

YouTube 動画コミュニティに登録されている動画を見ることができます。

準備 ●インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P151）

1 本機の [⌂] を押す



2 ホーム画面 2 から「YouTube」を選ぶ



●お買い上げ後初めて使うときは、利用規約が表示されます。内容を読んで「同意する」を選んでください。

3 見たい動画を選ぶ

再生が始まります。

お知らせ

●本機の［☰］を押して「設定」→「ヘルプ」を選ぶと、詳しい説明が表示されます。
●日付や時刻が正しく設定されていない場合、正しく動作しないことがあります。設定をご確認ください。（P185）
●DLNA 対応機器からファイルを転送中は、再生画面が乱れたり途切れたりすることがあります。

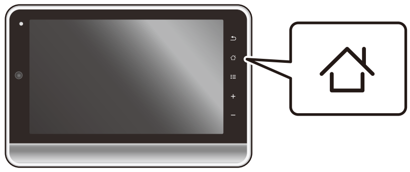
● YouTube 動画コミュニティは、YouTube, LLC が運営・管理しています。
● 本機では、パソコンで閲覧できるコンテンツで閲覧できないものがあります。
● コンテンツには、お客様が不適切であると感じるような情報が含まれることがあります。
● 当社は、コンテンツに関して一切の責任を負いません。

radiko.jp を聴く

インターネットを通じてラジオ音声を聴くことができます。
- radiko.jp（ラジコ）は地上波ラジオの放送エリアに準じた地域に配信するサービスです。配信エリアや放送局については radiko.jp のウェブサイトでご確認ください。

準備　●インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P151）

1 本機の [⌂] を押す



2 ホーム画面 2 から「ネットラジオ」→「radiko.jp for Panasonic」を選ぶ



3 聴きたいラジオ局を選ぶ
- ラジオ音声の再生 / 停止は、本機の [☰] を押して切り換えることもできます。



終了する

1 本機の［↶］を押す
または画面右上の「×」を選ぶ

2 「終了」を選ぶ

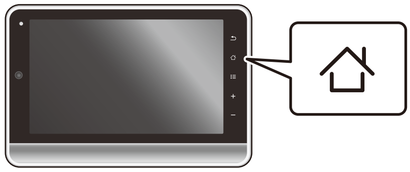
お知らせ
- 本機の［⌂］を押してホーム画面に戻った場合、「radiko.jp for Panasonic」は停止せず、バックグラウンドで動作が継続されます。停止させたいときは上記の終了操作を行ってください。
- 「radiko.jp for Panasonic」使用時は、本機を縦向きにしても画面は回転しません。
- 日付と時刻が正しく設定されていないと起動しない場合があります。日付や時刻が正しく設定されているかご確認ください。（P185）

メールアカウントを設定する

E メールを本機で送受信するために、メールアカウントを設定します。

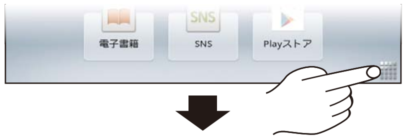
準備　●インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P151）

1 本機の [⌂] を押す



2 「▦」をタップしてランチャー画面を開き、「✉メール」を選ぶ

メールアカウントの登録画面が表示されます。





3 お使いのメールアドレスとパスワードを入力し、「次へ」を選ぶ

お使いのメールサービスがアカウントの自動設定に対応している場合、自動的に設定が行われます。

自動設定ができない場合

アカウントのタイプを選択する画面が表示されます。

① アカウントのタイプを選ぶ

② 必要な情報を入力して「次へ」を選ぶ

- POP3およびIMAP方式のメールアカウントは、受信サーバーと送信サーバーの両方を正しく設定してください。受信サーバーのみの設定ではメールを受信できない場合があります。

4 アカウントの名前と送信時の差出人名を入力し、「完了」を選ぶ

設定が完了し、受信トレイが表示されます。

お知らせ

- 設定方法がわからない場合は、お使いのメールサービスのプロバイダーにお問い合わせください。

次のページに続く

メールアカウントの設定を変更する

1 本機の［ ］を押す

2「 」をタップしてランチャー画面を開き、「 メール」を選ぶ

3 本機の［ ］を押して「アカウントの設定」を選ぶ



4 項目を選んで設定する

（▶お買い上げ時の設定）

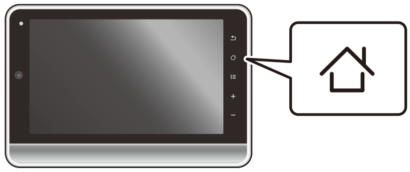
アカウント名	アカウント名を変更できます。
名前	送信時の差出人名を変更できます。
署名	メールの文末に入れる署名を設定できます。
受信トレイの確認頻度	サーバーに新着メールの問い合わせをする間隔を設定します。 **自動確認しない**　**5 分毎**　**10 分毎** ▶**15 分毎**　**30 分毎**　**1 時間毎**
優先アカウントにする	現在使用中のアカウントをメール送信時に優先的に使用するように設定できます。 ▶☑：設定する　□：設定しない
メール着信通知	新着メールがあるとき、画面上部のステータスバーに「 」を表示してお知らせすることができます。 ▶☑：通知する　□：通知しない
着信音を選択	メール着信時の通知音を選べます。
メール受信方法	自動受信する内容を選べます。 ▶**全て受信**　**メールヘッダーのみ受信する**
受信設定	受信サーバーの設定を変更できます。
送信設定	送信サーバーの設定を変更できます。

お知らせ

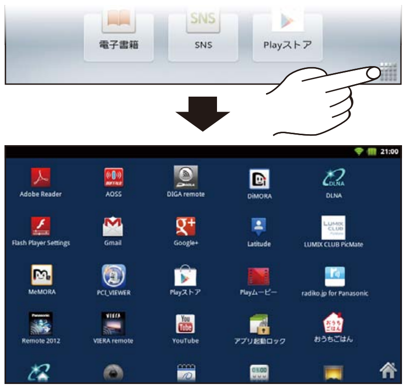
- 上記の設定項目はメールサーバーが「POP3」の場合です。「IMAP」および「Exchange」の場合は設定項目が異なります。

メールを読む

1 本機の [ ] を押す



2 「 」をタップしてランチャー画面を開き、「 メール」を選ぶ



3 メールトレイ画面から見たいメールを選ぶ



受信トレイ画面

オプションメニュー 本機の [ ] を押す

更新	サーバーに新着メールを問い合わせます。
作成	☞「メールを送る」(P131)
フォルダ	メールトレイを切り換えます。 ●「受信トレイ」、「下書き」、「送信トレイ」、「送信済み」、「ゴミ箱」などがあります。
アカウント	メールアカウントを切り換えます。 ●「統合受信トレイ」を選ぶと、本機で使用しているすべてのアカウントのメールをまとめて見ることができます。
アカウントの設定	☞「メールアカウントの設定を変更する」(P128)

次のページに続く

メッセージ表示画面での操作



Ⓐ添付ファイルの情報

「開く」：ファイルを開いて表示します。
- 元の画面に戻るには本機の［　］を押してください。
- ファイル形式によっては本機で開けない場合があります。

「保存」：ファイルを内蔵メモリーに保存します。

Ⓑ返信

差出人に返信します。

Ⓒ全員に返信

差出人および宛先に含まれている全員に返信します。

Ⓓ削除

メールを消去します。
- 消去したメールは、メールトレイ画面で本機の［　］を押して、「フォルダ」→「ゴミ箱」の順に選ぶと表示されます。

オプションメニュー 本機の［　］を押す

削除	メールを消去します。
転送	メールを転送します。
返信	差出人に返信します。
全員に返信	差出人および宛先に含まれている全員に返信します。
未読にする	メールを未読状態にします。
拡大	ズームボタン（　）を表示します。タップすると本文の文字サイズを拡大 / 縮小できます。 ● HTML メールは拡大 / 縮小できません。

お知らせ

- メールの返信や転送をする場合、メール本文のあとに元のメッセージの引用文が入ります。メール作成画面で「元のメッセージ」欄の「　」をタップすると、引用文が消去されます。
- 半角カナや特殊文字（日本語やアルファベット以外の言語の文字や記号など）は本機で正しく表示できない場合があります。
- 本機で送受信したメールを SD カードなどに保存することはできません。

メールを送る

準備
- インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P151）
- メールトレイ画面を表示しておく（P129）

1 本機の［⋮☰］を押して「作成」を選ぶ



2 宛先のメールアドレス、件名、本文を入力する

☞「文字を入力する」（P32）
☞「連絡先に登録したアドレスにメールを送る」（P132）



メール作成画面

オプションメニュー 本機の［⋮☰］を押す

Cc/Bcc を追加	宛先に CC および BCC を追加できます。
送信	作成中のメールを送信します。
下書き保存	作成中のメールを「下書き」トレイに保存します。 「下書き」トレイに入れたメールは、メールトレイ画面で本機の［⋮☰］を押して、「フォルダ」→「下書き」の順に選ぶと表示されます。
破棄	作成中のメールを破棄します。
添付ファイルを追加	ファイルを選んで添付できます。 ● 添付を取り消すには「✖」をタップします。

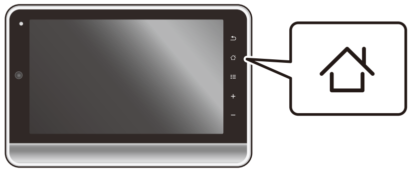
3 「送信」を選ぶ

次のページに続く

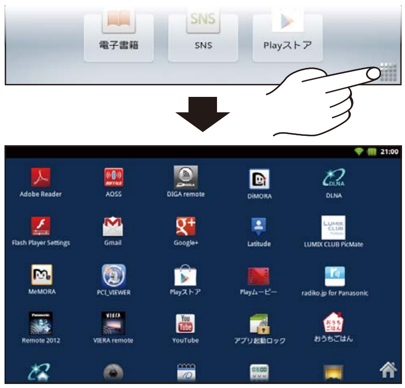
連絡先に登録したアドレスにメールを送る

準備
- ●インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P151）
- ●連絡先を登録しておく（P133）

1 本機の [⌂] を押す



2 「 」を選んでランチャー画面を開き、「 連絡先」を選ぶ



3 メールを送信する相手を選ぶ

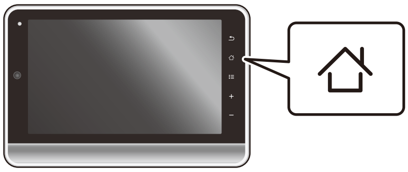
4 送信するアドレスを選ぶ

5 「メール」を選ぶ

6 メールを作成し、「送信」を選ぶ

連絡先を登録する

1 本機の [ ] を押す



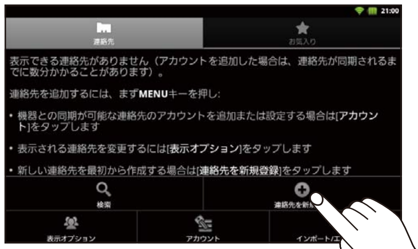
2 「 」を選んでランチャー画面を開き、「 連絡先」を選ぶ

連絡先一覧画面が開きます。

- お買い上げ時など、連絡先が登録されていない場合は操作案内が表示されます。



3 本機の［ ］を押して「連絡先を新規登録」を選ぶ



連絡先一覧画面

4 **本機に Google アカウントが登録されている場合**
連絡先の作成先を選ぶ

「本機」を選ぶと、作成した連絡先は本機内にのみ保存されます。
Google アカウント名を選ぶと、Google アカウントの連絡先と同期されます。

5 項目を選び、連絡先を入力する

Ⓐ 写真を撮影するか、ギャラリーから選んで登録できます。

Ⓑ「 」をタップすると名前の読みがなや敬称などを入力できます。

Ⓒ 電話番号やメールアドレスなどを複数登録したい場合、「 」をタップすると入力欄が追加されます。「 」をタップすると消去されます。



6 登録したい項目をすべて入力したら「完了」を選ぶ

次のページに続く

連絡先をお気に入りにする

よく使う連絡先はお気に入りに登録しておくと素早く見つけられます。

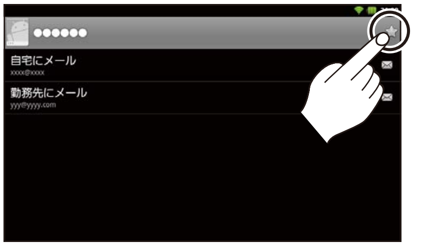
準備 ●連絡先一覧画面を開いておく（P133）

1 お気に入りに登録したい連絡先を選ぶ

2 「☆」をタップする

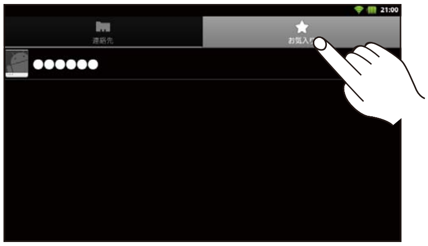
★：お気に入りに登録

☆：お気に入り解除



お気に入りに登録した連絡先を表示する

連絡先一覧画面で「お気入り」タブを選ぶ



お知らせ

● 連絡先に登録された内容は、故障などによって消失することがあります。故障による登録内容の変化・消失の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

連絡先を管理する

連絡先を検索する

名前やメールアドレスなどから連絡先を検索できます。

準備　●連絡先一覧画面を開いておく（P133）

1 本機の［⁝☰］を押して「検索」を選ぶ

2 「名前で検索」または「電話番号で検索」を選ぶ

3 文字または番号を入力する

入力した情報に一致する連絡先が表示されます。

連絡先を編集する

準備　●連絡先一覧画面を開いておく（P133）

1 編集したい連絡先を選ぶ

2 本機の［⁝☰］を押して「連絡先を編集」を選ぶ

3 編集したい項目を入力して「完了」を選ぶ

●編集のしかたは登録するときと同じです。（P133）

次のページに続く

連絡先を消去する

準備 ●連絡先一覧画面を開いておく（P133）

1 **消去したい連絡先を選ぶ**

2 **本機の［⋮☰］を押して「連絡先を削除」→「OK」を選ぶ**

連絡先を共有する

連絡先の情報を他のアプリケーションや Bluetooth® で接続した機器で共有できます。

準備 ●連絡先一覧画面を開いておく（P133）

1 **共有したい連絡先を選ぶ**

2 **本機の［⋮☰］を押して「共有」を選ぶ**

3 **共有する方法を選ぶ**

■ すべての連絡先を共有するには

連絡先一覧画面を表示中に本機の［⋮☰］を押し、「インポート / エクスポート」→「表示可能な連絡先を共有」を選ぶ

次のページに続く

いろいろな連絡先を表示させる

「アカウントと同期の設定をする」（P173）で登録したアカウントの連絡先情報を表示させることができます。

準備　●連絡先一覧画面を開いておく（P133）

1 本機の［⁝☰］を押して「表示オプション」を選ぶ

2 連絡先の種類を選ぶ

3 表示させたい連絡先を選んでチェックを入れる

4 「完了」を選ぶ

連絡先のバックアップをとる

本機に登録した連絡先をSDカードに書き出せます。

準備　●SDカードを本機に入れておく（P15）
●連絡先一覧画面を開いておく（P133）

**本機の［⁝☰］を押して、
「インポート / エクスポート」→「SDカードにエクスポート」→「OK」を選ぶ**

SDカードに書き出した連絡先を本機に読み込む

**本機の［⁝☰］を押して、
「インポート / エクスポート」→「SDカードからインポート」→「OK」を選ぶ**

写真やビデオを撮影する

本機のカメラで写真やビデオを撮影できます。

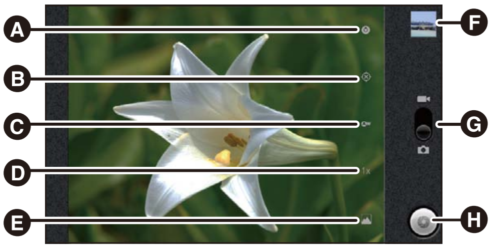
1 **本機の［⌂］を押す**

2 **「　」をタップしてランチャー画面を開き、「　カメラ」を選ぶ**

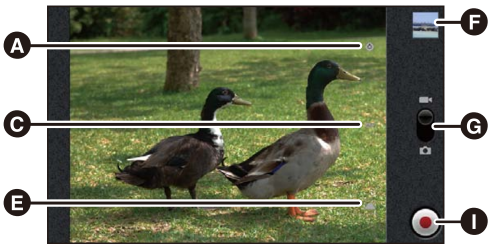
撮影画面が表示されます。

撮影画面での操作

写真撮影時



ビデオ撮影時



Ⓐ **記録サイズや色効果などの設定メニューを表示**

Ⓑ **位置情報を記録する**（写真撮影時のみ）

「ON」にすると写真に位置情報が記録されます。

Ⓒ **ホワイトバランス**

白熱灯や蛍光灯などの光源に合わせて見た目に近い白色に調整します。

Ⓓ **ズーム**（写真撮影時のみ）

アイコンをタップして表示される目盛をドラッグしてズームイン / アウトできます。

Ⓔ **カメラを選択**

フロントカメラとバックカメラを切り換えます。

Ⓕ **ギャラリー**

撮影した写真や動画を鑑賞できます。（P139）

Ⓖ **ビデオ撮影 / 写真撮影切り換え**

スイッチを上下にドラッグして切り換えます。

Ⓗ **写真撮影**（写真撮影時のみ）

Ⓘ **録画開始 / 停止**（ビデオ撮影時のみ）

お知らせ

- 撮影した写真や動画は内蔵メモリーに保存されます。データをバックアップしたい場合などは、本機をパソコンと接続して（P84）、下記のフォルダーを開いてください。
  保存先のパス：DCIM¥Camera
- GPS 機能を使って撮影された画像に記録されるカメラの位置情報には、個人を特定する情報が含まれていることがあります。画像共有サイトなどにアップロードされるときは、十分お気をつけください。

ギャラリーを見る

内蔵メモリーや SD カードに保存されている写真やビデオを鑑賞できます。

1 本機の [⌂] を押す

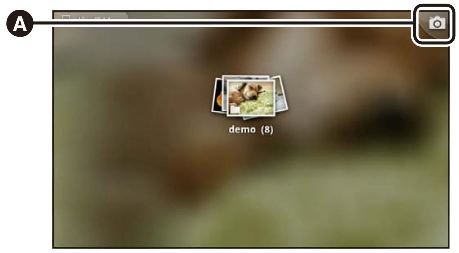
2 「▦」をタップしてランチャー画面を開き、「 ギャラリー」を選ぶ

アルバム選択画面が表示されます。

3 アルバムを選ぶ

画像選択画面が表示されます。

- すべてのアルバムが表示しきれない場合は、画面を左右にフリックしてください。
- 本機で撮影した写真やビデオは、「カメラ」アルバムに保存されています。
- Ⓐ をタップすると写真撮影画面に切り換わります。



アルバム選択画面



画像選択画面

4 画像を選ぶ

選んだ画像が全画面表示されます。
ビデオの場合は「 ビデオプレーヤー」が起動して再生が始まります。
☞「ビデオ再生中の操作」（P106）

Ⓑ タップするとアルバム選択画面に戻ります。

Ⓒ タップすると一覧の表示方式が切り換わります。

: アルバム内のすべての画像を並べて表示

: 撮影日時の近いファイルをまとめて表示

Ⓓ 左右にドラッグすると画面がスクロールします。

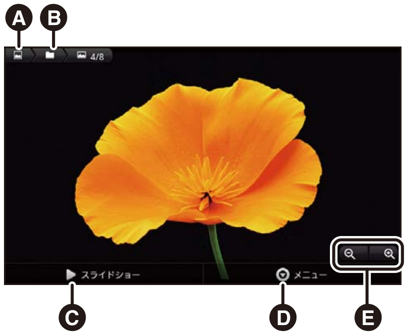
表示される写真の画像が粗い場合があります。
写真を表示する際、サムネイルの拡大画像を一時的に表示後、主画像の写真を表示します。このため、一覧画面から写真を選んだときや、左右にフリックして写真を切り換えたとき、画像の粗い写真が表示される場合があります。（写真のファイルサイズが大きい場合は数秒表示されることもあります）

お知らせ

- ビデオファイルの形式によっては、「 ギャラリー」で表示されないものもあります。その場合は「 ビデオプレーヤー」から選んで再生してください。（P104）

次のページに続く

写真表示中の操作



- 画面を左右にフリックすると前後の写真を表示します。

A ギャラリーに戻る

タップするとアルバム一覧画面に戻ります。

B アルバムに戻る

タップすると画像選択画面に戻ります。

C スライドショー

タップすると順番にアルバム内の写真の再生が始まります。

- アルバム内に動画が含まれている場合、動画は再生されません。
- 画面をタップしたりフリックするとスライドショーは停止します。

D メニュー

タップすると表示中の写真に対する操作メニューが表示されます。（P141）

- 本機の［☰］を押しても同じメニューが表示されます。

E 拡大・縮小

お知らせ

- 操作アイコンが消えているときは、画面をタップすると表示されます。
- 操作アイコンは操作後しばらくすると消えます。すぐに消したいときは、操作アイコンがない場所をタップしてください。

次のページに続く

アルバムや画像を選んで操作する

準備　●アルバム選択画面または画像選択画面を表示しておく（P139）

1 アルバムまたは画像を長くタッチする

選択したアルバムまたは画像にチェックが入り、操作メニューが表示されます。



2 同時に処理したいアルバムまたは画像がある場合はタップしてチェックを入れる

- 「すべて選択」を選ぶと表示中のアルバムまたは画像がすべて選択されます。
- 「選択をすべて解除」を選ぶと選択が解除されます。

3 操作を選ぶ

共有		選択したアルバムや画像を他の機器やアプリケーションで共有できます。
削除		タップして「削除」を選ぶと、選択されたアルバムや画像が消去されます。
その他	**詳細情報**	選択中のアルバムまたは画像の詳細情報を表示します。
	登録※	選択中の写真を壁紙（ホーム画面の背景）や連絡先のアイコンに設定できます。
	トリミング※	画像の必要な部分を選んで切り抜くことができます。オレンジ色の枠をドラッグして切り抜く範囲を決め、「保存」をタップしてください。 ● トリミングした写真は元の写真と同じフォルダーに保存されます。
	左に回転※	写真を左に 90 度回転します。
	右に回転※	写真を右に 90 度回転します。

（※写真を選択した場合のみ）

お知らせ

- 写真を全画面で表示中に「メニュー」をタップするか、本機の［☰］を押して上記手順 **3** の操作メニューを表示させることもできます。
- 選択している内容によっては、表示されない操作項目もあります。

時計とアラームを使う

時計を表示したり、指定した時刻にアラームを鳴らしたりできます。

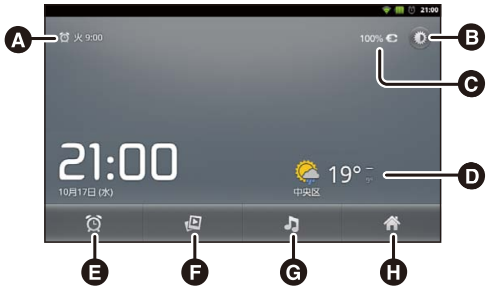
1 **本機の［⌂］を押す**

2 **「▦」をタップしてランチャー画面を開き、「時計」を選ぶ**

時計画面が表示されます。

時計画面の見方

● 数分経過するとスクリーンセーバー表示に切り換わります。画面をタップすると元に戻ります。



Ⓐ アラーム設定した曜日と時刻が表示されます。タップするとアラーム一覧画面を表示します。（P143）

Ⓑ タップすると画面が暗くなります。長くタッチするとスクリーンセーバー表示に切り換わります。
- 画面をタップすると元の明るさに戻ります。

Ⓒ バッテリーの充電状態が表示されます。（AC アダプター接続時のみ）
- % 表示は目安です。

Ⓓ 天気予報が表示されます。タップすると、「ニュースと天気」の画面に切り換わります。
- 天気予報が表示されていない場合は、一度タップして「ニュースと天気」の画面を表示させてから、本機の［⮌］を押して戻ってください。

Ⓔ タップするとアラームの設定画面を表示します。

Ⓕ タップすると、内蔵メモリーおよび SD カードの写真をスライドショーで再生します。
- 本機の［⮌］を押すと時計表示に戻ります。

Ⓖ タップすると「♫音楽プレーヤー」の画面が表示されます。（P110）

Ⓗ タップするとホーム画面に戻ります。

次のページに続く

アラームをセットする

設定した時刻に音でお知らせします。



アラーム一覧画面

1 時計画面で「　」を選ぶ

アラーム一覧画面が表示されます。

2 「アラームの設定」を選ぶ

3 「＋」、「－」をタップしてアラーム時刻を入力し、「設定」を選ぶ

4 必要に応じて設定を変更する

アラームを ON にする	チェックを入れるとアラームが“入”になります。
時刻	「＋」、「－」をタップしてアラーム時刻を入力し、「設定」をタップしてください。
繰り返し	決まった曜日の同じ時間にアラームを鳴らすことができます。設定したい曜日にチェックを入れてください。 ● 1 つもチェックを入れない場合、1 回のみのアラームになります。
アラーム音	アラーム音を選び、「OK」をタップしてください。
ラベル	アラームに名前を付けることができます。文字を入力して「OK」をタップしてください。 ☞「文字を入力する」（P32）

5 「完了」を選ぶ

アラームがセットされます。

アラームの“入 / 切”を切り換える

アラーム一覧画面で「　」/「　」をタップするたびに、“入 / 切”が切り換わります。

　: アラーム“入”　/　　: アラーム“切”



アラームの設定内容を変更する

アラーム一覧画面で変更したいアラームを選ぶと、設定内容を変更できます。

アラームの設定を消去する

アラーム一覧画面で消去したいアラームを長くタッチし、「アラームを削除」→「OK」を選ぶと消去できます。

次のページに続く

アラームの止め方



設定した時刻になるとアラームが鳴ります。
アラームを止めるには、「スヌーズ」または「停止」を選んでください。

- 「スヌーズ」を選んだ場合、下記の「スヌーズ間隔」で設定した時間が経過すると再びアラームが鳴ります。ステータスバーを下にドラッグし、「アラーム（スヌーズ）」をタップすると、スヌーズは解除されます。

アラームの共通設定

アラームの音量やスヌーズ間隔などを設定できます。

1 アラーム一覧画面で本機の［⋮☰］を押して「設定」を選ぶ

2 項目を選んで設定する

マナーモード中のアラーム	オン（✓）にすると、「マナーモード」（P163）をオンにしていてもアラームが鳴ります。
アラームの音量	アラームの音量を設定できます。 音量バーをドラッグして調節し、「OK」を選んでください。
スヌーズ間隔	スヌーズの間隔を選べます。
音量	アラームが鳴っているときに本機の［+］、［−］を押した場合の動作を選べます。

■ 元の画面に戻るには

本機の［↩］を押す

お知らせ

- 本機をスタンバイ状態にしていてもアラームは機能します。電源を切っている場合、アラームは働きません。

キッチンタイマーを使う

時間を設定してカウントダウンできます。

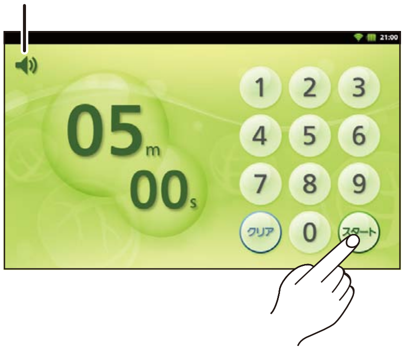
1 本機の［⌂］を押す

2 ホーム画面３から「キッチンツール」→「キッチンタイマー」を選ぶ

3 数字ボタンをタップして時間を設定する

- 分・秒を１～４桁の数字で入力します。
  （例：20 秒→「20」、10 分 30 秒 →「1030」）
- 設定できる時間は 99 分 59 秒までです。
- 「クリア」を選ぶと、時間未設定の状態（00m00s）に戻ります。

「🔇」のときはアラーム音量が０（消音）になっています。本機の［+］［−］を押して音量を調節できます。



4 「スタート」を選ぶ

カウントダウンが始まります。
カウントダウン中はステータスバーに「🕘」が表示されます。

カウントダウン中の操作

- 「ストップ」を選ぶとカウントダウンが一時停止します。再開するには再度「スタート」を選びます。
- 「クリア」を選ぶとカウントダウンが取り消され、時間未設定の状態（00m00s）に戻ります。
- ［●DISP/▬POWER］ボタンを押すか、自動消灯機能によって画面が消灯した場合も、カウントダウンは継続されます。
- 本機の電源を切ると、カウントダウンは中止されます。

設定した時間が経過すると

メッセージが表示され、アラーム音が鳴ります。
「OK」を選ぶとメッセージが消え、アラーム音も停止します。

- ホーム画面や他のアプリケーションの画面を表示していた場合、自動的にキッチンタイマーの画面に切り換わります。
- スタンバイ状態の場合は自動的に画面が点灯します。
- 「OK」を選ばず本機の［⌂］を押してホーム画面に戻った場合などは、アラーム音が鳴り続けます（最長１分間）。止めるには、ステータスバーを下にドラッグして「キッチンタイマー」を選び、「OK」を選んでください。

お知らせ

- 通知音が消音状態で、「マナーモード中のアラーム」（P144）の設定がオフの場合、キッチンタイマーの音量は消音固定となり変更できません。

カレンダーを使う

カレンダーを見たり、予定を記入して管理したりできます。

1 **本機の [ ] を押す**

2 **「 」をタップしてランチャー画面を開き、「 カレンダー」を選ぶ**

お買い上げ後初めて使うときは、今月のカレンダーが表示されます。
２回目以降は前回表示していた画面になります。

- Google アカウントを設定していない場合は設定画面が表示されます。（P173）
- 「アカウントと同期の設定をする」（P173）で Google アカウントなどのカレンダー同期を有効にしている場合、他の機器から登録した予定が本機のカレンダーにも表示されます。

前後の月を見る

画面を上下にフリックする

- 週または日を表示中は、画面を左右にフリックすると前後の週 / 日が表示されます。

表示形式を切り換える

本機の［ ］を押して「日」/「週」/「月」/「予定リスト」を選ぶ

予定を登録する

1 **本機の［ ］を押して「その他」→「予定を作成」を選ぶ**

- 日付または時間帯を長くタッチして「予定を作成」を選ぶこともできます。

2 **タイトル、開始日時、終了日時などを入力して「完了」を選ぶ**

予定を確認する

1 **日付を選ぶ**

2 **予定を選ぶ**

予定の詳細が表示されます。

- 本機の［ ］を押すと「予定を編集」や「予定を削除」などの操作が選べます。

音声を録音する

音声を録音できます。

1 **本機の［⌂］を押す**

2 **「 」をタップしてランチャー画面を開き、「 音声レコーダー」を選ぶ**

3 **「 ○ 」をタップして録音を開始する**



4 **「 □ 」をタップして停止する**

- 停止したあとで「 ▷ 」をタップすると、いま録音した音声を再生できます。

5 **「この録音を使用」を選ぶ**

- 「破棄」を選ぶと録音内容は破棄されます。

お知らせ

- 録音した音声は「 音楽プレーヤー」（P110）で再生できます。

検索する

本機内の情報（アプリケーション、連絡先、ブックマークなど）とインターネット上の情報を簡単に検索できます。

準備 ●インターネット上の情報を検索する場合は、インターネット接続されたルーターに無線LAN接続しておく（P151）

1 本機の [⌂] を押す

2 「▦」をタップしてランチャー画面を開き、「g 検索」を選ぶ

- ホーム画面で本機の [☰] を押して「検索」を選ぶこともできます。
- ホーム画面 1 の検索ウィジェットからも検索できます。

3 検索したい言葉を入力する

音声入力で検索する

1 本機の [⌂] を押す

2 「▦」をタップしてランチャー画面を開き、「🎤 音声検索」を選ぶ

「お話しください」と表示されます。

3 本機のマイクに向かって検索したい言葉を話す

音声認識が行われ、検索語の候補が表示されます。

4 候補から検索語を選ぶ

Play ストアを使う（アプリケーションの追加 / 更新 / 消去）

たくさんのアプリケーションの中から、気に入ったアプリケーションを選んで本機にインストールできます。

準備　●インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P151）

1 本機の [⌂] を押す

2 ホーム画面 2 から「Play ストア」を選ぶ

●Google アカウントを設定していない場合は設定画面が表示されます。（P173）
●お買い上げ後初めて使うときは利用規約への同意が必要です。

追加、更新、消去などの操作方法について

「Play ストア」を起動後、本機の［☰］を押して「ヘルプ」を選ぶと、使い方やサービス内容などについての説明をご覧いただけます。
画面や操作方法、サービス内容などは、予告なく変更されることがあります。

お知らせ

●すべてのアプリケーションの動作を保証するものではありません。
●お使いの機器の仕様によって、表示されるアプリケーションは異なります。他機器で使用しているアプリケーションが本機ではダウンロードできない場合があります。
●アプリケーションには無料のものと有料のものがあります。
●有料アプリケーションの購入には、「Google ウォレット」への登録が必要です。また、ダウンロード後、規定の時間内であれば返品して払い戻しを受けることができます（各アプリケーションにつき 1 回のみ）。詳しくは上記の「ヘルプ」をお読みください。
●アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、お客様自身の責任で行ってください。ウイルスへの感染や各種データの破壊などが発生するおそれがあります。
●お客様がインストールしたアプリケーションなどにより動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となります。
●お客様がインストールしたアプリケーションなどによりお客さま自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
●アプリケーションの購入および返金などについては、当社では一切対応できかねます。

無線 LAN 機能の使用上のお願い

機器認定

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、以下の行為を行うことは電波法で禁止されています。

- 分解 / 改造する（製品廃棄時に充電式電池を取り出すための分解は除く）
- 本機背面記載の定格銘板を消す

使用制限

本機の使用にあたり、以下の制限がありますのであらかじめご了承ください。
制限をお守りいただけなかった場合、および本機の使用または使用不能から生ずる付随的な損害などについては、当社は一切の責任を負いかねます。

- **本機は無線 LAN 機器としてお使いください。**
- **無線 LAN 機能は日本国内でのみ使用できます。**
- **利用権限のない無線ネットワークには接続しないでください。**
  無線ネットワーク環境の自動検索時に利用する権限のない無線ネットワーク（SSID ※）が表示されることがありますが、不正アクセスと見なされるおそれがあります。
  ※ 無線 LAN で特定のネットワークを識別するための名前のことです。この SSID が双方の機器で一致した場合、通信可能になります。
- **磁場・静電気・電波障害が発生するところで使用しないでください。**
  次の機器の付近などで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなることがあります。
    - 電子レンジ
    - デジタルコードレス電話機
    - その他 2.4 GHz 帯の電波を使用する機器（Bluetooth® 対応機器、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機など）

  本機は無線 LAN の IEEE802.11b/g/n（2.4 GHz）規格に対応しています。
  当社製お部屋ジャンプリンク対応レコーダー/ テレビや DLNA 対応機器などと家庭内の無線 LAN でご使用される場合は、IEEE802.11n（2.4 GHz/5 GHz 同時使用可）の無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）をお選びください。また暗号化方式は「AES」にしてください。
- **電波によるデータの送受信は傍受される可能性があります。**

無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）のセキュリティ設定をする場合は、お客様ご自身の判断で行ってください。無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）のセキュリティ設定により発生した障害に関して、当社では責任を負いません。また、設定・使用方法などに関する問い合わせには、当社ではお答えできません。

お知らせ

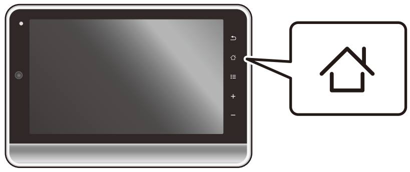
- 無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）への接続は、SSID や暗号キーが必要になる場合があります。詳しくは無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）を設定した管理者にご確認ください。
- 無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の設定については無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の取扱説明書をお読みください。
- 無線 LAN は電波強度が十分得られる場所でご使用ください。
- 本機の無線 LAN と Bluetooth® は同一周波数帯（2.4 GHz）を使用しています。このため、無線 LAN 機能と Bluetooth® 機能を同時に使用されますと、通信速度（スループット）の低下、雑音や接続不能の原因になることがあります。この場合は、同時に使用しないでください。

無線 LAN に接続する

本機は、家庭内で構築した無線 LAN 環境や、外出先の公衆無線 LAN 環境を経由してインターネットに接続したり、他機器と無線接続したりすることができます。
- 外出先で接続する場合は、公衆無線 LAN サービスを提供している場所で利用してください。

株式会社バッファロー製の無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）をお使いの場合、本機との Wi-Fi 接続を簡単に設定できます。ランチャー画面から「AOSS」を選び、画面の指示に従って操作してください。

1 本機の [⌂] を押す



2 ホーム画面 3 から「設定」を選ぶ



3 「無線とネットワーク」→「Wi-Fi」を選んでチェックを入れる

利用可能なネットワークの検出が始まります。
- Wi-Fi がオンになるまでに数秒かかる場合があります。
- 一度接続したネットワークには自動的に接続するため、以下の操作は必要ありません。

4 ネットワークに接続する

次のいずれかの方法で接続してください。

☞「WPS で接続する」（P152）
☞「検出されたネットワークから選択して接続する」（P153）
☞「手動で接続する」（P153）

ステータスバーの表示

無線 LAN 接続が完了すると、ステータスバーに電波状況がアイコンで表示されます。

（緑のアイコン）：本機に登録された Google アカウントにログインしている場合
（白のアイコン）：Google アカウントが本機に未登録、またはログインに失敗した場合

お知らせ
- Wi-Fi をオンにすると、無線 LAN 接続をしていなくても電池持続時間が短くなります。

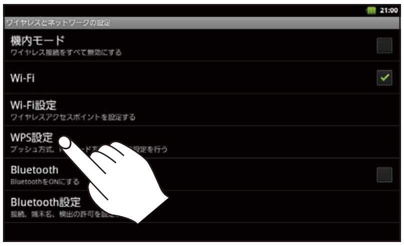
次のページに続く

WPS で接続する

無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）が WPS（Wi-Fi Protected Setup™）に対応している場合、簡単な操作で接続できます。

準備　●「Wi-Fi」をオンにしておく（P151）

1 「WPS 設定」を選ぶ



2 設定方式を選ぶ

プッシュボタン	無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）が WPS のプッシュボタン方式に対応している場合
PIN コード	無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）が WPS の PIN コード方式に対応している場合

3 「プッシュボタン」を選んだ場合

無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の WPS ボタンをランプが点滅するまで押し続ける

ランプが点滅したら手を離してください。

「PIN コード」を選んだ場合

本機の画面に表示された PIN コードをアクセスポイントに設定してから、「接続」を選ぶ

本機と無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）が通信して自動的に設定が行われます。

次のページに続く

検出されたネットワークから選択して接続する

準備　●「Wi-Fi」をオンにしておく（P151）

1 「Wi-Fi 設定」を選ぶ

2 利用するネットワークを選ぶ

- 利用可能なネットワークを再検出したいときは、本機の [☰] を押して「スキャン」を選んでください。

3 パスワードを入力して「接続」を選ぶ

- パスワードについては無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の取扱説明書をご覧になるか、設定した管理者にご確認ください。
- セキュリティーが設定されていないネットワークの場合、パスワードの入力は不要です。

手動で接続する

準備　●「Wi-Fi」をオンにしておく（P151）

1 「Wi-Fi 設定」を選ぶ

2 「Wi-Fi ネットワークを追加」を選ぶ

3 ネットワーク SSID を入力し、セキュリティーの種類を選ぶ

- 選んだセキュリティーの種類に応じて、パスワードなどの入力欄が表示されます。必要な事項を設定してください。

4 「保存」を選ぶ

お知らせ

- 無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）を登録する場合は、無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の取扱説明書や設定をご確認ください。
  公衆無線 LAN の場合は、サービス提供者のホームページなどをご確認ください。
- WPS で接続した場合、複数のセキュリティーが設定されたネットワークが登録されることがあります。お使いのネットワークを選択してご利用ください。
- お使いの環境によっては通信速度が低下したり、ご利用になれない場合があります。

無線LAN機能の設定をする

1 本機の [⌂] を押す

2 ホーム画面3から「設定」→「無線とネットワーク」→「Wi-Fi設定」を選ぶ

3 項目を選んで設定する

（▶お買い上げ時の設定）

Wi-Fi	無線LAN接続のオン / オフを切り換えます。（P151） ☑ オン　▶■ オフ
ネットワークの通知	利用可能な無線LANネットワークが検出されたとき、ステータスバーに通知アイコンを表示させることができます。 ▶☑ 通知する　■ 通知しない

詳細設定

上記の設定画面を表示中に本機の［☰］を押して「詳細設定」を選ぶと、さらに詳細な設定ができます。MACアドレスやIPアドレスも確認できます。

（▶お買い上げ時の設定）

Wi-Fiのスリープ設定	無線LAN接続をスリープ（休止）状態にする条件を選べます。 **画面がOFFになったとき** ▶**電源接続時はスリープにしない** **スリープにしない** ● 無線LAN接続がスリープ状態になると、お部屋ジャンプリンクによる自動転送（P77）などが動作しなくなります。本機のスタンバイ中でもこれらの機能を使いたい場合は、「電源接続時はスリープにしない」または「スリープにしない」を選んでください。
MACアドレス	現在のMACアドレスが表示されます。
IPアドレス	現在のIPアドレスが表示されます。
静的IPを使用する	☑：使用する（IPアドレスやDNSなどを設定できます） ▶■：使用しない

「機内モード」にする

本機を「機内モード」に設定すると、無線LANとBluetooth® の機能が停止し、電波が発信されない状態になります。

① 本機の［⌂］を押す

② ホーム画面3から「設定」→「無線とネットワーク」を選ぶ

③「機内モード」を選んでチェックを入れる

ホーム画面を変更する

壁紙を変更する

1 本機の [⌂] を押す

2 本機の［⁝☰］を押して「壁紙」を選ぶ

3 壁紙の種類を選ぶ

ギャラリー	内蔵メモリーや SD カードに保存されている写真から選べます。
プリインストール壁紙	パナソニックオリジナルの壁紙です。
ライブ壁紙	動きや仕掛けのある壁紙です。時間帯によって表示が変わるものや、インターネットから最新の情報を取得して表示するものなどがあります。

4 **「プリインストール壁紙」、「ライブ壁紙」を選んだ場合**

① 壁紙を選ぶ

② 「壁紙に設定」をタップする

- 「ライブ壁紙」の中には、動作の詳細を設定できるものもあります。

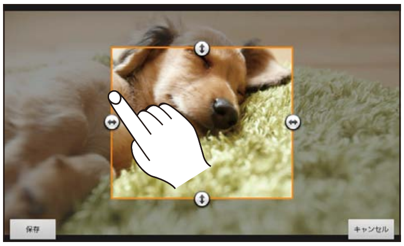
「ギャラリー」を選んだ場合

① 壁紙にしたい写真を選ぶ

② トリミング範囲を決める

明るく表示されている範囲が壁紙として使用されます。

- 範囲の中心部をドラッグして位置を変更できます。
- オレンジ色の境界線をドラッグして大きさを変更できます。



③ 「保存」を選ぶ

- 画像サイズによっては、トリミング範囲が固定されて調整できない場合があります。
- 指定したトリミング範囲と実際の壁紙の表示は多少異なります。

お知らせ

- ホーム画面でアイコンのない部分を長くタッチし、「壁紙」を選んで変更することもできます。

次のページに続く

標準ホーム画面を変更する

3 つあるホーム画面のうち、どの画面を標準ホーム画面にするか設定できます。
本機を使用中に［⌂］を押すと前回表示していたホーム画面が表示され、もう一度［⌂］を押すと標準ホーム画面に戻ります。
また、本機の電源を一度切って入れ直した場合、標準ホーム画面が最初に表示されます。
お買い上げ時は、「ホーム画面 2」が標準ホーム画面に設定されています。

1 **本機の [⌂] を押す**

2 **本機の［☰］を押して「ホーム設定」→「標準ホームの設定」を選ぶ**

3 **標準ホーム画面にしたい画面を選ぶ**

トップメニューのアイコンを入れ替える

お買い上げ時のホーム画面 2・3 には、「トップメニュー」としてそれぞれ 9 つのショートカットアイコンが配置されています。アイコンはお好みに応じて入れ替えることができます。

準備　●変更したいホーム画面を表示しておく（P23）

1 **「　」をタップしてランチャー画面を開く**

2 **トップメニューに配置したいアイコンを長くタッチする**

3 **タッチしたままドラッグして、入れ替えたいアイコンの上で指を離す**

トップメニューのアイコンが入れ替わります。

●フォルダーの上にドラッグして指を離すと、フォルダー内に移動します。

次のページに続く

トップメニューをオフにする

トップメニューをオフにすると、ホーム画面２・３もホーム画面１と同様に、ショートカットアイコンやウィジェットなどのアイテムを自由に配置してカスタマイズできるようになります。

1 本機の［⌂］を押す

2 本機の［⋮☰］を押して
「ホーム設定」→「トップメニューの設定」→「トップメニューオフ」を選ぶ

■ トップメニューを再度表示させるには

本機の［⋮☰］を押して「ホーム設定」→「トップメニューの設定」→「トップメニューオン」を選ぶ

アイテムを追加する

ショートカットやウィジェットなどのアイテムを自由に配置して、自分だけのホーム画面を作ることができます。

準備
- 変更したいホーム画面を表示しておく（P23）
- ホーム画面２・３の場合は、「トップメニューをオフにする」（上記）の操作をしておく。

1 本機の［⋮☰］を押して「追加」を選ぶ

2 アイテムの種類を選ぶ

ショートカット	よく使うアプリケーションやウェブサイトなどへのショートカットアイコンを作成します。
ウィジェット	ホーム画面に簡易的なアプリケーションを配置します。
フォルダ	ショートカットを整理するためのフォルダーを作成します。
壁紙	☞「壁紙を変更する」（P155）

3 アイテムを選ぶ

- アプリケーションの追加などによって、追加できるアイテムの種類は増えていきます。

お知らせ
- ホーム画面でアイコンのない場所を長くタッチし、アイテムを選んで追加することもできます。

次のページに続く

アイテムを移動する

1 **移動したいアイテムを長くタッチする**

アイテムが一回り大きく表示され、移動できる状態になります。

2 **タッチしたまま目的の位置までドラッグし、指を離す**

アイテムが移動します。

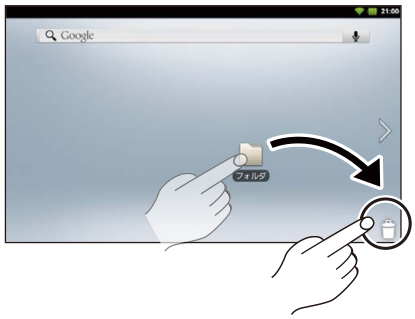
- ショートカットアイコンをフォルダーの上にドラッグして指を離すと、アイコンがフォルダー内に移動します。
- フォルダーの種類によっては、ショートカットアイコンをフォルダー内に移動できない場合もあります。
- すでに別のアイテムがある位置へは移動できません。大きいウィジェットは、移動先のスペースを空けてから移動してください。

アイテムを消去する

1 **消去したいアイテムを長くタッチする**

アイテムが一回り大きく表示され、移動できる状態になります。

- ホーム画面２・３のトップメニューに表示されているショートカットアイコンは、長くタッチしても消去できません。他のショートカットアイコンで置き換えることのみ可能です（P156）。トップメニューのフォルダー内にあるショートカットアイコンは消去できます。



2 **タッチしたまま「 」の位置までドラッグし、アイテムの色が赤に変わったら指を離す**

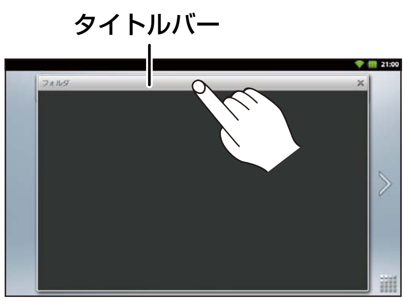
アイテムが消去されます。

フォルダーの名前を変更する

1 **変更したいフォルダーをタップする**

2 **フォルダーのタイトルバーを長くタッチする**

3 **フォルダー名を入力して「OK」を選ぶ**



アプリケーションの使用を制限する

お子様が本機をお使いになる場合、見せたくないウェブサイトの閲覧などを防ぐために、ブラウザなどのアプリケーションの使用を制限（ロック）できます。

1 **本機の［ ］を押す**

2 **「 」をタップしてランチャー画面を開き、「 アプリ起動ロック」を選ぶ**

3 **「アプリ起動ロック」→「次へ」を選ぶ**

4 **ロック対象のアプリケーションを設定する**

本機にインストールされているアプリケーションのアイコンが、2 つの枠に分かれて表示されます。

Ⓐ ロックするアプリケーション

Ⓑ ロックしないアプリケーション



アプリケーションのアイコンをタップすると、反対側の枠に移動します。ロックしたいアプリケーションを Ⓐ の枠に移動させてください。

- 「標準設定に戻す」を選ぶと、お買い上げ時の設定に戻ります。
- アプリケーションによっては、関連するアプリケーションが同時にロック / ロック解除される場合があります。表示されるメッセージを確認して「OK」を選んでください。

5 **「OK」を選ぶ**

6 **パスワードを決めて入力し、「次へ」を選ぶ**

- ロックを解除するときに必要となります。
- 「パスワードを表示」にチェックを入れると、入力した文字が表示されます。

7 **パスワードをもう一度入力し、「次へ」を選ぶ**

設定が完了し、アプリケーションのロックが有効になります。

次のページに続く

ロックしたアプリケーションを使う

ロックされているアプリケーションを起動しようとすると、パスワードの入力画面が表示されます。
設定したパスワードを入力して「OK」を選ぶと、一時的にロックが解除され、アプリケーションが起動します。

- 「キャンセル」を選ぶか本機の［↩］を押すと、ホーム画面に戻ります。



ロックを解除する

1 **本機の［⌂］を押す**

2 **「▦」をタップしてランチャー画面を開き、「🔒 アプリ起動ロック」を選ぶ**

3 **「アプリ起動ロック」を選ぶ**

4 **パスワードを入力して「次へ」を選ぶ**

アプリケーションのロックが解除されます。

お知らせ

- ホーム画面やランチャー画面からの起動の他、アプリケーション間の連携機能によってロック対象のアプリケーションが起動される場合にも、パスワードの入力画面が表示されます。
- アイコンに「⬇」が表示されているアプリケーションをインストールするときは、インストールするアプリケーションと「Play ストア」をロック対象から外しておいてください。
- アプリケーションの機能によっては、一部ロックされないものがあります。
- 「アプリ起動ロック」をオンにすると、本機の設定メニューのうち「アプリケーション」→「アプリケーションの管理」（P170）がロックされ、パスワードの入力が必要になります。
- パスワードを忘れてしまった場合、ロックを解除するには「本機をお買い上げ時の設定に戻す」（P176）の操作が必要になります。

Bluetooth® 対応機器と接続する

Bluetooth® 機能を使って以下のような機能を利用できます。

- Bluetooth® 対応のヘッドホンやスピーカーに本機から音楽を送信する
- 他の機器にビデオや写真を送信する

Bluetooth® 使用上のお願い

機器認定

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、以下の行為を行うことは電波法で禁止されています。

- 分解 / 改造する（製品廃棄時に充電式電池を取り出すための分解は除く）
- 本機背面記載の定格銘板を消す

使用制限

- 日本国内でのみ使用できます。
- すべての Bluetooth® 対応機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。
- ワイヤレス通信する Bluetooth® 対応機器は、The Bluetooth SIG, Inc. の定める標準規格に適合し、認証を受けている必要があります。ただし、標準規格に適合している機器であれば、一部動作することはありますが、機器の仕様や設定により、接続できない場合があり、操作方法・表示・動作を保証するものではありません。
- Bluetooth® 標準規格に準拠したセキュリティー機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティーが十分でない場合があります。ワイヤレス通信時はお気をつけください。
- ワイヤレス通信時に発生したデータおよび情報の漏洩について、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

使用可能距離

見通し距離約 10 m 以内で使用してください。間に障害物や近くに干渉機器がある場合や、人が間に入った場合、周囲の環境、建物の構造によって使用可能距離は短くなります。上記の距離を保証するものではありませんのでご了承ください。

他機器からの影響

- 本機と他の Bluetooth® 対応機器や 2.4 GHz 帯を使用する機器との距離が近いと電波干渉により、正常に動作しない、音飛びや雑音が発生するなどの不具合が生じる可能性があります。
- 放送局などが近くにあり周囲の電波が強すぎると、正常に動作しないことがあります。

用途制限

本機は一般用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途※での使用を想定して設計・製造されたものではありません。ハイセイフティ用途に使用しないでください。

※ 以下のような、きわめて高度な安全性が要求され、直接生命・身体に重大な危険性を伴う用途のことをいいます。

例）原子力施設における核反応制御 / 航空機自動飛行制御 / 航空交通管制 / 大量輸送システムにおける運航制御 / 生命維持のための医療機器 / 兵器システムにおけるミサイル発射制御など

次のページに続く

機器を登録する

準備　●Bluetooth® 通信したい機器を検出可能な状態にしておく

1 本機の [ ] を押す

2 ホーム画面 3 から「 設定」→「無線とネットワーク」を選ぶ

3 「Bluetooth」を選んでチェックを入れる

4 「Bluetooth 設定」を選ぶ

通信可能な Bluetooth® 対応機器を検出します。

5 ペアに設定する機器名を選ぶ

- PIN の入力画面が表示された場合は、通信したい機器のパスコードを入力してください。

6 必要に応じてその他の項目を設定する

（▶お買い上げ時の設定）

Bluetooth	チェックを入れると Bluetooth® が有効になります。 （手順 3 の「Bluetooth」と同じです）
端末名	通信可能な機器に表示される本機の名前を変更できます。
検出可能	他機器からの検出を許可するかどうか選びます。 ☑：検出可能　▶■：検出不可能
デバイスのスキャン	通信可能な機器を再検出します。

■ペアを解除するには

機器名を長くタッチして、「ペアを解除」を選ぶ

お知らせ

- 通信する機器の取扱説明書や設定をご確認ください。
- 「Bluetooth」をオンにすると、他機器と接続、通信していなくても電池持続時間が短くなります。
- Bluetooth® アドレスを確認するには、「本機の情報を見る」（P187）をお読みください。

音の設定をする

本機の音量や効果音の有無などを設定します。

1 本機の［⌂］を押す

2 ホーム画面３から「設定」→「音」を選ぶ

3 項目を選んで設定する

（▶お買い上げ時の設定）

マナーモード	オンにすると通知音が鳴らなくなります。 ☑：オン　▶☐：オフ
イコライザー	再生音質を変更できます。 フラット　▶ヘビー　クリア　ニュース
反響音を抑える	オンにすると、室内の壁面から跳ね返ってくる反響音を低減できます。 ☑：オン　▶☐：オフ
小声を大きくする	オンにすると、小さな声が聞き取りやすくなります。 ▶☑：オン　☐：オフ
音量	本機の音量を変更します。項目別に音量バーをドラッグして調節し、「OK」を選んでください。 ● 音量バーをドラッグするとサンプル音が鳴ります。
通知音	通知が入ったときに鳴らす音を選べます。 「サイレント」を選ぶと通知音が鳴らなくなります。
選択時の操作音	オンにすると、画面上のアイコンや項目名などをタップしたときに音が鳴ります。 ☑：オン　▶☐：オフ
画面ロックの音	オンにすると、ロック開始時とロック解除時に音が鳴ります。 （ロック画面を表示する設定にしている場合のみ） ☑：オン　▶☐：オフ

お知らせ

● 文字入力時のキータッチ音を設定するには、「文字入力の設定をする」（P180）をお読みください。

表示の設定をする

画面の明るさや表示方法などを設定します。

1 本機の [⌂] を押す

2 ホーム画面 3 から「設定」→「表示」を選ぶ

3 項目を選んで設定する

（▶ お買い上げ時の設定）

画面の明るさ	調整バーをドラッグして明るさを調整し、「OK」を選んでください。 ●「明るさを自動調整」にチェックを入れると、本機の明るさセンサー（P12）が感知する周囲の明るさに応じて、画面の明るさを自動で調整します。
画質モード	表示画質を変更できます。 **スタンダード**　**ソフト**　▶**ダイナミック**
画面の自動回転	本機の向きに合わせて画面を回転させるかどうかを選びます。 ▶ ☑：回転させる　□：回転させない
アニメーション表示	メニュー操作などで画面が切り換わるときに、スライドやフェードアウトなどの映像効果を使用するかどうかを選びます。 **アニメーションなし**　**一部のアニメーション** ▶**すべてのアニメーション**
画面消灯	操作しないときに画面を自動消灯するまでの時間を選びます。 **15 秒**　**30 秒**　**1 分**　**2 分** ▶**10 分**　**30 分**　**常時点灯** ● ビデオ再生中や写真再生中などは、自動消灯しない場合があります。

お知らせ

●「eco モード」での動作中は、「オート eco モード詳細設定」で設定した内容が優先されます。（P168）

現在地情報とセキュリティーの設定をする

位置情報の使用や画面ロック、認証情報の使用などについて設定します。

1 **本機の [⌂] を押す**

2 **ホーム画面 3 から「設定」→「現在地情報とセキュリティ」を選ぶ**

3 **項目を選んで設定する**

（▶お買い上げ時の設定）

無線ネットワークを使用	無線LANの接続情報からおおよその現在地を検出できるようにするかどうかを選びます。
GPS 機能を使用	位置情報取得のために GPS を使用するかどうかを選びます。 ☑：使用する　　▶■：使用しない
画面ロックの設定 / 画面ロックの変更	☞「画面ロックの設定をする」（P166）
パスワードを表示	パスワードの入力時に、入力した文字を画面に表示するかどうかを選びます。 ▶☑：表示する　　■：表示しない
デバイス管理者を選択	グループウェアのアカウントなどを設定します。本機にデバイス管理機能がインストールされている場合、デバイス管理ポリシーを設定します。
安全な認証情報の使用	証明書やその他の認証情報へのアクセスをアプリケーションに許可します。 ● 下の「パスワードの設定」で認証情報ストレージのパスワードが設定されている場合に選択できます。
SD カードからインストール	SD カードに保存されている証明書をインストールします。
パスワードの設定	認証情報ストレージのパスワードを設定します。
ストレージの消去	証明書と認証情報をすべて消去します。認証情報ストレージのパスワードも消去されます。

次のページに続く

画面ロックの設定をする

本機を他の人に使用されないように、認証情報（パターン、PIN またはパスワード）を設定し、本機をロックすることができます。
画面ロックを設定すると、電源を入れたときやスタンバイ状態から復帰したときにロック解除画面が表示され、設定した認証情報の入力が必要になります。

1 「現在地情報とセキュリティ」の設定画面（P165）から「画面ロックの設定」を選ぶ

- すでにロック解除画面が設定されている場合は、「画面ロックの変更」を選んでください。現在使用している認証情報の入力を求められます。

2 セキュリティーの種類を選ぶ

- 「なし」を選んだ場合、ロック解除画面は表示されなくなります。

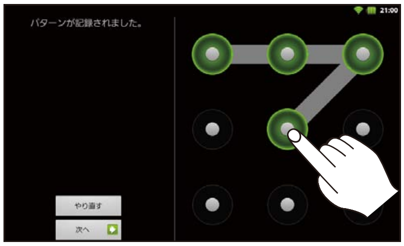
3 「パターン」を選んだ場合

- 初めてパターンを設定する場合は、機能の説明が表示されます。内容を確認して「次へ」を選んでください。

① 画面をなぞってパターンを作成し、「次へ」を選ぶ

- ４つ以上の点をつなぐように線を描いてください。

② 同じパターンを再入力し、「確認」を選ぶ



作成例

「PIN」を選んだ場合

① ４～ 16 桁の数字で暗証番号を作成し、「次へ」を選ぶ
② 同じ暗証番号を再入力し、「OK」を選ぶ

「パスワード」を選んだ場合

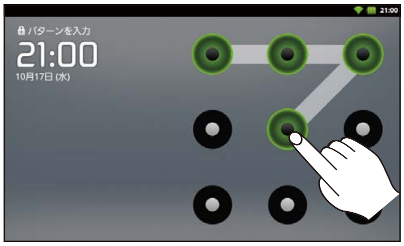
① ４～ 16 文字の英数字でパスワードを作成し、「次へ」を選ぶ
② 同じパスワードを再入力し、「OK」を選ぶ

次のページに続く

ロックの解除方法

パターンを設定した場合

画面をなぞって設定したパターンを入力します。パターンが正しければロックが解除され、ホーム画面が表示されます。



PIN またはパスワードを設定した場合

PIN またはパスワードを入力して「OK」を選んでください。正しければロックが解除され、ホーム画面が表示されます。



- 入力を 5 回間違えるたびに 30 秒間入力できなくなります。
- パターンを忘れてしまった場合、本機に最初に登録した Google アカウントを使ってログインできます。
  ①「パターンを忘れた場合」を選ぶ
    - パターンの入力を 5 回間違えた場合に表示されます。

  ② Google アカウントのメールアドレスとパスワードを入力し、「ログイン」を選ぶ

  ③ 新しいパターンを入力し、「次へ」を選ぶ

  ④ 新しいパターンを再入力し、「確認」を選ぶ

お知らせ

- パターンを設定した場合、パターン入力時に軌跡を線で表示しないように設定することもできます。本機の [ホーム] を押して、「設定」→「現在地情報とセキュリティ」→「指の軌跡を線で表示」を選び、チェックを外してください。
- 以下の場合は画面ロックを解除できなくなります。十分お気をつけください。
  - 設定した PIN またはパスワードを忘れてしまった場合
  - 本機に Google アカウントが未登録で、設定したパターンを忘れてしまった場合
  - 設定したパターンと Google アカウントの両方を忘れてしまった場合
- 画面ロックを解除できなくなった場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口までご連絡ください。修理によって内蔵メモリーのデータが消失します。あらかじめご了承ください。

エコナビの設定をする

「エコナビ」機能を使用することで、電池の消費を抑えられます。

1 **本機の [ ] を押す**

2 **ホーム画面 3 から「 設定」→「エコナビ」を選ぶ**

3 **項目を選んで設定する**

（▶お買い上げ時の設定）

明るさオート		オンにすると、周囲の明るさに合わせて自動的に画面の明るさを調節します。 ☑：オン　▶■：オフ
オート eco モード		オンにすると、電池残量が設定した値を下回ると自動的に eco モードに切り換えます。 ☑：オン　▶■：オフ
オート eco モード詳細設定		eco モードに切り換わるタイミングと、eco モード時の動作を設定します。
	オート eco モード設定	eco モードに切り換わるタイミングを選びます。 **常時オン**　**電池残量 75%**　**電池残量 50%** **電池残量 25%**　▶**常時オフ**
	Bluetooth	▶☑：Bluetooth® をオフにする　■：通常設定を使用
	画面の自動回転	▶☑：画面の自動回転を無効にする　■：通常設定を使用
	画面の明るさ	▶☑：画面を暗くする　■：通常設定を使用
	画面消灯	▶☑：15 秒間操作がないと自動消灯する　■：通常設定を使用
	アニメーション表示	▶☑：アニメーションを無効にする　■：通常設定を使用
	バックグラウンドデータ	▶☑：バックグラウンドでの通信を停止する　■：通常設定を使用
エコナビについて		機能の説明を表示します。

eco モードの開始

電池残量が設定した値を下回るとメッセージが表示され、自動的に eco モードに切り換わります。
eco モードでの動作中は、ステータスバーに「eco」が表示されます。
充電によって電池残量が回復すると、通常の動作に戻ります。

お知らせ

- eco モードで動作中に、設定メニューの「無線とネットワーク」、「表示」および「アカウントと同期」から「オート eco モード詳細設定」と共通する項目を変更した場合、確認画面が表示されます。「OK」を選ぶと「エコナビ」の設定画面が表示されます。

充電の設定をする（エコ充電）

「エコ充電」機能を使うことで、電池寿命（充電回数）を延ばすことができます。

1 本機の [⌂] を押す

2 ホーム画面 3 から「設定」→「エコ充電設定」を選ぶ

3 「通常充電」または「エコ充電」を選ぶ

通常充電	お買い上げ時の設定です。1 回の充電で長時間使用したい場合に向いています。
エコ充電	電池寿命（充電回数）を長持ちさせたい場合に向いています。電池持続時間は通常充電より短くなります。

充電時間と充電回数

	通常充電	エコ充電
充電時間※	約 3 時間 30 分	約 4 時間
充電回数	約 500 回	通常充電時の約 2 倍

※ 周囲温度 25 ℃、電池を使い切った状態で、電源「切」状態で充電時

お知らせ

● 電池の持続時間については 207 ページをご覧ください。

アプリケーションを管理する

アプリケーションに関する設定をします。

1 本機の [⌂] を押す

2 ホーム画面 3 から「設定」→「アプリケーション」を選ぶ

3 項目を選んで設定する

提供元不明のアプリ	チェックを入れてオンにすると、「Play ストア」以外のサイトやメールの添付ファイルなどから入手したアプリケーションをインストールできるようになります。 ● お買い上げ時はオフに設定されています。 ● インストールするアプリケーションによっては、本機が正常に動作しなくなるおそれがあります。インストールはお客さま自身の責任で行ってください。
アプリケーションの管理	インストール済みのアプリケーションを表示します。アプリケーションの消去（アンインストール）もここから行えます。（P171） ●「アプリ起動ロック」（P159）をオンにしている場合は、パスワードの入力が必要です。
実行中のサービス	現在実行中のサービスを一覧表示します。 ● サービスを選んで個別に制御することもできます。
ストレージ使用状況	インストールされているすべてのアプリケーションを、容量の大きいものから順に表示します。
電池使用量	アプリケーションや機能ごとの電池使用の割合を表示します。 ● 項目名をタップすると詳細を確認できます。 ● 電池使用時間の表示をタップすると、使用量の推移をグラフで確認できます。
開発	アプリケーション開発時に使用できるオプションを表示します。

次のページに続く

アプリケーションを消去する

1 「アプリケーション」の設定画面（P170）から「アプリケーションの管理」を選ぶ

- 「アプリ起動ロック」（P159）をオンにしている場合は、パスワードの入力が必要です。

2 タブから分類を選ぶ

ダウンロード済み	本機をご購入後に追加または更新したアプリケーション
すべて	すべてのアプリケーション
ユーザー領域	内蔵メモリーのユーザー領域に移動したアプリケーション
実行中	現在実行中のサービス

3 アプリケーションを選ぶ

アプリケーションの情報が表示されます。

4 「アンインストール」を選ぶ

- 消去できるのは、お買い上げ後にインストールされたアプリケーションのみです。
- お買い上げ時にインストールされていたアプリケーションの場合、「アップデートをアンインストール」を選ぶと、お買い上げ時のバージョンに戻すことができます。
- 「データを消去」を選ぶと、アプリケーションは残してデータだけを消去できます。

5 「OK」を選ぶ

アプリケーションが消去されます。

お知らせ

- アプリケーションの消去は「 Play ストア」（P149）からも可能です。詳しくは「 Play ストア」を起動後、本機の「☰」を押して「ヘルプ」をお読みください。

次のページに続く

アプリケーションをユーザー領域に移す

「 Play ストア」からダウンロードしたアプリケーションは通常、内蔵メモリーのシステム領域にインストールされます。アプリケーションをユーザー領域に移すことで、システム領域の空き容量を増やすことができます。

☞「内蔵メモリーの記憶領域について」（P177）

1 **「アプリケーション」の設定画面（P170）から「アプリケーションの管理」を選ぶ**

- 「アプリ起動ロック」（P159）をオンにしている場合は、パスワードの入力が必要です。

2 **「ダウンロード済み」タブを選ぶ**

3 **アプリケーションを選ぶ**

4 **「ユーザー領域に移動」を選ぶ**

- 移動できるのは、お買い上げ後にインストールされたアプリケーションのみです。
- アプリケーションによっては移動できないものもあります。

■ アプリケーションをシステム領域に戻すには

①「ユーザー領域」タブを選ぶ

② アプリケーションを選び、「機器に移動」を選ぶ

アカウントと同期の設定をする

本機で使用しているアカウントを管理します。
初期設定で登録した Google アカウントの他、各種のアプリケーションで使用しているアカウントを一元管理できます。

1 本機の［⌂］を押す

2 ホーム画面 3 から「設定」→「アカウントと同期」を選ぶ

3 項目を選んで設定する

（▶お買い上げ時の設定）

バックグラウンドデータ	アプリケーションのバックグラウンドデータ通信（使用中以外にも自動的にデータ通信すること）を許可するかどうかを選びます。 ▶☑：許可する　■：許可しない ●「eco モード」での動作中は、「オート eco モード詳細設定」で設定した内容が優先されます。（P168）
自動同期	本機に登録されているアカウントのデータを自動的に同期するかどうかを選びます。 ▶☑：自動同期する　■：自動同期しない

同期させる項目を設定する

アカウントごとに同期させる項目を設定できます。

準備　●インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P151）

1「アカウントと同期」の設定画面（上記）から設定したいアカウントを選ぶ

2 自動同期させたい項目を選んでチェックを入れる

チェックを入れた項目は直ちに同期されます。
チェックを外した項目は同期されなくなります。

●本機の［⁝☰］を押して「今すぐ同期」を選ぶと、すべての項目を直ちに同期できます。

次のページに続く

アカウントを追加する

準備　●無線 LAN でインターネットに接続しておく（P151）

1 「アカウントと同期」の設定画面（P173）から「アカウントを追加」を選ぶ

2 追加したいアカウントの種類を選ぶ

3 画面の指示に従って操作する

●アカウントの種類によって操作方法が異なります。

アカウントを消去する

1 「アカウントと同期」の設定画面（P173）から消去したいアカウントを選ぶ

2 「アカウントを削除」→「アカウントを削除」を選ぶ

お知らせ

●最初に登録した Google アカウントは消去できません。消去したい場合は、「本機をお買い上げ時の設定に戻す」（P176）の操作をしてください。

バックアップと復元の設定をする

データのバックアップと復元に関する設定をします。

1 **本機の [⌂] を押す**

2 **ホーム画面３から「設定」→「バックアップと復元」を選ぶ**

3 **項目を選んで設定する**

（▶お買い上げ時の設定）

データのバックアップ	オンにすると、本機の設定やアカウント、ブラウザのブックマークやインストールしたアプリケーションなどの情報を Google サーバーに自動的にバックアップします。 オフにするとバックアップは行われなくなり、Google サーバーからもデータが消去されます。 ☑：オン　▶■：オフ
自動復元	オンにすると、以前使っていたアプリケーションや、他の機器で現在使っているアプリケーションを本機にインストールする場合に、Google サーバーにバックアップされている既存の設定データを参照してアプリケーションの設定を自動で行います。 ▶☑：オン　■：オフ
データの初期化	本機をお買い上げ時の状態に戻します。（P176）

次のページに続く

本機をお買い上げ時の設定に戻す

内蔵メモリーのシステム領域（P177）をお買い上げ時の状態に戻します。
消去されるデータは次のとおりです。

消去されます	消去されません
● 初期設定で登録したGoogle アカウントを含むすべてのアカウント情報 ● 本機や各アプリケーションの設定 ● ワンセグのチャンネル設定や録画予約 ● メールや連絡先などのデータ ● ダウンロードして追加したアプリケーション ● お買い上げ時にインストールされているアプリケーションの更新データ	● お買い上げ時にインストールされているアプリケーション ● SD カードや内蔵メモリー（ユーザー領域）に保存されているビデオ、写真、音楽などのファイル

● この操作を行うには、本機の内蔵メモリー（ユーザー領域）に 40 MB 以上の空き容量が必要です。

準備　● AC アダプターを使って電源に接続しておく（P17）

1 「バックアップと復元」の設定画面（P175）から「データの初期化」を選ぶ

2 確認して「機器をリセット」を選ぶ

● 画面ロックを設定している場合は、パターンまたはパスワードの入力を求められます。

3 「すべて消去」を選ぶ

本機をお買い上げ後、内蔵メモリーに保存したデータや追加したアプリケーションなどがすべて消去され、本機がお買い上げ時の状態に戻ります。
初期化が完了すると自動的に再起動し、初期設定画面が表示されます。

SD カードと内蔵メモリーのデータを管理する

SD カードや内蔵メモリーの容量確認とデータの消去ができます。

1 **本機の [⌂] を押す**

2 **ホーム画面 3 から「設定」→「ストレージ」を選ぶ**

「合計容量」や「空き容量」などの情報が表示されます。

内蔵メモリーの記憶領域について

内蔵メモリー（ユーザー領域）	写真やビデオなどのデータが保存されている領域です。
内蔵メモリー（システム領域）	本機のファームウェアやアプリケーションなどが保存されている領域です。各アプリケーションの設定、メールや連絡先などのデータもこちらに保存されています。

SD カードのマウントを解除する

準備 ●SD カードを本機に入れておく（P15）

本機から SD カードを取り外すときや、SD カードをフォーマットするときは、SD カードのマウント（読み書き可能な状態）を解除してください。

「ストレージ」の設定画面（上記）から「SD カードのマウント解除」を選ぶ

SD カードのマウントが解除されます。

● 確認メッセージが表示された場合は、動作中のアプリケーションを確認のうえ「OK」を選んでください。

■ **SD カードを再度マウントするには**

SD カードを一度取り出して、入れ直す

または「ストレージ」の設定画面（上記）から「SD カードをマウント」を選ぶ

次のページに続く

SD カードをフォーマットする

SD カード内の全データを消去して初期化できます。

準備　●SD カードのマウントを解除しておく（P177）

1 「ストレージ」の設定画面（P177）から「SD カード内データを消去」を選ぶ

2 「SD カード内データを消去」を選ぶ

3 「すべて消去」を選ぶ

処理が完了するとメッセージが表示されます。

4 「OK」を選ぶ

内蔵メモリー（ユーザー領域）をフォーマットする

内蔵メモリー（ユーザー領域）内の全データを消去して初期化できます。

1 「ストレージ」の設定画面（P177）から「内蔵メモリー内の全データの消去」を選ぶ

2 「内蔵メモリー内のデータを消去」を選ぶ

本機を廃棄または譲渡するときは

「完全消去」にチェックを入れてから「内蔵メモリー内のデータを消去」を選んでください。

- ACアダプターを使って電源に接続しておいてください。完全消去中はACアダプターを取り外さないでください。（P17）
- メールや連絡先など、内蔵メモリーのシステム領域に保存されているデータは「完全消去」でも消去されません。消去したい場合は「本機をお買い上げ時の設定に戻す」（P176）の操作をしてください。

3 「すべて消去」を選ぶ

処理が完了するとメッセージが表示されます。

4 「OK」を選ぶ

- 内蔵メモリーのフォーマット中は、SD カードが一時的にマウント解除されます。SD カードにファイルの記録（ダウンロードなど）が行われている場合、記録中のファイルが破損したり、SD カードの内容が破壊されるおそれがあります。記録が行われていないことを確認のうえ操作してください。

お知らせ

- 「Play ストア」などから追加したアプリケーションの場合、データの保存先が「SD カード」と表示されていても、本機では内蔵メモリー（ユーザー領域）に保存されることがあります。この場合、内蔵メモリーをフォーマットすると保存したデータが消失します。
- アプリケーションをユーザー領域に移した場合（P172）、内蔵メモリーをフォーマットすると、そのアプリケーションが消失します。

言語とキーボードの設定をする

表示言語の切り換えと、文字入力や変換に関する設定ができます。

1 **本機の［⌂］を押す**

2 **ホーム画面 3 から「設定」→「言語とキーボード」を選ぶ**

3 **項目を選んで設定する**

（▶お買い上げ時の設定）

言語を選択	メニューなどの表示言語を選べます。 ▶日本語　　English (United States)
単語リスト	Android キーボード使用時（P35）に入力候補として表示される単語のリストを表示します。 **単語を追加するには** ① リスト表示中に本機の［☰］を押して「追加」を選ぶ ② 単語を入力して「OK」を選ぶ
Japanese IME	☞「文字入力の設定をする」（P180）
Android キーボード	☞「Android キーボードの設定をする」（P182）

次のページに続く

文字入力の設定をする

1 「言語とキーボード」の設定画面（P179）から「Japanese IME」を選ぶ

2 項目を選んで設定する

（▶お買い上げ時の設定）

キー操作音	オンにするとキーボードをタップしたときに音を出します。 ✓：オン　▶■：オフ
キーポップアップ	オンにするとタップしたキーを拡大表示します。 ▶✓：オン　■：オフ
自動大文字変換	オンにすると英文入力時に文頭の文字を自動的に大文字にします。 ▶✓：オン　■：オフ
キーボードのデザイン	キーボードの外観を変更できます。 ▶**標準**　**シンプル**　**メタリック**
候補学習	オンにすると変換で確定した語句を学習します。 ▶✓：オン　■：オフ
予測変換	オンにすると文字入力時に予測変換候補を表示します。 ▶✓：オン　■：オフ ● 半角英字で予測変換を利用すると、入力文字確定時に自動的にスペースが挿入される場合があります。メールアドレスやウェブアドレスの入力の際は、手動でスペースを消去する必要があります。
入力ミス補正	オンにすると入力間違いがあったときに修正候補を表示します。 ▶✓：オン　■：オフ ● ローマ字入力画面で半角英字入力した場合に働きます。 ●「予測変換」をオフにしている場合は設定できません。
日本語ユーザー辞書	☞「ユーザー辞書を編集する」（P181）
英語ユーザー辞書	☞「ユーザー辞書を編集する」（P181）
学習辞書リセット	文字の変換に際して本機が自動的に学習した内容をすべて消去します。 ● ユーザー辞書は消去されません。

次のページに続く

ユーザー辞書を編集する

よく使う単語を辞書に登録しておくと、文字入力の際に変換候補として表示されます。

1 「言語とキーボード」の設定画面（P179）から「Japanese IME」を選ぶ

2 「日本語ユーザー辞書」または「英語ユーザー辞書」を選ぶ

3

単語を登録する

① 本機の［⁝☰］を押して「登録」を選ぶ

② 「読み」欄をタップして読みを入力し、「次へ」を選ぶ

③ 表記を入力し、「完了」を選ぶ

④ 「登録」を選ぶ

単語を消去する

① 消去したい単語を選ぶ

選んだ単語は背景がオレンジ色になります。

② 本機の［⁝☰］を押して「削除」→「OK」を選ぶ

読みや表記を変更する

① 変更したい単語を選ぶ

選んだ単語は背景がオレンジ色になります。

② 本機の［⁝☰］を押して「編集」を選ぶ

③ 変更内容を入力する

④ 「登録」を選ぶ

すべての単語を消去する

本機の［⁝☰］を押して「ユーザー辞書全消去」→「OK」を選ぶ

次のページに続く

Android キーボードの設定をする

1 「言語とキーボード」の設定画面（P179）から「Android キーボード」を選ぶ

2 項目を選んで設定する

（▶お買い上げ時の設定）

キー操作音	オンにするとキーボードをタップしたときに音を出します。 ☑：オン　▶☐：オフ
キー押下時ポップアップ	オンにするとタップしたキーを拡大表示します。 ▶☑：オン　☐：オフ
タップして語句を修正	オンにすると入力済みの単語をタップしたときに修正候補を表示します。 ▶☑：オン　☐：オフ
自動大文字変換	オンにすると文頭の文字を自動的に大文字にします。 ▶☑：オン　☐：オフ
設定キーを表示	設定キー（⚙）の表示方法を選びます。 ▶**自動**　**常に表示**　**常に非表示**
音声入力	音声入力キー（🎤）の表示方法を選びます。 ▶**メインキーボード上**　**記号キーボード上**　**OFF**
入力言語	使用したい言語にチェックを入れます。 ● スペースバー上で左右にドラッグして言語を切り換えられます。
Quick fixes	オンにするとタイピングのミスを自動修正します。 （表示言語が英語に設定されている場合のみ選択できます） ▶☑：オン　☐：オフ
入力候補を表示	オンにするとキーボードの上部に入力候補を表示します。 ▶☑：オン　☐：オフ
オートコンプリート	オンにすると、スペースまたは句読点を入力するときに、太字で表示されている入力候補が自動的に入力されます。 ▶☑：オン　☐：オフ

音声入出力の設定をする

「音声検索」（P148）などで使用する音声入力機能と、音声合成機能の設定をします。

1 **本機の [⌂] を押す**

2 **ホーム画面 3 から「設定」→「音声入出力」を選ぶ**

3 **項目を選んで設定する**

（▶お買い上げ時の設定）

音声認識装置の設定	
言語	音声入力時に使用する言語を選びます。
セーフサーチ	「音声検索」（P148）利用時に、不適切な検索結果をブロック（非表示）することができます。 OFF　▶中　強
不適切な語句をブロック	音声入力中に不適切と思われる語句を認識した場合の動作を選びます。 ▶☑：該当する語句を「#」に置き換えて入力する □：認識したとおりに入力する
テキスト読み上げの設定	
サンプルを再生※	現在の設定で生成したサンプル音声を再生します。
常に自分の設定を使用※	この画面で設定した内容と、各アプリケーションの音声合成設定が異なる場合の動作を選びます。 ☑：この画面の設定を優先する ▶□：各アプリケーションの設定を優先する
既定のエンジン	音声合成に使用するアプリケーションを選びます。
音声データをインストール	「Play ストア」（P149）から音声合成に必要なデータをダウンロードしてインストールします。
音声の速度※	テキストの読み上げ速度を変更できます。 非常に遅い　遅い　▶標準 速い　非常に速い
言語※	音声合成機能で読み上げる言語を選択します。
Pico TTS	インストールされている音声データを確認できます。

※音声データインストール後に選択可能

お知らせ

- お買い上げ時にインストールされている「Pico TTS」は、日本語の音声合成に対応していません。日本語の音声合成を利用したい場合は、別途対応アプリケーションをインストールする必要があります。

ユーザー補助の設定をする

ユーザー補助アプリケーション（画面上の文字を読み上げるアプリケーションなど）のインストールと動作設定ができます。

1 本機の［⌂］を押す

2 ホーム画面 3 から「設定」→「ユーザー補助」を選ぶ

お買い上げ時はユーザー補助アプリケーションがインストールされていないため、メッセージが表示されます。「OK」を選ぶとユーザー補助アプリケーションのインストール画面が表示されます。
ユーザー補助アプリケーションのインストール後は、各アプリケーションの動作設定ができます。

日付と時刻を設定する

日付と時刻を設定します。
●正しく設定されていない場合、アプリケーションが動作しないことがあります。

1 **本機の［⌂］を押す**

2 **ホーム画面３から「設定」→「日付と時刻」を選ぶ**

3 **項目を選んで設定する**

（▶お買い上げ時の設定）

日付設定	「＋」「－」をタップして年、月、日を入力し、「設定」を選びます。
タイムゾーンの選択	使用する地域（タイムゾーン）を選びます。
時刻設定	「＋」「－」をタップして時、分を入力し、「設定」を選びます。
24 時間表示	時刻の表示形式を選びます。 ▶☑：24 時間表示　■：AM/PM 表示
日付形式	日付の表示形式を選びます。 ▶**標準（2012/12/31）** **12/31/2012** **31/12/2012** **2012/12/31**

お知らせ

●日時設定できる範囲は 2000 年 1 月 1 日から 2037 年 12 月 31 日までです。
●本機はワンセグテレビ放送を受信すると、自動的に時計が設定されます。ワンセグテレビ放送の時刻は標準時刻とは若干ずれますが、予約録画内容に影響はありません。
●手動で時計設定をした場合でも、ワンセグテレビ放送を受信すると、ワンセグテレビ放送の時刻に合わせて時刻設定が変更されます。

タッチパネルを調整する

タップしたものと違うものが選択されたり、反応しない場合などに、タッチパネルの動作を調整します。

1 本機の [ ] を押す

2 ホーム画面 3 から「 設定」→「タッチパネル調整」を選ぶ

3 画面を長くタッチして調整を開始する

4 画面の指示に従って操作する

調整が完了すると設定画面に戻ります。

- 調整するときは先が細く丸いもの（SD カードの角やボールペンのキャップなど）を使って操作してください。
- 先の鋭いもので押したり、必要以上に強く押したりしないでください。タッチパネルの表面を傷つけるおそれがあります。
- 「 」以外の場所を長くタッチしないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなるおそれがあります。
- 調整中は本機を縦向きに構えても画面は回転しません。

調整に失敗した場合、エラー画面が表示されます。画面を長くタッチし、調整をやり直してください。

本機の情報を見る

アプリケーションごとの電池使用量やファームウェアのバージョン情報などを確認できます。

1 **本機の [⌂] を押す**

2 **ホーム画面３から「 設定」→「機器情報」を選ぶ**

3 **項目を選ぶ**

（▶お買い上げ時の設定）

ファームウェア更新	☞「ファームウェアを更新する」（P188）
カメラちらつき補正設定	カメラ撮影時に撮影画面がちらつく場合に設定を変更します。 ● フロントカメラとバックカメラをそれぞれ設定できます。 ▶**オフ** **モード１（50 Hz 地域）** **モード２（60 Hz 地域）**
機器の状態	電池残量や MAC アドレスなどを確認できます。 ● 電池残量の % 表示は目安です。また、AC アダプターを抜いてから電池残量の数値が安定するまで時間がかかります。
電池使用量	アプリケーションごとの電池使用量を確認できます。
法的情報	プログラムのライセンス情報と Google 利用規約を確認できます。
技術適合認証番号	技術適合認証番号の画面が表示されます。
取扱説明書のコピー	☞ 下記

取扱説明書（本書）を SD カードにコピーする

本書をパソコンで見たい場合は、次の手順に沿って本書の PDF ファイルを SD カードにコピーしてください。

1 **「機器情報」画面（上記）から「取扱説明書のコピー」→「OK」を選ぶ**

コピーが完了するとメッセージが表示されます。

2 **「OK」を選ぶ**

お知らせ

- 電池残量表示が「 」になっているときは、取扱説明書をコピーできません。電源に接続してから操作してください。（P17）
- 本書はサポートサイトからダウンロードすることもできます。
  http://panasonic.jp/support/

ファームウェアを更新する

本機を最新のファームウェアに更新できます。
- インターネットに接続している場合、新しいファームウェアが公開されると、ステータスバーにお知らせが表示されます。
- アップデートファイルは次の 2 とおりの方法で取得できます。
  - 無線 LAN 接続してネットワークからダウンロードする
  - パソコンを使ってサポートサイトからダウンロードする

ネットワークから更新する

ネットワーク経由でアップデートファイルをダウンロードして更新できます。
- 本機の内蔵メモリー（ユーザー領域）に約 350 MB の空き容量が必要です。
  空き容量を確認するには「SD カードと内蔵メモリーのデータを管理する」（P177）をお読みください。

準備
- **AC アダプターを使って電源に接続しておく（P17）**
- **インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく（P151）**

1 **本機の [⌂] を押す**

2 **ホーム画面 3 から「設定」→「機器情報」→「ファームウェア更新」→「ネットワークからの更新」を選ぶ**

3 **「はい」を選ぶ**

アップデートファイルのダウンロードが始まります。そのまま操作をせずにお待ちください。
ダウンロードが終わると自動的に再起動し、更新処理が行われます。
更新処理が完了すると自動的に再起動し、ホーム画面が表示されます。

お知らせ
- ファームウェア更新の通知が表示されているときにステータスバーを下へドラッグし、「お知らせ」をタップしてファームウェアの更新を開始することもできます。
- アップデートの内容については下記サポートサイトをご覧ください。
  http://panasonic.jp/support/

次のページに続く

SD カードから更新する

サポートサイトからパソコンにダウンロードしたアップデートファイルを SD カード※に転送してアップデートします。

※ アップデートには、SD カードまたは SDHC カードを使用してください。
　SDXC カードには対応していません。

- アップデートに使用する SD カードには、ダウンロードしたアップデートファイルの容量とは別に、約 350 MB の空き容量が必要です。
  空き容量を確認するには「SD カードと内蔵メモリーのデータを管理する」（P177）をお読みください。

アップデート方法については下記サポートサイトをご覧ください。
http://panasonic.jp/support/

こんな表示が出たら

下表は主な確認 / エラーメッセージの例です。

表示	原因・対策
電池異常です。	● 故障の可能性があります。お近くの「修理ご相談窓口」にお問い合わせください。
温度異常です。 電源オフします。	● 周囲温度 0 ℃～ 40 ℃でご使用ください。
最新ファームウェアに更新できます。 更新を実行しますか？ ※外部電源を接続して実行してください。 外部電源を接続できない場合は「あとで更新」を選択してください。	● 無線 LAN 接続している場合は、アップデートファイルが公開されると本機にお知らせ画面が表示されます。 すぐに更新する場合は、AC アダプターを接続してから「今すぐ更新」を選んで画面の指示に従って操作してください。 あとから更新する場合は、「あとで更新」を選んでください。 ☞「ファームウェアを更新する」（P188）
ファームウェアのダウンロードに失敗しました。 ネットワークの設定を確認し、再度「ネットワークからの更新」を実行してください。	● 本機がネットワーク接続できていない可能性があります。ご使用の無線 LAN 環境をご確認ください。 ● パソコンを使って、下記のサポートサイトから最新のファームウェアを SD カードにダウンロードし、本機をアップデートすることもできます。 http://panasonic.jp/support/ ☞「ファームウェアを更新する」（P188）
内蔵メモリーの残量が不足しているためアップデートを実行できません。 不要なファイルを消去してください。 （アップデートには約 350 MB の空き容量が必要です。）	● 不要なデータを消去するなどして内蔵メモリー（ユーザー領域）の空き容量を増やしてから、再度ファームウェアのダウンロードを実行してください。 ● 空き容量を確認するには「SD カードと内蔵メモリーのデータを管理する」（P177）をお読みください。
電池残量不足のため実行できません。 外部電源をご使用ください。	● 電池残量表示が少ないときは実行できない操作です。AC アダプターを接続して電池を十分に充電してから（P18）操作してください。

故障かな !?

まず、下表でご確認ください。直らないときは、取扱説明書 基本操作編の「保証とアフターサービス」をお読みください。

本機を持ち運びするときは、落としたり、ぶつけないようにお気をつけください。故障や誤動作の原因になります。

基本の操作

こんなときは	ここを確かめてください
電源が入らない **操作できない** **電源が切れない**	● 本機は内蔵されている電池があらかじめ充電されていないと、以下のような場合に、AC アダプターを接続してもすぐにはご使用いただけないことがあります。その場合は、しばらく充電したあと、電源を入れてください。 – お買い上げ後初めてご使用いただくとき – 電池が消耗したとき – 長期間使用しなかったとき ● クリップのようなものを使って［RESET］ボタン（P12）を押してください。（本機に SD カードが入っている場合は、SD カードを取り出してから押してください） →［RESET］ボタンを押しても直らない場合は、お近くの「修理ご相談窓口」にお問い合わせください。
充電できない **充電しても電池持続時間が短い**	● 周囲の温度が極端に低いまたは高くありませんか？ → 電池の充電は周囲温度 5 ℃～ 35 ℃で行ってください。 ● スタンバイ状態でACアダプターに接続した場合、動作表示ランプが点灯するまでに数十秒かかることがあります。1 分以上経過しても点灯しない場合は［RESET］ボタンを押してください。 ● 初めての充電や長時間使用しなかった後の充電では、電池持続時間が短くなることがあります。何回か使用すると本来の性能に戻ります。 ● 充電しても電池持続時間が極端に短い場合は、電池の寿命です。電池の交換は、お近くの「修理ご相談窓口」にお問い合わせください。 ● お使いのSDカードによっては、電池持続時間が極端に短くなる場合があります。当社製 SD カードでお試しください。
SD カードが認識されない	● Windows標準のフォーマット機能などでSDカードをフォーマットしませんでしたか？ → 本機でフォーマットしてください。（P178） ● 内蔵メモリーの空き容量が少なくなっていませんか？ → 不要なファイルを削除してから、再度 SD カードを入れてください。 ● 内蔵メモリーのルートディレクトリーに「sdcard_disk0」という名前のフォルダーがありませんか？ →「sdcard_disk0」フォルダーの名前を変更してから、再度 SD カードを入れてください。 ● 当社製 SD カードを本機に入れてお試しください。

次のページに続く

基本の操作（続き）

こんなときは	ここを確かめてください
本体が熱い	● 使用中や充電中は多少熱くなりますが異常ではありません。
タップしたものと違うものが選択される	● 使用していくうちにタップした位置にずれが生じることがあります。タッチパネル調整を行ってください。（P186）
アプリケーションが起動できない 動作が不安定になる	● 一度電源を切り、再度電源を入れ直してください。（P19） ● 内蔵メモリー（システム領域）の空き容量が少なくなっていませんか？ → 不要なアプリケーションを消去してください。 アプリケーションによっては、内蔵メモリーのシステム領域からユーザー領域へ移動させることもできます。（P172）
画面が勝手に消灯する	● 自動消灯時間が設定されていませんか？ →「表示」の設定画面（P164）から、「画面消灯」の設定をご確認ください。
アプリケーションが正しく動作しない	● 本機の日付と時刻は正しく設定されていますか？（P185）

DLNA 対応機器と接続

こんなときは	ここを確かめてください
当社製レコーダー（DIGA）やテレビ（VIERA）と無線 LAN 接続できない	● 接続先の機器はお部屋ジャンプリンクに対応していますか？（P59） → お部屋ジャンプリンクに対応していない DLNA 対応機器と接続したい場合は、「DLNA」をお使いください。（P67 ～ 68） ● 本機と接続先の機器は同一のルーターに接続されていますか？（P151） ● レコーダーおよびテレビ側でのお部屋ジャンプリンクの設定については、お使いの機器の取扱説明書をお読みください。
再生できない 転送できない	● 接続先の機器の動作状態（再生中、録画中、すでに別のネットワーク機能を使用中の場合など）によっては、本機でのコンテンツ再生やファイル転送ができない場合があります。 ● レコーダーの HDD 空き容量が不足していませんか？ → 転送時にデータ変換を行うため、HDD に空き容量が必要です。不要な録画番組を消去して空き容量を確保してください。
コンテンツの再生が途切れる	● 無線 LAN 接続で、他の DLNA 対応機器と本機との間でファイルを転送中ではありませんか？ → 複数の DLNA 対応機器と無線 LAN 接続して同時に使用すると、映像や音声が途切れることがあります。本機は、1 台の DLNA 対応機器と接続してご使用ください。 ● 他のアプリケーションでダウンロードなどが行われていませんか？ → 再生に影響が出る場合は他のアプリケーションの動作を停止させてください。
本機内のファイルで、表示されないものがある	● 再生できるファイル形式はアプリケーションによって異なります。「本機で再生できるファイル形式」（P83）をご確認ください。

次のページに続く

ワンセグ放送を見る・録る

こんなときは	ここを確かめてください
「ワンセグ」を使っていないのに、ステータスバーにアイコンが表示されている	● 「ワンセグ」を終了するときは、視聴画面で本機の [ ] を押してください。(P40) 本機の [ ] を押してホーム画面に戻ったり、他のアプリケーションに切り換えた場合、「ワンセグ」は起動されたままになるため、ステータスバーにアイコンが残ります。
今まで見ていたチャンネルを受信できなくなった	● 本機の移動などによって電波の受信状態が変化したか、放送局側で送信周波数が変更された可能性があります。チャンネル設定をし直してください。(P55) – 設定方法は「チャンネルスキャン」を選んでください。 – 録画予約をしていた場合は再度予約し直してください。
録画ができていない	● 以下の場合は録画ができない、もしくは正しく録画がされません。 – 電池残量表示が「 」になっているときや、電池残量がなくなった場合 – 内蔵メモリーまたは SD カードの空き容量がなくなった場合 – 電波状況が悪い場合 – 番組の開始時刻が変更された場合 – 時計が正しく設定されていない場合
予約録画した番組の最後の部分が録画されていない	● 前の予約番組の終了時刻と次の予約番組の開始時刻が同じ場合は、前の予約番組の終わり約 30 秒間が録画されません。
SD カードにビデオファイルを 99 番組まで録画することができない	● 他機器やパソコンでビデオファイルの消去や SD カードのフォーマットをしていませんか? → 本機でフォーマットしてください。(P178)
録画した番組が正常に再生されない	● 録画中に電波状況が悪くなると、画面が乱れた状態で録画されます。 ● 電波状況が悪く放送を受信できない時間があった場合、その間は録画されないため、再生するとその部分をとび越して再生されます。
視聴中に他のアプリケーションの音が混ざって再生される	● 複数のアプリケーション同時に使用している場合に音が混ざることがあります。この場合、いったん「ワンセグ」を終了させてから、バックグラウンドで音楽などを再生しているアプリケーションを停止させてください。

次のページに続く

無線 LAN 接続

こんなときは	ここを確かめてください
無線 LAN に接続できない **電波が途切れる**	●「Wi-Fi」がオフになっていませんか？ →設定をオンにしてください。(P151) ●「機内モード」がオンになっていませんか？ →設定をオフにしてください。(P154) ● 無線 LAN ネットワークの通信圏外ではありませんか？ →電波強度を確認し（P31)、通信圏内でご使用ください。 ● 無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）により接続方式やセキュリティの設定方法が異なります。 →無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の取扱説明書をお読みになるか、設定した管理者にご確認ください。 ● 当社製お部屋ジャンプリンク対応レコーダーとテレビなどDLNA対応機器どうしを無線 LAN 5 GHz 帯で接続中ではありませんか？ →5 GHz/2.4 GHz 同時使用できる無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）を使用しているかご確認ください。対応していない場合は本機と同時使用できません。 ● 2.4 GHz 帯の周波数を使用する電子レンジやコードレス電話機などの機器を近くで使用中ではありませんか？ →同時に使用された場合、電波が途切れることがあります。機器から離してご使用ください。 ● 電波が途切れる場合は、無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の置き場所や角度を変えると電波状態が良くなる場合があります。 ● 無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）のネットワーク SSID が非通知設定の場合、自動接続できない場合があります。下記をお試しください。 →一度 Wi-Fi オフにしてから、再度 Wi-Fi オンにしてください。(P151) →または無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）のネットワーク SSID の非通知設定を解除してお使いください。
接続したい無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）が検出されない	● 電波状況により無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）が見つからない場合があります。 →「スキャン」を行ってください。(P153) ● 無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）のネットワーク SSID が非通知に設定されていませんか？ →ネットワーク SSID が非通知に設定されている場合は、「手動で接続する」(P153）の手順に従って設定してください。
「WPS 設定」を実行したが接続されない	● ご使用の無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）によっては、再起動し、ご使用いただけるまでに時間がかかる場合があります。
本機の画面に無線 LAN 接続中の電波状態（ または ）が表示されているが、インターネットに接続できない	● ワイヤレスネットワーク構成機器（アクセスポイント、ルーター、ハブなど）との接続や設定は正しくされていますか？ →ネットワーク管理者に確認してください。 ● 接続先サーバーの状況などにより接続できないことがあります。 →しばらくしてから接続し直してください。

次のページに続く

写真を見る

こんなときは	ここを確かめてください
写真の表示画質が粗い	● 一部のアプリケーションでは、サムネイルの拡大画像を一時的に表示したあとで主画像のデータを読み込みます。このため、一覧画面から写真を選んだときや、表示中の画像を切り換えたとき、一時的に粗い画質で表示されることがあります。
パソコンから転送した写真の日付表示が撮影日と異なる	● Exif ※に対応していない写真の場合、ファイルの更新日が表示されます。 ※ Exif：一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）にて制定された、撮影情報などの付帯情報を追加することができる写真用のファイルフォーマット

ビデオを見る / 音楽を聴く

こんなときは	ここを確かめてください
ファイルが表示されない 正しく再生されない	● 再生できるファイル形式はアプリケーションによって異なります。「本機で再生できるファイル形式」（P83）をご確認ください。
ビデオや音楽の再生が途切れる	● バックグラウンドで録画や転送などの処理が行われている場合、再生が途切れたり正常に再生できない場合があります。録画や転送が終了してから再生してください。 ● Wi-Fi やネットワークの通信速度が低下すると、「YouTube」、「お部屋ジャンプリンク」、「DLNA」での動画再生が途切れることがあります。
ビデオの再生が停止する	● 再生できるファイル形式はアプリケーションによって異なります。「本機で再生できるファイル形式」（P83）をご確認ください。 ● ワンセグの予約録画や、DLNA 対応機器からのファイル転送が行われていませんか？ → 録画先や転送先と同じメモリー内の録画番組は、再生や編集ができません。
1 曲目から順番に再生しない	● ランダム再生が設定されていませんか？（P111）
アルバム名や曲名など、音楽の情報が更新されない	● 音楽ファイルのアーティスト名、アルバム名、曲名などの情報をパソコンで編集しても、本機で更新されない場合があります。この場合、変更したファイルが含まれるフォルダーの名前を変更してみてください。変更したフォルダー以下のすべてのファイルの情報が更新されます。 （「DCIM」、「SD_VIDEO」のフォルダー名は変更しないでください。本機や他の機器で正しく認識できなくなります。）

次のページに続く

インターネットを楽しむ

こんなときは	ここを確かめてください
「radiko.jp for Panasonic」を使っていないのに、ステータスバーにアイコンが表示されている	● 「radiko.jp for Panasonic」を終了するときは、本機の [ ] を押すか、画面右上の「 」をタップして「終了」を選んでください。(P126) 本機の [ ] を押してホーム画面に戻ったり、他のアプリケーションに切り換えた場合、「radiko.jp for Panasonic」は起動されたままになるため、ステータスバーにアイコンが残ります。
「radiko.jp for Panasonic」を起動しても再生されない	● 日付と時刻は正しく設定されていますか？（P185） → 日付と時刻が正しく設定されていないと起動しない場合があります。 ● 再生が停止されていませんか？ →「radiko.jp for Panasonic」の画面上の再生ボタンを選んで再生してください。(P126)
YouTube 動画の再生が途切れる	● コンテンツ再生の解像度の設定を下げることによって、再生が途切れなくなることがあります。 → 再生が途切れるときは、コンテンツ再生中に画面上の「HD」をタップするなどして、コンテンツの解像度を下げてください。

パソコンと接続する

こんなときは	ここを確かめてください
パソコンが本機を認識しない	● パソコンの電源は入っていますか？ ● 本機の電源は入っていますか？（P19） ● 本機の画面で「USB ストレージを ON にする」を選びましたか？（P84） ● 一度、USB 接続ケーブルを抜き差ししてください。(P84) ● 本機と接続するパソコンの USB 端子を変更してください。
本機内の SD カードがパソコン側で表示されない	● パソコンから本機内の SD カードを参照することはできません。SD カードにデータを転送したいときは、パソコンに内蔵または外付けの SD カードリーダーをお使いください。

次のページに続く

その他

こんなときは	ここを確かめてください
「DIGA remote」、「VIERA remote」、「Remote 2012」で操作したい当社製機器が表示されない	● 操作したい機器はそれぞれのアプリケーションに対応していますか？ → 対応機器については下記のサポートサイトをご覧ください。 http://panasonic.jp/support/viera_1/ ● 本機と操作したい機器は同じネットワークに接続されていますか？（P151） → 設定方法についてはそれぞれの機器の取扱説明書をお読みください。
「VIERA remote」でゲームパッドなどの操作ができない	● 本機のタッチパネルの性質上、複数点を同時にタッチする操作などが正常に動作しない場合があります。
アプリケーションでSD カードにデータを保存したが、見当たらない	●「Play ストア」などから追加したアプリケーションの場合、データの保存先が「SD カード」と表示されていても、本機では内蔵メモリー（ユーザー領域）に保存されることがあります。
本機に SD カードを入れると、内蔵メモリーの容量が減ったり、カメラ撮影などの操作で「内蔵メモリーに空き容量がありません」と表示されたりする	● SD カードに大量の JPEG ファイルが保存されていませんか？ → 本機では「ギャラリー」の描画性能向上のため、JPEG ファイルが保存された SD カードを本機に入れると、本機の内蔵メモリーにサムネイル（縮小画像）のデータが作成されます。内蔵メモリーへのデータ保存に支障がある場合は、以下のいずれかをお試しください。 • SD カードを抜いて操作する • JPEG ファイルを複数の SD カードに分けて保存する
アプリケーションの画面やメッセージの中に「電話」という言葉が出てくる	● 一部のアプリケーションは携帯電話での使用を想定して開発されているため、「電話」などの文言が表示される場合があります。「本機」に読み替えてお使いください。
通話機能を持つアプリケーションでスピーカーを使用すると、音が途切れたり雑音が混じるなどして、正常に通話できない	● 通話機能を持つアプリケーションでスピーカーを使用すると、エコーなどの影響により正常に通話できない場合があります。 → アプリケーションを最新版にしても改善されない場合は、市販のヘッドホンなどをご使用ください。
ヘッドホン（市販品）を抜くと、コンテンツの再生が止まる	● アプリケーションによっては、コンテンツの再生中にヘッドホンを抜くと、再生が自動的に一時停止することがあります。 → 画面を操作して再生を再開してください。

Q&A（よくあるご質問）

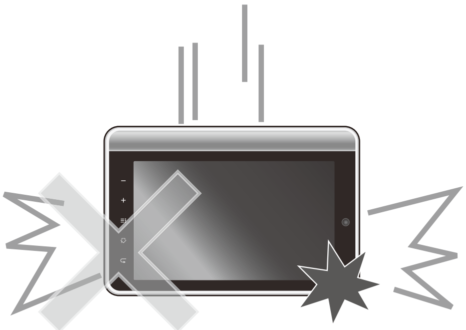
Q（質問）	A（回答）
地上デジタル放送（ワンセグ）を視聴するのに利用料金はかかるか？	本機での地上デジタル放送（ワンセグ）の視聴については、従来のアナログ放送と同様、NHKの受信料以外の利用料金はかかりません。（2012年４月現在） 詳しくは下記ホームページをご覧ください。 社団法人 デジタル放送推進協会　http://www.dpa.or.jp
どの機器で録画した番組を再生できるか？ レコーダーなどの他機で録画した番組を本機で再生できるか？	当社製テレビやレコーダーで録画した録画番組を再生できますが、対応していないものもあります。 ☞「持ち出し番組対応機器」（P82） ☞「お部屋ジャンプリンク対応機器」（P59）
どんな SD カードが使えるか？	☞「SD カードについて」（P203）
どんなビデオファイル、音楽を再生できるか？	☞「本機で再生できるファイル形式」（P83）
製造番号はどこにあるか？	カードふたを開けたところに記載されています。（P12）
外出先でも無線 LAN が使えるか？	公衆無線 LAN サービスを利用してインターネットを利用できます。ご利用の際に料金がかかる場合やログイン ID とパスワードの入力が必要な場合があります。
ヘッドホンやインサイドホンは付属しているか？	付属していません。 当社製ストレート型プラグのインサイドホンのご使用をお勧めします。それ以外をご使用になると、接続できなかったり外れやすい場合があります。なお、マイク付きヘッドホンはご使用になれません。

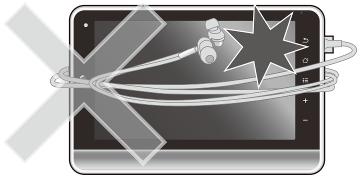
次のページに続く

Q（質問）	A（回答）
お部屋ジャンプリンク対応レコーダーと無線接続して SD カードに転送した録画番組を他機で再生できるか？	対応機器については下記のサポートサイトをご覧ください。 http://panasonic.jp/support/viera_1/
DIGA（当社製レコーダー）を持っているが、お部屋ジャンプリンクは使用できるか？	本機でお部屋ジャンプリンクを使用できるのは、2011 年 2 月発売以降の当社製レコーダーのみとなります。 ☞「お部屋ジャンプリンク対応機器」（P59） 「持ち出し番組対応機器」（P82）をお使いの場合は、SD カードを利用してレコーダーで録画した番組を本機で再生できます。
ショッピングサイトなどの SSL（Secure Socket Layer）の通信は利用できるか？	本機は SSL 通信ができます。 ショッピングサイトのご利用方法については、各ショッピングサイトのご案内をご確認ください。

使用上のお願い

本機について





- **本機を落としたり、ぶつけたりしないでください。また、本機に強い圧力をかけないでください。**
  強い衝撃が加わると、液晶モニターや外装ケースが壊れ、故障や誤動作の原因になります。
  - 本機を入れたかばんを落としたり、ぶつけたりすると、本機に衝撃が加わりますのでお気をつけください。
  - ヘッドホンを本機に巻き付けたまま、かばんの中に入れ、外から大きな力を加えないでください。液晶モニターの破損につながります。
- **浴室など湿気の多い場所に放置しないでください。**
- **IH クッキングヒーターの上に置かないでください。**
  本機やIH クッキングヒーターが故障する原因になります。
- **スピーカーの底面や側面の穴（音孔）に異物を入れないでください。**
  異物で音が小さくなったり、ひずむなどの原因になります。またスピーカーが破損し故障する原因になります。
- **本機を改造しないでください。**
  改造が施された機器は故障修理をお断りする場合があります。

お手入れ

本機の電源を切ってから、乾いた柔らかい布でふいてください。AC アダプターをご使用の場合は AC アダプターを抜いてください。

- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた柔らかい布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤、浴室 / 浴槽洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。

次のページに続く

液晶モニターについて

- 液晶モニターを強く押さえないでください。画面にムラが出たり、故障の原因になります。
- 寒冷地などで本機が冷えきっている場合、電源を入れた直後は液晶モニターが通常より少し暗くなります。内部の温度が上がると通常の明るさに戻ります。
- 液晶モニターのお手入れは、乾いた柔らかい布（眼鏡ふきなど）でふいてください。強くこすると液晶モニターに傷が付くことがありますのでお気をつけください。

液晶モニターは、精密度の高い技術で作られていますが、液晶モニターの画面上に黒い点が現れたり、常時点灯（赤や青、緑の点）することがあります。これは故障ではありません。液晶モニターの画素については99.99%以上の高精度管理をしておりますが、0.01%以下で画素欠けするものがあります。
これらの点は、内蔵メモリーや SD カードの映像には記録されませんのでご安心ください。

内蔵電池について

充電環境
充電は周囲温度 5 ℃～ 35 ℃で行ってください。温度が低いまたは高いときは、充電にかかる時間が長くなったり、充電できない場合があります。

上手にお使いになるには

以下の使い方をすることにより、電池寿命（充電回数）が長持ちします。

- 「エコ充電設定」を「エコ充電」にして充電する。（P169）
- 長期間使用しない場合は、定期的に（約 1 か月に一度）充電する。

個人情報について

メールなどを使用したり、連絡先を登録すると本機内に個人情報が記録されます。
本機を修理依頼または譲渡 / 廃棄されるときは、個人情報保護のため内蔵メモリーのデータを「完全消去」（P178）で消去し、「データの初期化」（P176）を行ってください。

免責事項
個人情報を含む情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。
個人情報を含む情報の変化、消失が生じても、それらに起因する直接または間接の損害については、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

次のページに続く

AC アダプターについて

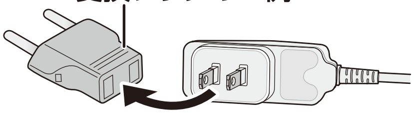
機器を電源コンセントの近くに設置し、遮断装置（電源プラグ）へ容易に手が届くようにしてください。

- 必ず、付属の AC アダプターをお使いください。
- 使用後は、必ず AC アダプターを電源コンセントから抜いてください。（接続したままにしていると、AC アダプター単体で約 0.05 W の電力を消費しています）
- AC アダプターの端子部を汚さないでください。

AC アダプターを海外で使用するには

AC アダプターは、電源電圧（100 V ～ 240 V）、電源周波数（50 Hz、60 Hz）でご使用いただけます。市販の変圧器などを使用すると、故障するおそれがあります。

国、地域、滞在先によって電源コンセントの形状は異なります。海外旅行をされる場合は、その国、地域、滞在先に合ったプラグを準備してください。変換プラグは、お買い上げの販売店にご相談のうえ、お求めください。



充電のしかたは、国内と同じです。AC アダプターは日本国内で使用することを前提として設計されておりますが、海外旅行等での一時的な使用は問題ありません。

- ご使用にならないときは変換プラグを AC コンセントから外してください。

次のページに続く

SD カードについて

SD カードを高温になるところや直射日光の当たるところ、電磁波や静電気の発生しやすいところに放置しない

また、折り曲げたり、落としたり、強い振動を与えない

- SD カードが破壊されるおそれがあります。また、SD カードの内容が破壊されたり、消失するおそれがあります。
- 使用後や保管、持ち運びするときはケースや収納袋に入れてください。
- カード裏の端子部にごみや水、異物などを付着させないでください。また手などで触れないでください。

メモリーカードを廃棄 / 譲渡するときのお願い

本機やパソコンの機能による「フォーマット」や「消去」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、メモリーカード内のデータは完全には消去されません。

廃棄 / 譲渡の際は、メモリーカード本体を物理的に破壊するか、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使ってメモリーカード内のデータを完全に消去することをお勧めします。メモリーカード内のデータはお客様の責任において管理してください。

本機で使用できる SD カード（2012 年 4 月現在）

SD メモリーカード /miniSD カード※ / microSD カード※	SD 規格に準拠した FAT12、FAT16 形式でフォーマットされたもの
SDHCメモリーカード/microSDHCカード※	SD 規格に準拠した FAT32 形式でフォーマットされたもの
SDXC メモリーカード	SD 規格に準拠した exFAT 形式でフォーマットされたもの

※本機で使用する場合は、必ず専用のアダプターに装着してお使いください。

- 本機はSDXC対応機器（SDメモリーカード/SDHCメモリーカード/SDXCメモリーカードに対応した機器）です。SDHC メモリーカード /SDXC メモリーカードを他の機器で使う場合は、各メモリーカードに対応しているか確認してください。
- 使用可能領域は表示容量より少なくなります。
- 4 GB ～ 32 GB のカードは SDHC ロゴのある（SD 規格準拠）カードのみ使用できます。
- 48 GB、64 GB のカードは SDXC ロゴのある（SD 規格準拠）カードのみ使用できます。
- SD カードによっては、電池持続時間が極端に短くなる場合があります。当社製の SD カードをお使いになることをお勧めします。
- SD カードをご購入後初めて使用される際は、本機で SD カードをフォーマットすることをお勧めします。(P178)
- SD カードのスピードクラス（連続的な書き込みに関する速度規格）に関係なく、上記の SD カードを使用できます。
- マルチメディアカードは使用できません。
- 対応記録メディアの詳細は 205 ページをお読みください。

次のページに続く

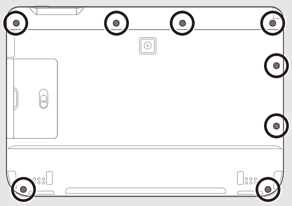
本機廃棄時の電池の取り出し方

ご使用済み製品の廃棄の際は、本機の内蔵メモリーのデータを「完全消去」（P178）で消去し、「データの初期化」（P176）を行ってください。データを完全に消去したあと、本機に内蔵している電池を取り出して電池のリサイクルにご協力ください。

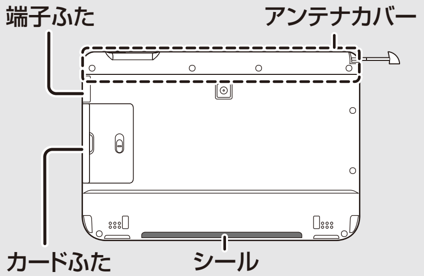
製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。
- **この図は、本機を廃棄するための説明であり、修理用の説明ではありません。分解した場合、修復は不可能です。**

- 電池を使いきってから分解してください。
- ドライバー（市販品）を使い、以下の手順で分解してください。
- 上手に取り出せない場合、「お客様ご相談センター」へお問い合わせください。

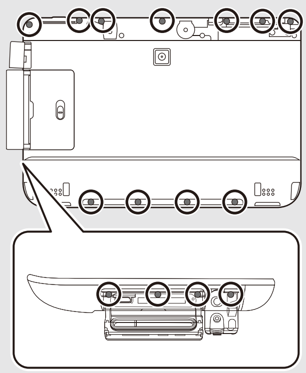
1　本機裏面のねじを外す（8本）
- ねじにはシールが貼ってあります。プラスドライバーを使い、シールを破いてねじを外してください。



2　アンテナを引き出し、アンテナカバーを外す※
3　カードふた/端子ふたを開ける
4　シールをはがす

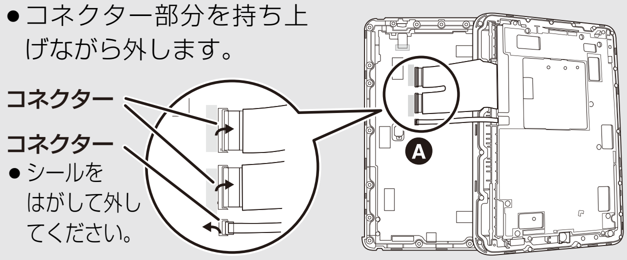


5　ねじを外す（15本）

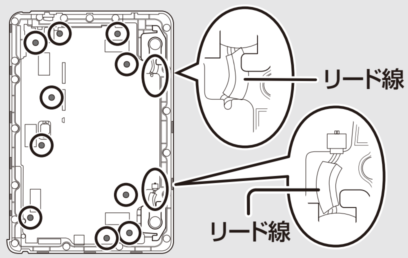


6　本機裏面を開ける※
7　Ⓐを外す
- コネクター部分を持ち上げながら外します。

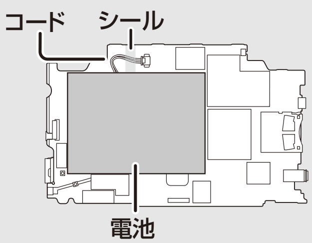
※マイナスドライバーのようなものを溝に引っ掛けて力を加えると外れやすくなります。



8　基板のねじを外す（10本）
9　リード線を持って引き抜く



10　基板を外す
11　シールをはがし、コードを持って引き抜く
12　電池を取り出す
- 電池は両面テープで固定されています。



分解した部品は、乳幼児の手の届くところに置かないでください。

使用済み充電式電池の取り扱いについて
- 端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。
- 分解しないでください。

仕様

電源	DC 3.7 V（内蔵電池使用時）/ DC 5 V、1 A（AC アダプター使用時）
消費電力	3.0 W

充電時間 （周囲温度 25 ℃で充電時）		通常充電：約 3.5 時間 エコ充電：約 4 時間 ● 充電は周囲温度 5 ℃～ 35 ℃で行ってください。
推奨動作温度		0 ℃～ 40 ℃
液晶ディスプレイ （アスペクト比 15:9）		7V 型（V 型は有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です） 画素数：水平 800 ×垂直 480 画面寸法：幅 152.4 mm、高さ 91.4 mm、対角 177.7 mm
スピーカー		300 mW + 300 mW（8 Ω）
入出力端子	**ヘッドホン端子**	φ3.5 mm ステレオミニジャック / 3.0 mW + 3.0 mW（16 Ω 時）
	USB 端子	microUSB / USB2.0（High Speed）
本体寸法		幅 191.5 mm × 高さ 131.0 mm × 奥行 16.6 mm（突起部除く）
最大外形寸法		幅 191.5 mm × 高さ 131.0 mm × 奥行 21.2 mm（JEITA）
本体質量		約 479 g
防水		保護等級：IPX6/IPX7 相当
対応記録メディア		SD メモリーカード（8 MB ～ 2 GB） SDHC メモリーカード（4 GB ～ 32 GB） SDXC メモリーカード（48 GB、64 GB）
プラットフォーム		Android 2.3
CPU		APQ8055　1 GHz
システムメモリー		512 MB
内蔵メモリー		4 GB（うちユーザー使用可能領域：1.94 GB）
無線 LAN	**規格**	IEEE802.11b/g/n 準拠
	伝送方式	OFDM 方式、DSSS 方式
	周波数範囲/チャンネル	2.412 GHz ～ 2.472 GHz / 1 ～ 13 ch
	データ転送速度（規格値※1）	IEEE802.11b/g/n：最大 11 Mbps/最大 54 Mbps/最大 65 Mbps
	アクセス方式	インフラストラクチャモード
	セキュリティー	WPA™ / WPA2™（暗号化方式：TKIP / AES、認証方式：PSK） WEP（64 bit / 128 bit）

※ 1　理論上の速度であり、ご使用環境や接続機器などにより実際の通信速度は異なります。

次のページに続く

<table>
<tr><td colspan="2">Bluetooth®</td><td>Bluetooth® Ver.2.1+EDR
対応プロファイル：A2DP、AVRCP、OPP、SPP</td></tr>
<tr><td colspan="2">GPS</td><td>受信周波数：1575.42 MHz（C/A コード）
測地系：WGS84</td></tr>
<tr><td colspan="2">センサー</td><td>加速度センサー、照度センサー、地磁気センサー</td></tr>
<tr><td rowspan="2">内蔵カメラ</td><td>フロント</td><td>約 30 万画素 / 固定焦点
静止画：640 × 480、320 × 240、176 × 144
動画:640 × 480、352 × 288、320 × 240、176 × 144 / 15 fps</td></tr>
<tr><td>バック</td><td>約 200 万画素 / 固定焦点
静止画：1600 × 1200、800 × 600、640 × 480、
352 × 288、176 × 144
動画:640 × 480、352 × 288、320 × 240、176 × 144 / 15 fps</td></tr>
<tr><td colspan="2">内蔵マイク</td><td>モノラル</td></tr>
<tr><td colspan="2">ポインティングデバイス</td><td>タッチパネル / 感圧式（2 点）</td></tr>
<tr><td rowspan="6">テレビ</td><td>受信チャンネル</td><td>地上デジタルテレビ放送 1 セグメント部分受信サービス（ワンセグ）
UHF13 ch ～ 62 ch（データ放送対応、緊急警報放送受信非対応）</td></tr>
<tr><td>録画ファイル形式 / 画質</td><td>SD VIDEO 規格（ISDB-T Mobile Video Profile）準拠
320 × 240　15 fps（412 kbps）</td></tr>
<tr><td>最大連続録画時間</td><td>8 時間（AC アダプター使用時）</td></tr>
<tr><td>最大録画番組数</td><td>SD カード：容量にかかわらず 1 枚あたり 99 番組
内蔵メモリー：99 番組</td></tr>
<tr><td>予約録画番組数</td><td>最大 32 番組</td></tr>
<tr><td>内蔵メモリー録画可能時間</td><td>約 11 時間</td></tr>
<tr><td rowspan="4">ビデオ※2</td><td>コーデック</td><td>H.264（High Profile level 3.1）、
MPEG-4（Simple Profile level 6）、WMV</td></tr>
<tr><td>画角</td><td>最大 1280 × 720</td></tr>
<tr><td>ビットレート</td><td>最大 6 Mbps</td></tr>
<tr><td>SD Video</td><td>H.264/ISDB-T Mobile Video Profile（CPRM 対応）</td></tr>
<tr><td>写真※2</td><td>再生可能ファイル形式</td><td>JPEGベースライン方式/プログレッシブ方式、DCF準拠、Exif2.2準拠</td></tr>
<tr><td rowspan="4">音楽※2</td><td>サンプリング周波数</td><td>32 kHz、44.1 kHz、48 kHz</td></tr>
<tr><td>伸張方式</td><td>AAC、AAC+、enhanced AAC+、MP3、WMA</td></tr>
<tr><td>チャンネル数</td><td>2 ch、ステレオ</td></tr>
<tr><td>再生可能ファイル形式</td><td>3GP、MP4、M4A、MP3、WMA</td></tr>
</table>

※ 2　記載の条件を満たす場合でも、ファイルによっては正常に再生できないことがあります。
また、アプリケーションによっても対応形式が異なります。詳しくは 83 ページをお読みください。

次のページに続く

電池持続時間

	明るさ：最小	明るさ：最大
ワンセグ視聴	約 6 時間	約 3 時間 30 分
ワンセグ録画	約 5 時間 30 分	約 3 時間
ビデオプレーヤー	約 6 時間 30 分	約 3 時間 30 分
フォトフレーム	約 7 時間 30 分	約 4 時間
お部屋ジャンプリンク	約 5 時間	約 3 時間
音楽プレーヤー	約 24 時間（画面消灯時）	

最小


最大

- 画面の明るさを設定するには 164 ページをお読みください。
- 上記時間は、通常充電で充電した場合です。エコ充電で充電した場合の電池持続時間は、通常充電時の約 90 % の時間となります。

電池持続時間測定条件

ワンセグ視聴	放送波受信
ワンセグ録画	視聴中の番組を録画時 録画先：内蔵メモリー
ビデオプレーヤー	再生ファイル保存先：内蔵メモリー 再生ファイル形式：ワンセグビデオ（SD-VIDEO）
フォトフレーム	スライドショー（BGM なし）
お部屋ジャンプリンク	DIGA 連携
音楽プレーヤー	画面消灯 再生ファイル保存先：内蔵メモリー 再生ファイルの形式：MP3 96 kbps
共通設定	画質モード：ダイナミック イコライザー：フラット 反響音を抑える：オフ 小声を大きくする：オン 音量位置：

- 電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。

次のページに続く

AC アダプター

入力	AC 100 V─ 240 V、50/60 Hz、25 VA
出力	DC 5 V　1.2 A

リチウムイオン充電式電池（内蔵）

電圧 / 容量（最小）	DC 3.7 V / 2400 mAh

内蔵メモリーへの録画可能時間の目安（ビットレート 412 kbps で算出※3）

約 11 時間

SD カードへの録画可能時間の目安（ビットレート 412 kbps で算出※3）

SD カード容量	録画可能時間
128 MB	約 41 分
256 MB	約 1 時間 20 分
512 MB	約 2 時間 39 分
1 GB	約 5 時間 20 分
2 GB	約 10 時間 51 分
4 GB	約 21 時間 19 分
6 GB	約 32 時間 25 分

SD カード容量	録画可能時間
8 GB	約 43 時間 24 分
12 GB	約 65 時間 28 分
16 GB	約 87 時間 20 分
24 GB	約 126 時間 49 分
32 GB	約 175 時間 12 分
48 GB	約 257 時間 31 分
64 GB	約 349 時間 28 分

- SDカードにデータが入っている場合は、録画時間は短くなります。

※ 3 放送局から送信されるビットレート（単位時間当たりの情報量）は、放送局や番組によって異なります。
ここでは、ビットレートの大きい番組（412 kbps）を想定して録画可能時間の目安を示しています。
このため、情報量の少ない番組を録画する場合は、録画可能時間よりも長く録画できます。

- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。
- 本機では、フォントデータの制限により表示できない文字があります。
（表示できない文字は「□」と表示されます）

著作権 / 商標について

- あなたが撮影や録音したものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。個人として楽しむ目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでお気をつけください。
- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- SDXC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
- Microsoft、Windows および Windows Vista は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 本製品は、Microsoft Corporation と複数のサードパーティの一定の知的財産権によって保護されています。本製品以外での前述の技術の利用もしくは配付は、Microsoft もしくは権限を有する Microsoft の子会社とサードパーティによるライセンスがない限り禁止されています。
- “Wi-Fi CERTIFIED”ロゴは、“Wi-Fi Alliance”の認証マークです。
- Wi-Fi Protected Setup のマークは、“Wi-Fi Alliance”の商標です。
- “Wi-Fi”、“Wi-Fi Protected Setup”、“WPA”、“WPA2”は“Wi-Fi Alliance”の商標または登録商標です。
- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、パナソニック株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。他のトレードマークおよび商号は、各所有権者が所有する財産です。
- DLNA, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.
- AOSS™ は株式会社バッファローの商標です。
- mixi はミクシィ社の登録商標です。
- Contains Adobe® Flash® Player and Reader® technology by Adobe Systems Incorporated. Contains Adobe® Flash® Player and Adobe® Reader® software under license from Adobe Systems Incorporated, Copyright ©1995-2012 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Adobe, Flash and Reader are trademarks of Adobe Systems Incorporated.
- 本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされておりません。
    - AVC 規格に準拠する動画（以下、AVC ビデオ）を記録する場合
    - 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録された AVC ビデオを再生する場合
    - ライセンスを受けた提供者から入手された AVC ビデオを再生する場合

  詳細については米国法人 MPEG LA, LLC（http://www.mpegla.com）をご参照ください。
- MPEG Layer-3 オーディオコーディング技術は、Fraunhofer IIS および Thomson からライセンスを受けています。
- その他、本文で記載されている各種名称、会社名、商品名、ロゴなどは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では ™、® マークは一部明記していません。

本製品には、以下のソフトウェアが含まれています。
(1) パナソニックにより、またはパナソニックのために開発されたソフトウェア
(2) パナソニックにライセンスされた第三者所有のソフトウェア
(3) The Independent JPEG Group が開発したソフトウェア
(4) Freetype Project が開発したソフトウェア
(5) GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2 (GPL v2) に基づいてライセンスされたソフトウェア
(6) GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1 (LGPL v2.1) に基づいてライセンスされたソフトウェア
(7) GPL v2、LGPL v2.1 以外に基づいてライセンスされたオープンソースソフトウェア

上記 (5) および (6) に分類されるソフトウェアについては、それぞれ以下の GPL v2/LGPL v2.1 所定の条件をご参照ください。
GPL v2: http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/gpl-2.0.html
LGPL v2.1: http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/lgpl-2.1.html
また、上記 (5) および (6) に分類されるソフトウェアについては、多数の人が著作権を保有しています。これらの著作権者の著作権表示については、ソースコードを記録した配布メディアをご参照ください。

これら GPL、LGPL の条件で利用許諾されるソフトウェア（GPL/LGPL ソフトウェア）は、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。

パナソニックは、製品発売から少なくとも 3 年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいたすべての方に対して、ソースコードの提供に必要な物理的コストを上回らない程度の料金と引き換えに、GPL/LGPL ソフトに対応した完全かつ機械で読み取り可能なソースコードを提供します。
問い合わせ窓口：　oss-cd-request@gg.jp.panasonic.com

また、上記の GPLv2/LGPL ソフトに対応したソースコードは、以下のウェブサイトで、誰でも自由に入手することができます。
http://panasonic.net/avc/oss/dmp/

上記 (5)、(6) および (7) に分類されるソフトウェアについては、それぞれ製品のホームの設定メニューから「機器情報」→「法的情報」→「オープンソースライセンス」で表示される所定の条件をご参照ください。

Adobe エンドユーザーライセンス契約

本製品には Adobe Systems Incorporated または Adobe Systems Software Ireland Limited（以下「Adobe」とする）から提供されている以下のソフトウェア（以下「本ソフトウェア」とする）が含まれています。

- Adobe Flash® Player
- Adobe Reader®

本ソフトウェアの全部または一部を使用した場合は、特に以下の制限を含む本契約上のすべての条件に同意したものと見なされます。
本契約にお客様が同意した場合、本契約はお客様、および本ソフトウェアを取得し、かつ自らの利益のために本ソフトウェアを使用する法人に対して強制力があります。
同意しない場合は、本ソフトウェアを使用しないでください。

お客様は本ソフトウェアを配布およびコピーすることはできません。
お客様は本ソフトウェアを修正、改変することはできません。
お客様は本ソフトウェアをリバースエンジニアリングしたり、逆コンパイルしたり、逆アセンブルしてはならず、本ソフトウェアのソースコードを解明しようと試みないものとします。
Adobe は、いかなる場合においても、損害、費用、派生損害、間接損害、付随的損害、特別損害、または利益の喪失につき、お客様に対して賠償する責を負わず、懲罰的損害賠償も行わないものとします。
当該損害の発生の可能性につき Adobe が認識していた場合においても同様とします。
上記の制限および排除は、お客様の居住法域の法律により認められる範囲において適用されます。
本契約に基づくまたは関連した Adobe の損害賠償責任の総額は、本ソフトウェアに対して支払われた金額があれば、その金額に制限されるものとします。
ただし、Adobe の過失または不法行為（詐欺）により生じた死亡または身体傷害に関して Adobe がお客様に負う責任は、本契約のいかなる規定によっても制限されません。
ソフトウェアのバージョンによってはアクセスできないコンテンツがあります。

さくいん

英数字・記号

あ行

か行

さ行

次のページに続く

パナソニック株式会社
AVCネットワークス社

〒571－8504　大阪府門真市松生町1番15号

F0512NS5072